地域介護.福祉空間整備事業

上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事

図 面 リ ス ト

平成２０年９月

D－１	設計概要書	D－20	玄関．廊下他展開図	E－１	電気設備特記仕様書
D－２	建築工事特記仕様書１	D－21	研修室他展開図	E－２	電 灯 幹 線 設 備 図
D－３	建築工事特記仕様書２	D－22	調理室他展開図	E－３	電 灯 設 備 図
D－４	建築工事特記仕様書３	D－23	建具キープラン	E－４	照 明 器 具 表　　分 電 盤 図
D－５	建築工事特記仕様書４	D－24	建具表１(金属製建具)	E－５	弱 電 設 備 図
D－６	建築工事特記仕様書５	D－25	建具表２(木製建具)		
D－７	建築工事特記仕様書６	D－26	雑．金物リスト		
D－８	建築工事特記仕様書７	D－27	現 況 配 置 図(解 体．撤 去 他)		
D－９	仕 上 表				
D－10	配置図・(外構図)・面積表				
D－11	平 面 詳 細 図				
D－12	立 面 図			M－１	機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書
D－13	基礎伏図・断面詳細図			M－２	機械設備･配置図･凡例
D－14	天 井 伏 図			M－３	機械設備･機器表
D－15	小屋伏図			M－４	機械設備･衛生器具表
D－16	研修室詳細図			M－５	機械設備･平面詳細図（暖房）
D－17	和室．研修室詳細図			M－６	機械設備･平面詳細図（衛生）
D－18	調理室．トイレ詳細図			M－７	機械設備･施工標準図
D－19	玄 関 詳 細 図				

Archi＋Urban

株式会社
エー･アンド･ユー設計事務所

1. 工事名称

工事名称	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	建設主 住所氏名	箕輪町長　平沢豊満
建設地	（地名地番） 上伊那郡箕輪町大字中箕輪 5702-1		上伊那郡箕輪町大字中箕輪10298 〒 399-4695　TEL 0265-79-3111
主要用途	老人福祉施設		
工事種別	(新築)・増築・別棟増築・改築・改修（大規模の修繕）・室内装飾 用途変更（大規模の模様替）・仮設建築・解体・移設・移転	工期	着工　H20.　竣工　H21.

2. 敷地状況

敷地面積	公簿　㎡　（＝　坪）	建ぺい率　基準建ぺい率	60 %
	(実測) 281.45 ㎡　（＝　坪）	容積率　基準容積率	200 %
用途地域	住居専用（第　種）・住居・近隣商業・商業・準工業・工業 工業専用・(指定なし)	日影制限 平均地盤からの高さ 敷地境界線より5mを超え10m以内の範囲 敷地境界線より10mを超える範囲	m ・ ・　時間内 ・　時間内
防火地域	防火・準防火・(指定なし・)特定行政庁の指定地域		
その他の地域地区	(都市計画区域内)・都市計画区域外・市街化区域・市街化調整区域・特別工業地区・特別用途地区・美観地区・再開発事業地区 特別街区・改良地区・文教地区（第　種）・風致地区（第　種）・高度地区（第　種）・駐車場整備地区 電波伝搬障害防止地区・多雪地区・災害危険地区・緑地地区・土地区画整理事業地区・宅地造成工事規制地域・国立公園 国定公園・河川敷・その他		

3. 構造・規模

構造	SRC造・RC造・PC造・鉄骨造・軽量鉄骨造・CB造・木造・(その他)	階　数	(B　) (F 1) (P　)
構造形式	ラーメン・壁・立体トラス・シェル・折版・(その他)（軸組工法）	最高高さ	6.470 m
基礎	地盤支持(ベタ)布・独立）　その他（　） 杭支持（RC杭・PC杭・アースドリル・ペノト・深礎・その他　）	最高軒高	3.970 m
増築予定	無し	その他	

4. 面　積

	申請部分	申請以外の部分	合　計	建ぺい率　・　容積率	その他（ピロティー・バルコニー等）
建築面積	140.68 ㎡（＝　坪）	㎡（＝　坪）	140.68 ㎡（＝　坪）	49.98 % ≦ 許容 60 %	
延床面積	137.04 ㎡（＝　坪）	㎡（＝　坪）	137.04 ㎡（＝　坪）	対象面積　㎡ 48.69 % ≦ 許容 200 %	

5. 床面積

階　別	申請部分	申請以外の部分	計	主要用途
	㎡	㎡	㎡	
1階	137.04 ㎡	㎡	137.04 ㎡	老人福祉施設
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	

6. 別途工事

7. 外部仕上

屋　根	ガルバリウム鋼板　(横葺･瓦棒葺)		
	瓦棟+鬼瓦		
外　壁	ＡＬＣ　t50　アクリル系吹付けタイル		
軒　裏	ケイ酸カルシウム板 t−6 AEP塗装		
庇・軒裏	特殊ロックウール吸音板 t−12（軒天用）		
	ＰＢ t−9.5下地		
開口部	アルミサッシ		

8. 外部金物

	材質・寸法	防錆・仕上	取付場所	数量		材質・寸法	防錆・仕上	取付場所	数量
丸　環					旗竿金物				
手　摺	別図参照				沓拭マット・枠				
タラップ					換気孔	別図参照			
樋	別図参照								
飾　枡									
ルーフドレイン									
面格子	別図参照								

9. その他工事範囲

種別		工事有 含む	工事有 別途	備考	種別		工事有 含む	工事有 別途	備考	種別		工事有 含む	工事有 別途	備考
敷地造成	敷地造成				付属備品	社名板				電気（電気設備工事に含む）	受変電			
	整地	○				表札板・文字					自家発電			
	擁壁					黒板・掲示板		○			蓄電池			
	排水					郵便受	○				動力	○		
	道路					定礎板					電灯コンセント	○		
	橋梁										照明器具	○		
	護岸										電話機器			
	防潮設備					可動家具		○			電話配管	○		
						固定椅子					インターホン			
						仕器備品		○			電気時計			
撤去工事	在来基礎撤去	○				カーテン	○				テレビ共同聴視	○		
	埋設物撤去	○				ブラインド	○				放送	○		
	工作物撤去	○				敷物・マット					火災報知器	○		
						装飾物					避雷針			
											煙感知連動			
移設工事	在来建物撤去													
	工作物移設													
	樹木移設									給排水衛生ガス（機械設備工事に含む）	給水	○		市水・井水
	既存物置										給湯	○		中央・局所
											衛生器具	○		
解体工事	解体工事	○									防災（消火栓等）			
					補償	日照影響					ガス	○		
外構	植樹造園					電波障害					給水処理装置			受水槽　高架水槽
	舗装	○				騒音					廃水処理装置			し尿浄化槽
	路面駐車場					風害					排水通気	○		
	門・塀					近隣工作物					排水(下水)	○		
	盛土					隣家補償								
	テラス									冷暖房換気	暖房	○		
	パーゴラ										冷房			
	外灯										換気	○		
											防災（排煙）			
工作物	看板													
	広告板									昇降機	エレベータ			
	広告鉄塔				その他						エスカレータ			
	ネオン										ダムウェータ			
	遊戯施設													
	ゴンドラ													
	物干									その他（機械設備工事に含む）	暖房器具	○		
	塵芥焼却炉													
	独立煙突													
	非難器具													
	物置													
	ポンプ室													

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	設計概要書		08.9	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第168045号
管理建築士伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根　297-2
TEL (0265)79−0797 ・ FAX (0265)79−0533

仕 様 書

Ⅰ 工事概要

地域介護.福祉空間整備事業
上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事

1. 工事場所　上伊那郡箕輪町大字中箕輪 5702-1

2. 敷地面積　281.45 ㎡

3. 工事種目　新築工事　・床面積　別図参照　㎡

㎡

・構造　木 造　1 階

4. 工事範囲　設計図書に示された範囲とする。

5. 設計図書　本工事における設計図書及び優先順位は下記とする。
1）質疑応答書
2）現場説明記録
3）建築工事特記仕様書・電気設備工事・機械設備工事特記仕様書(長野県仕様)に準ずる
4）一般設計図書
5）公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成19年版
6）建築工事標準詳細図
（全て最新版）

6. 記　録　完成図その他
・箕輪町の定める提出物とする。

材料試験 ――― 監督員の指示によるものとし、原則として公的機関で行うものとする。
手続き等 ――― 本工事における手続き等は請負者の負担とする。（建築確認申請、完了検査申請以外）
社内検査 ――― 請負者は、各工事を完了した場合社内検査を実施し、結果を監督員に報告し、承諾後に監督員が指示指定承諾認定検査及び、試験を行っても、当該工事に関する責は、請負者に有るものとする。

4. 工事範囲
※「3. 工事種目」全てを工事範囲とする。
・「3. 工事種目」のうち ＿＿＿＿＿＿ の工事範囲は下記表のとおりとする。
ただし、他の工事種目は全て今回工事範囲とする。

2 仮設工事	工事範囲全て
3 土工事	
4 地業工事	
5 鉄筋工事	
6 コンクリート工事	
7 鉄骨工事	
8 コンクリートブロック・ALCパネル押出成形セメント板工事	
9 防水工事	
10 石工事	特記なき場合、全て今回工事範囲
11 タイル工事	
12 木工事	
13 屋根及びとい工事	
14 金属工事	
15 左官工事	
16 建具工事	
17 カーテンウォール工事	［別 途］
18 塗装工事	
19 内装工事	
20 ユニット及びその他の工事	
21 外　構	

Ⅱ 建築工事仕様

1. 共通仕様
(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成19年版）」（以下、「標仕」という。）による。
(2)上記仕様書による以外は下記による
⊙建築工事監理指針
⊙建築工事標準詳細図　国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課監修　（最新版）
⊙公共住宅標準詳細設計図集　（最新版）
⊙木造住宅工事共通仕様書　住宅金融普及協会(最新版)――(特に建築金物類)
⊙木造建築工事標準仕様書　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
⊙鉄筋コンクリート構造配筋要領　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
⊙鉄骨設計標準図　建築大臣官房官庁営繕部監修(平成2年版)
⊙工事写真の撮り方(改訂版)建築編　建築大臣官房官庁営繕部監修
⊙長野県建築工事写真撮影要領　長野県住宅部施設課制定
⊙建築関係書類等作成の手引(公共建築工事管理第4編)　長野県住宅部施設課制定
⊙建築工事公害災害防止対策要綱　建築工事編　建築省建築経済局建設業課 住宅局建築指導課監修
⊙工事現場の環境改善及び建築副産物の適正処理実施要領　長野県住宅部制定

2. 特記仕様
(1) 項目は、番号に○ 印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、⊙ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙ 印と※ 印の付いた場合は、共に適用する。
(3) 特記事項に記載の（　　）内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
(4) 特記事項に記載の（別　　）は（5.3.7）による別図「各部配筋」の当該項目を示す。
(5) 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また（ ）内は製品名を示す。
(6) Ⓖ 印は「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」の特定調達品目を示す。

章	項　目	特　記　事　項
1 一般共通事項	① 適用基準等	⊙建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課監修　平成13年版） ⊙工事写真の撮り方（改訂第二版）建築編（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修） ⊙工事現場の環境改善及び建設副産物の適正処理処理実施用網 ⊙書類作成
	2 工事実績情報の登録	※適用する　(1.1.4)
	3 品質計画	・建築基準法に基づく風圧区分等を必要とする場合は次による。　(1.2.2) ※風速（Vo＝　　） ※地表面粗度区分（ ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ） ・積雪区分 建告示第1455号 別表（　） ・
	4 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。　(1.3.3) ・要　・不要 （電気設備工事に含む）
	5 条件明示項目	(1.3.5)
	⑥ 発生材の処理等	※現場説明書による ⊖構外搬出適切処理　(1.3.8)
	⑦ 建築材料等	本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、ＪＩＳ及びＪＡＳマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の（1）～（6）の事項を満たすものとする。 （1）品質及び性能に関する試験データが整備されていること （2）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること （3）安定的な供給が可能であること （4）法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること （5）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること （6）販売、保守等の営業体制が整えられていること なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関（（社）公共建築協会 他）が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。 また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。
	⑧ 化学物質を放散する建築材料等	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の１）から５）を満たすものとする。 １）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 ２）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 ３）接着剤はフタル酸ジｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 ４）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 ５）１）、３）及び４）の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 規制対象外 ①ＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の5第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 ａ．非ホルムアルデヒド系接着剤使用 ｂ．接着剤等不使用 ｃ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 ｄ．ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 ｅ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 ｆ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 第三種 ①ＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ③旧ＪＩＳのＥｏ規格品 ④旧ＪＡＳのＦｃｏ規格品
	⑨ 特別な材料の工法	標仕に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。
	10 技能士	(1.5.2) 適用工事種別 ／ 技能検定の職種 鉄筋工事 ／ ⊙鉄筋施工（鉄筋組立て作業） コンクリート工事 ／ ⊙型枠施工 鉄骨工事 ／ ・とび ブロック・ALCパネル工事 ／ ・ブロック建築 ⊙ALCパネル施工 ・中空押出セメント板施工 防水工事 ／ ・アスファルト防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・塗膜防水工事作業 ⊙シーリング防水工事作業 石工事 ／ ・石材施工（石張り施工） タイル工事 ／ ⊙タイル張り 木工事 ／ ⊙建築大工 屋根及びとい工事 ／ ⊙建築板金（内外装板金作業） 金属工事 ／ ⊙内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業） 左官工事 ／ ⊙左官 建具工事 ／ ⊙サッシ施工 ⊙ガラス施工 ・自動ドア施工 カーテンウォール工事 ／ ・カーテンウォール施工 ・サッシ施工 ・ガラス施工 塗装工事 ／ ⊙塗装（建築塗装作業） 内装工事 ／ ⊙プラスチック系床仕上げ工事作業 ⊙ボード仕上げ工事作業 ⊙表装（壁装作業） 植栽工事 ／ ・造園
	⑪ 化学物質の濃度測定	(1.5.9) 施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度測定し、報告すること。 測定はパッシブ型採取機器により行う。 着工前の測定　・行う 測定対象室　⊙図示 ・［廊下、各WC、研修室、調理室.和室 ］ 測定箇所数　⊙図示 ・各部屋１ヶ所 報告の様式等については監督員の指示による。
	⑫ 完成図等 ※監督員の指示するものを提出すること。	※作成する ・作成しない　(1.7.1～3)（表1.7.1） ※完成図 提出部数 ⊙※各２部 ・ 部（A3版第2原図及び電子媒体（CD-R）） ※施工計画書 提出部数 ⊙※３部 ・ 部 ※施工図 提出部数 ⊙※３部 ・ 部 ※保全に関する資料 提出部数 ⊙※３部 ・ 部
	⑬ 完成写真	下記のものを監督職員に提出する。ただし、原板は撮影業者の保管とする。 分類・規格 ／ 撮影箇所数 ／ 提出部数 ／ 原板の大きさ（mm） ⊙カラー ※キャビネ版 ※べた焼（他に外観正面1カットのみ5枚（カラーキャビネ版）提出） ／ 外部（ 4 ）内部（ 10 ） ／ ※2 ・6 ／ ※100×125以上 ・ ※カラー半切木製パネル 324×400（mm） ／ 外部（　）内部（　） ／ ※ 2 ⊙電子データ ／ 外部（　）内部（　） ／ ※ 2 ／ ※200万画素以上 ※300dpi以上 100×125以上の原板を使う場合は、監督職員にあらかじめべた焼を提出し確認を受ける。 電子データは、RGB（フルカラー）、JPEG形式最高画質とし、CD-Rにて提出とする。 撮影業者 ※監督職員の承諾する撮影業者（ただし、建築完成写真撮影の実績のある業者とする。）
	⑭ 設備工事との取合い	設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。
	⑮ 設計ＧＬ	※図示 ⊙設計ＧＬ＝現状ＧＬ
	⑯ 工事写真	・「営繕工事電子納品要領（案）（平成14年11月改訂版）」による。 ※監督員と打ち合わせを行い承諾受ける事。

② 仮設工事

① 監督職員事務所　規模及び仕上げの程度は現場説明書による　(※)　1号 10㎡程度　(2.3.1)

② 工事用水　構内既存の施設　※利用できない　(・)利用できる (※)有償　・無償）　(2.3.1)

③ 工事用電力　構内既存の施設　※利用できない　(・)利用できる (※)有償　・無償）　(2.3.1)

③ 土工事

① 埋戻し及び盛土　種別　・A種　(※)B種　・C種　・D種　(3.2.3)（表3.2.1）
・建設汚泥から再生した処理土　G

② 建設発生土の処理　※現場説明書による　(○)構外搬出適切処理　(3.2.5)
・構内指示の場所にたい積　・構内指示の場所に敷き均し

④ 地業工事

1 既製コンクリート杭地業　種類　(4.3.1～2)
※高強度プレストレストコンクリート杭
・

	杭径（mm）	杭長（m）及び種別	継手数	セット数	備考
試験杭					
本　杭					

杭頭の処理　※切断しない　・　(4.3.7)
先端部形状　※開放形　・閉そく平たん形　(4.3.2)
杭の継手　建築基準法に基づく指定又は認定を受けた継手を使用してもよい。　(4.3.6)
施工法　(4.3.3～5)
・特定埋込み杭工法
工法　・プレボーリング拡大根固め工法　・中堀拡大根固め工法
H13国交告1113号第6による支持力算定式でα=250程度を採用できる工法
杭周固定液　・使用する
・セメントの種類　6章コンクリート工事のセメントの種類による

2 場所打ちコンクリート杭地業　コンクリートの種別及び設計基準強度　(4.5.3)（表4.5.1）
（　　）種かつ（　　）N/㎟ 以上
鉄筋の種類　5章鉄筋工事の鉄筋の種類による　(4.5.3)
堀削工法　・アースドリル工法（・安定液使用　・無水堀削）　(4.5.4)
・リバース工法
・オールケーシング工法（孔内の水張　・行う　・行わない）
・場所打ち鋼管コンクリート杭工法　(4.5.5)
・拡底杭工法（※安定液使用　・　　）
側壁測定　・行う（　　）　・行わない　(4.5.4)
セメントの種類　6章コンクリート工事のセメントの種類による

③ 砂利地業　(※)再生クラッシャラン　G　・切込み砂利及び切込み砕石　(4.6.3)

④ 床下防湿層　施工箇所　※建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下（ピット下を除く）t＝0.15㎜　(4.6.6)

⑤ 鉄筋工事

① 鉄筋の種類　(5.2.1)（表5.2.1）

種類の記号	呼び名（mm）
(・)SD295A	(※)D16以下　・　基礎・土間コンクリート
・SD345	※D19以上　・
(※)JIS　G3112規格品(鉄筋コンクリート用棒鋼)	

② 鉄筋の継手　呼び名19㎜以上の柱、梁の主筋　※ガス圧接 (○)重ね継手　(5.3.4)

③ 鉄筋の最小かぶり厚さ　最小かぶり厚さは目地底から算定する。　(5.3.5)
・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。

施工箇所	標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）
(・)柱、梁、壁及び庇などの外気に接する打放し面	※10　・
(・)上記以外	共通仕様書他による

4 既製コンクリート杭の杭頭補強　・A形　・B形　※図示　(5.3.1)（別1.1）

5 最上階柱頭補強　※行う　・行わない　(別2.1)

6 帯筋　※H形（口は除く）　(別2.2)

7 壁開口部の補強　一般壁　・A形　※B形　(○)図示（床下換気口他）　(別4.2)（別表4.3～4）
耐震壁　※図示

8 梁貫通孔の補強形式　※H形　・MH形　・M形　(別7.1)（別表7.1～3）

9 機械吊上げ用フック　・A種　・B種　・C種（　　ヶ所）　(別7.3)

10 圧接完了後の試験　※超音波探傷試験　・引張試験　(5.4.9)

11 溶接金網　JIS　G3551規格品　網目の形状・寸法(100□、50□)　鉄線の径(Φ6)

⑥ コンクリート工事

① 普通コンクリートの設計基準強度　(6.1.4)

設計基準強度Fc（N/㎟）	施工箇所
(※)21　（＋3N）	建物躯体
(・)18	上記以外
(※)JIS　A5308による規格品 コンクリート中の塩化物総量 (※)0.30kg/m3以下	

(※)上伊那生ｺﾝ事業組合の強度補正値他によりｺﾝｸﾘｰﾄの温度補正を行う

② レディーミクストコンクリートの類別　(※)Ⅰ類　・Ⅱ類　(6.1.5)（6.4.1～2）（表6.1.1）

③ スランプ他　工作物のスランプ　15又は18cm　(6.2.3)
(※)所要スランプ値 6.5.1表による
(※)単位水量　185kg/m3以下　(6.3.2)（6.13.2）（6.16.2）（表6.3.1）

④ セメントの種類　(※)普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
・高炉セメントB種　G　（・　　）

普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。

水和熱	7d	352J/g以下
	28d	402J/g以下

⑤ 骨材の種類　アルカリシリカ反応による区分　(6.3.3)（6.5.4）
※A
・B（※コンクリート中のアルカリ総量Rt＝3.0kg/㎥ 以下）

⑥ 混和材料　※混和剤　・混和材　(6.3.5)（6.4.8）

7 無筋コンクリート　設計基準強度　※18N/㎟　祖骨材の最大寸法　25㎜(捨てコン)　(6.14.3)

⑧ コンクリート躯体表面の処理　外装タイル後張り面の躯体表面の処理
MCR工法を行う場合は、せき板面にMCR工法用気泡ポリエチレンシート張りとし、仕上がり面凹凸状態とする。高圧水洗工法の目荒しを行う場合は、水圧50N/㎟ 以上かつ、2.5分/㎡ 以上とし、施工計画書を監督に提出し承諾を受ける。また、目荒しの状態は、事前に監督職員に承諾を受ける。
コンクリートの増打ち厚さ　※20㎜
(※)施工範囲は図示による。

9 断熱材兼用型枠　適用及び適用個所について
標仕19章内装工事14断熱材による。

⑩ 型　枠　せき板の種別
(・)打放用型枠(地上部分)
(・)普通型枠(地上部分)

7 鉄骨工事

① 鉄骨の製作工場　製作工場の加工能力　(7.1.3)
(・)監督職員の承諾する製作工場
・建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた（株）日本鉄骨評価センター又は（社）全国鐵構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「（桧討）グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場。

入熱、パス間温度の溶接条件
適用箇所　・図示　・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部
鋼材と溶接材料の組み合わせと溶接条件
※図示　・

② 施工管理技術者　適用する　(7.1.4)

③ 鋼材　構造用鋼材　(表7.2.1)

規格		
(・)JIS G3136	建築構造用圧延鋼材 SN400A･SN400B･SN400C	
(・)JIS G3138	建築構造用圧延棒鋼 SNR400A･SNR400B	
(・)JIS G3101	一般構造用圧延鋼材SS400	
・JIS G3106	溶接構造用圧延鋼材SM400、SM490A	
・JIS G3114	溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材SMA400、SMA490	
・JIS G3444	一般構造用炭素鋼鋼管STK400、STK490	
・JIS G3466	一般構造用角形鋼管STKR400、STKR490	
・JIS G3350	一般構造用軽量形鋼SSC400	
・JIS G3352	デッキプレート	
・JIS G5201	溶接構造用遠心力鋳鋼管SCW490-CF	

鋼材の材質　(7.2.1)（7.2.10）（表7.2.1）

種類の記号	使用箇所		規格等
鋼　材	SN400		※ＪＩＳ規格による
角型鋼管			※ＪＩＳ規格による
梁ブラケット			※ＪＩＳ規格による
柱　脚			※ＪＩＳ規格による
軽量形鋼	SSC400		※ＪＩＳ規格による
高力ボルト	F10T		
加工ﾌﾟﾚｰﾄ	SN400		

4 スカラップ　改良型スカラップ

5 エンドタブ　鋼製エンドタブ
切断する個所（　　）

6 高カボルト　※トルシア形高力ボルト　(・)JIS形高力ボルト　・溶融亜鉛めっき高力ボルト　(7.2.2)（7.12.4）

7 溶接部の試験　AOQL　※4.0%　・2.5%　(7.6.11)
検査水準　※第6水準　・図示　(7.6.11)（表7.6.2）

試験の種別	試験箇所	試験方法
※超音波探傷試験	完全溶込み溶接部	※標仕7.6.11（b）による ・図示
・放射線試験		
・マクロ試験		

8 耐火被覆　(7.9.2～6)

種別		所要性能及び適用構造部位
・ラス張りモルタル塗り		
・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール	
	・半乾式吹付けロックウール	
	・湿式ロックウール	
	・	
・耐火板張り		

9 アンカーボルトの保持及び埋込み工法　・構造用アンカーボルト　(※図示　・　　)
・建方用アンカーボルト　(・A種　※B種　・C種)　(7.10.3)（表7.10.1）
※ベースバック工法

10 柱底均しモルタル工法　※A種　・B種　(7.2.9)（7.10.3）（表7.10.2）
無収縮モルタル

混和材	セメント系（酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。
セメント	JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通または早強ポルトランドセメントとする。
砂	土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。
配合比	（各重量比） （セメント＋混和材）：砂＝1：1

Archi+Urban　株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録　上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録　第１６８０４５号
管理建築士 伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根　297-2
TEL (0265)79－0797 ・ FAX (0265)79－0533

⑦ 鉄骨工事

11 溶融亜鉛めっき工法

(7.12.3) (表14.2.2)

亜鉛めっきの種別	材　料	適用部位
A種	最低板厚4.5mm以上の形鋼、鋼板	
B種	最低板厚3.2mm以上、4.5mm未満の形鋼、鋼板	
C種	普通ボルト、アンカーボルト 最低板厚2.3mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板	

素地ごしらえは、JIS H 9124溶融亜鉛めっき作業指針による。

⑧ コンクリートブロック・ALC・押出成形セメント板工事

1 補強コンクリートブロック造

※空洞ブロック16　・空洞ブロック16－W　(8.2.2)

2 コンクリートブロック帳壁及び塀

※標仕表8.3.1及び下表による　(8.3.2)

適用箇所		厚さ（mm）
・間仕切壁 ・地下二重壁 ・外壁 ・ライニング部		・100
・塀	高さ　２m以下	・120
	高さ　２mを超える	・150
・衛生配管用裏積みブロック		・100 ・

3 ＡＬＣパネル　(8.4.2～6) (表8.4.3～4)

種　類	単位荷重（N/㎡）	厚さ（mm）	取付け工法種別
・外壁パネル	・1180 ・1960	※100 ⊙50 ・	・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種
・間仕切壁パネル		※100 ・	・Ｂ種 ・Ｃ種 ・Ｄ種 ・Ｅ種
・屋根パネル(天井)	・980	※100 ・	※標仕8.4.6による
・床パネル	・2350 ・3530	・100 ・150	

・床パネルの耐火性能（・1時間 ・2時間）

4 押出成形セメント板（ECP）　(8.5.2～6) (表8.5.1～2)

種　類	表面形状	厚さ（mm）	幅（mm）	工法種別
・外壁パネル	※Ｆ ・Ｆ－Ｒ			・Ａ種 ・Ｂ種
	・Ｄ ・Ｄ－Ｒ			
	・Ｔ ・Ｔ－Ｒ			
・間仕切パネル	※Ｆ ・Ｆ－Ｒ			・Ｂ種 ・Ｃ種
	・Ｄ ・Ｄ－Ｒ			
	・Ｔ ・Ｔ－Ｒ			

耐火性能　・有り（　　）
・無し

⑨ 防水工事

1 アスファルト防水　(9.2.2～3) (表9.2.3～8)

種　別	施工箇所
※ＡＩ－２	
・Ａ－２	
・Ｄ－２	
・ＢＩ－２	
・	

アスファルト　※３種 ・４種　(9.2.2)
断熱工法の断熱材　厚さ（mm）　※25 ・　(9.2.2)
ただし、特定フロンを含まないもの。
立上り部の保護
・乾式保護材　※押出成形セメント板（厚さ 15mm）　(9.2.5)

2 改質アスファルトシート防水　(9.3.2～4) (表9.3.1)

種　別	・ＡＳ－１ ・ＡＳ－２	厚　さ	（　　）
施工箇所	・		

3 合成高分子系ルーフィングシート防水　(9.4.2～3) (表9.4.1)

種　別	厚さ（mm）	施工箇所	仕上げ塗料塗り	使用分類
・Ｓ－Ｆ１	※1.2 ・		・シルバー	※非歩行
・Ｓ－Ｆ２	※2.0 ・		・カラー	・軽歩行
・Ｓ－Ｍ１	※1.5 ・			
・Ｓ－Ｍ２	※1.5 ・			
・Ｓ－Ｍ３	※1.2 ・			

4 塗膜防水　(9.5.2～3) (表9.5.1～2)

種　別	施工個所	備　考
・Ｘ－１		仕上げ塗料塗り ・シルバー ・カラー
・Ｘ－２		
・Ｙ－１	地下外壁防水	Ｙ－２工法の保護シート
・Ｙ－２		※適用する ・適用しない

脱気装置
・設ける　材質（　　）　設置数量（　　㎡ 当たり１箇所）

⑤ シーリング

下表以外は、標仕表9.6.1による　(9.6.2) (表9.6.1)

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
※建築工事共通仕様書	「被着体の組み合わせとシーリングの種類」による

種　別	耐 久 性	材　種
・　A種	9030G	・シリコーンシーリング材（1成分形）高モジュラス形
・　C種	8020	・変成シリコーンシーリング材（2成分形）
		⊙ポリウレタンシーリング材（2成分形）
		・ポリサルファイド系シーリング材

⑩ 石工事

① 天然石張り
※

石の種類・表面仕上げ　(10.2.1) (表10.2.1～2)

施工箇所	種　類	産地・名称	厚さ（mm）	仕上げの種類
上りカマチ	御影石		図示	図示

2 テラゾ張り

種石の種類　※大理石 ・　(10.2.1) (表10.2.2)
表面仕上げ　※本磨き ・
形状・寸法　※図示

3 壁の石張り工法

外壁石張り　(10.3.2～3) (10.5.2～3)
工法
・外壁湿式工法（※流し筋工法 ・　　）
・乾式工法
石裏面処理　・行う（・小口共）
裏打ち処理　・行う
ドレインパイプ　※ステンレスSUS304 ・

・内壁石張り　(10.4.2～3) (10.5.2～3)
工法
・内壁空積工法（※あと施工アンカー横筋流し工法 ・あと施工アンカー工法）
・乾式工法
裏打ち処理　・行う

4 床及び階段の石張り

床石張りの裏面処理　・行う　(10.6.2)
屋内のワックス掛け　・行う　(10.1.5)

⑪ タイル工事

① 陶磁器質タイル

タイルの種類　(11.2.1)

施工箇所	形状寸法（mm）	きじ 磁器	きじ せっ器	きじ 陶器	うわぐすり 施ゆう	うわぐすり 無ゆう	役物 あり	役物 なし	色 標準	色 特注	再生材の適用G	備考
床.巾木		⊙	・	・	⊙	・	・	⊙	⊙	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

役物：標準的な曲がり（小口、標準、二丁、屏風）の役物は一体成形とする
タイルの見本焼き　※行わない ・行う（※外壁タイル ・　　）

2 張り付け用材料

既成調合モルタル

保水率（%）	単位容積質量（kg/l）	接着強さ（N/mm²） 標準時	接着強さ（N/mm²） 温冷繰返し後	長さ変化率（%）	曲げ強さ（N/mm²）
70.0以上	1.80程度	0.60以上	0.40以上	0.20以下	4.0以上

接着剤のホルムアルデヒド放散量　※規制対象外 ・第三種　(11.2.3)

3 壁タイル張りの工法

内装タイル　※壁タイル接着剤張り ・積上げ張り　(11.3.3) (表11.3.2)

外装タイル　※密着張り ・マスク張り
躯体表面の処理　・行わない ※行う（施工範囲 ※図示 ・　　）
躯体表面の処理方法　ＭＣＲ工法又は目荒し工法（６章コンクリート工事）
下地モルタル塗り　※標仕15.2.2～15.2.5
タイルの試験張り　※行わない ・行う（※外壁タイル ・　　）　(11.2.1)

4 陶磁器質タイル型枠先付け工法

(11.2.2) (11.4.2) (表11.4.1)

種　別	適用タイル	タイル型枠先付け面のせき板
※タイルシート法	・小口タイル	※標仕6.9.3［材料］(b) (2) 又は
・目地桟工法	・二丁掛タイル	金属製タイル先付け用パネル
・桟木法	大型タイル	・

⑫ 木工事

① 木材の品質

※標仕12.2.1　・市販品　(12.2.1)
・保存処理木材を適用する箇所（　　）
※標仕表12.2.3による　⊙米栂［⊙見えがかり JIS規格品 上小節 / ⊙見えがくれ JIS規格品 1等］(12.2.1) (表12.2.3)

② 樹種
(⊙図示による)

・代用樹種を適用しない箇所 …監督員と打ち合わせを行うこと

※ 化粧木部、上小節　ー米栂

3 集成材等 G　(12.2.2)

品　名	規格・品質	芯材の種類	化粧単板の樹種
※集成材	※一般材	⊙たも ・なら ・しおじ	
・構造用集成材	・１種 ※２種 ・３種	・	
⊙造作用集成材	※１等 ・２等	⊙ たも	
・化粧ばり造作用集成材	※１等 ・２等	・	・

ホルムアルデヒドの放散量　※規制対象外 ・第三種

④ 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。　(12.2.6)
ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤（以下、「ユリア樹脂等」という。）を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外 ・第三種

⑤ 防腐・防蟻処理

行う箇所（ 土台、柱(見え掛り以外・土間コンクリート上端より1mの範囲 ）
防腐処理　※行う（※土間コンより１ｍ以内木部　）　(12.2.8)
防蟻処理　⊙行う（※土間コンより１ｍ以内木部　）　(12.2.9)
防腐、防蟻処理の種類、品質
表面処理用木材保存剤（防腐・防蟻剤）は監督職員の承諾するものとする。

⑥ 床板張り

フローリング及び縁甲板張り床　(12.7.1) (表12.7.1)

下張り用床板	※無し		
	⊙有り	※合板張り	ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種
		・板張り	
床板	※単層フローリング（標仕19.5.2による）		ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種
	⊙WPCﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ		※久松同等 ※規制対象外

⑬ 屋根及びとい工事

① 長尺金属板葺　(13.2.2～3) (表13.2.1)

屋根葺形式	長尺金属板の種類	板厚（mm）
⊙ 横平葺 ⊙ 心木無瓦棒葺 ・ 立平葺	⊙ ガルバリウム鋼板 (ｼｰﾘﾝｸﾞ使用)	※0.4

2 折板葺　(13.3.2～3) (表13.2.1)

形　式	※重ね形 ・はぜ締め形 ・かん合形
形状（mm）	山高（ 90 ） 山ピッチ（ ） 板厚※0.6 ・0.8
材　料（規格等）	※塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯（CGLCCR-20-AZ150） ・
軒先面戸板	※有り ・無し
断　熱　材	※有り（種別： 厚さ： mm） ・無し
耐火性能	※30分耐火 ・無し

③ とい

材　種　※配管用鋼管 ・硬質塩化ビニル管　(13.5.2) (表13.5.1)
・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管（REP-VU）G
※ ガルバリウム鋼板 加工 t=0.5
※既製軒樋、竪樋

鋼管製といの防露　※標仕表13.5.5による　(13.5.3) (表13.5.5)
防露材のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・第三種
掃　除　口　※有り ・無し

株式会社 エー・アント・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤 智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797 ・ FAX (0265)79－0533

⑭ 金属工事

① ステンレスの表面仕上げ

(14.2.1)

種　類	施工箇所
※ＨＬ程度	下記以外の見え掛かり全て
・No.２Ｂ程度	
・鏡面仕上げ	
・	

2 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナー等の種類　*14.5.1表による

3 軽量鉄骨天井下地

※　19型(屋内)　・　25型(屋外)

④ 雑金物

・(●)カーテンレール　(既存品再利用)
　材種　(※)ステンレス製
　形状　※D型又は角型

・ノンスリップ
　材種　※ステンレス製
　形状　ビニールタイヤ入り
　　両端フラットエンド　※有(*ステンレス・ビニル製)

・床カマチ
　材種　・SUS　2.0t
　形状　・コ型

5 金属成形板張り

(14.6.2)　(表14.2.1)

形　状	製　法	材　種	寸法(mm)	厚さ(mm)	表面処理
・スパンドレル形	・押出し ・ロール	※アルミニウム製 ・スチール製		・0.5mm	・Ｂ－１種 ・Ｂ－２種(　　)
・パネル形	※プレス ・			・1.6mm	・

伸縮調整継手　※設けない　・設ける(施工箇所は図示)

6 アルミニウム製笠木

(14.7.2)　(表14.2.1)　(表14.7.1)

種　類	呼称肉厚(mm)	表面処理	固定間隔	備　考
・250形	1.6以上	※Ａ－１又は Ｂ－１種 ・Ｂ－２種 (　　)	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。
・300形	1.8以上			
・350形	2.0以上			
・100形				
・				

⑦ 手すり及びタラップ

(14.2.1)　(14.8.2～3)　(表14.2.2)

種　類	材料の種別	表面処理
(●)手すり	(※)ステンレスSUS304	(※)ＨＬ程度　・鏡面程度　・
	・鉄　(38.1×2.3)	亜鉛めっき　外部　※Ｃ種　・ 内部　※Ｅ種　・　FP塗装共
タラップ	※ステンレスSUS304	※研磨無し　・
	・鉄	亜鉛めっき　内外部　※Ｃ種 ・

⑮ 左官工事

① モルタル塗り材料

吸水調整材　(15.2.2)

全固形分(%)	吸水量(g)	接着強度(N/mm²)	界面破断率(%)
表示値±1.0	30分で1g以下	0.98以上	50以下

均質で有害と認められる異物の混入がないこと。

防水剤(防水モルタル塗りの混入剤)　(15.2.2)
防水剤の種類　建築用のモルタルに用いるセメント防水剤

混合割合	凝結時間	曲げ及び圧縮強度比	吸水比	透水比
セメント重量の5%以下	JIS R 5201の試験において 始発　1時間以上 終結　10時間以内	70%以上	95%以下	80%以下

膨張性のひび割れ及びそりがないこと。

② 床コンクリートの直均し仕上げ

下表以外は標仕表6.2.4及び標仕15.3.2による　(表6.2.4)　(15.3.1～2)

施工箇所	平たんさ(mm)	備　考
床下部	◯1mにつき10以下	塗料塗りの場合も含む
フリーアクセスフロア(溝構法)範囲	3mにつき7以下	

③ 防火材料

※屋内の壁及び天井の仕上材は防火材料、又は建築基準法に基づく基材同等の認定表示の有るものとする。

④ 下地処理

吸収調整材(製造所名　　)

⑤ モルタル塗り

砂の塩分含有量　(※)0.04%以下
既製目地材　(●)使用する　・使用しない

⑮ 左官工事

6 仕上塗材仕上げ

(15.5.2)　(表15.5.1)

種　類	呼び名	仕上げの形状等
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材Ｓｉ	・
	・可とう形外装薄塗材Ｓｉ	・
	・外装薄塗材Ｅ	・砂壁状　・着色骨材砂壁状
	・内装薄塗材Ｅ	砂壁状じゅらく　・珪藻土
	・可とう形外装薄塗材Ｅ	・砂壁状　・ゆず肌状　・さざ波状
	・防水形外装薄塗材Ｅ	・ゆず肌状　・さざ波形　・凹凸状
	・外装薄塗材Ｓ	砂壁状
	・内装薄塗材Ｃ	・
	・内装薄塗材Ｌ	・
	・内装薄塗材Ｓｉ	・
	・内装薄塗材Ｗ	京壁状じゅらく
・複層仕上塗材	・複層塗材ＣＥ	・ゆず肌状　・凸部処理　※凹凸模様
	・可とう形複層塗材ＣＥ	耐候性　※3種　・
	・複層塗材Ｓｉ	上塗材
	・複層塗材Ｅ	溶媒　※水系　・溶剤系
	(※)複層塗材ＲＥ	樹脂　※アクリル系 ・
	・複層塗材ＲＳ	
	・防水形複層塗材ＣＥ	外観　※つやあり　・つやなし
	・防水形複層塗材Ｅ	・メタリック
	・防水形複層塗材ＲＥ	
	・防水形複層塗材ＲＳ	防水形の増塗材　※行う
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材	砂壁状
	・こて塗用軽量塗材	平たん状

建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量
　※規制対象外　・第三種
防火材料の指定
　※屋内の壁、天井の仕上げ材は防火材料とする。

⑯ 建具工事

1 見本の製作等

・特殊な建具の仮組(建具符号：　　)　(16.1.4)

② アルミニウム製建具

外部に面する建具　(16.2.2)　(16.2.4)　(表16.2.1)

種　別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
(●)Ａ種	Ｓ－４	(※)Ａ－３	(※)Ｗ－４	(※)80	※図示　・　図示
・Ｂ種	Ｓ－５	・	・	・	※図示　・
・Ｃ種	Ｓ－６	Ａ－４	Ｗ－５	100	※図示　・

表面処理　※Ｂ－1種　・Ｂ－2種(・ブラウン系　(●)ブラック　・ステンカラー)　(表14.2.1)

屋内建具
　表面処理　(※)Ｃ－１種又はＢ－１種　(表14.2.1)
　　(●)Ｃ－２種又はＢ－２種(・ブラウン系　(●)ブラック　・ステンカラー)

③ 網戸

防虫網　(16.2.3)
　網の種別　※ガラス繊維入り合成樹脂製　(●)合成樹脂製　・ステンレス製(SUS316)
　形　式　(※)外部可動式　・固定式

4 鋼製建具

簡易気密型ドアセットの適用は建具表による　(16.3.2)　(表16.3.1)
耐風圧性の適用は建具表による
特定防火設備の戸　・適用あり(文書庫)

5 鋼製軽量建具

簡易気密型ドアセットの適用は建具表による　(16.4.2)

6 ステンレス製建具

簡易気密型ドアセットの適用は建具表による
耐風圧性の適用は建具表による
表面仕上げ　※ＨＬ程度　・鏡面仕上げ　・　(16.5.4)
曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ(補強あり)　(16.5.5)
特定防火設備の戸　・適用あり　(表16.5.1)

7 自動ドア開閉装置

(16.8.2～3)　(表16.8.1～3)

開閉方法	センサの種類
※スライディングドア ・スイングドア	・マットスイッチ　・電子マットスイッチ ※光線スイッチ　・音波スイッチ ・熱線スイッチ　・光電スイッチ

・凍結防止措置(適用箇所は建具表による)

8 自閉式上吊り引戸装置

品質規格　※標仕表16.9.1による　(16.9.2～3)
　・製造所標準仕様による

⑨ 木製建具

かまち戸の樹種　かまち(　スプルース　)　鏡板(　　)　(16.6.2)

ふすまの上張り　(表16.6.3)
　※新鳥の子又はビニル紙程度(押入等の裏面は除く)　・鳥の子
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量　(16.6.2)
　(※)規制対象外　・第三種

⑯ 建具工事

⑩ 建具用金物

マスターキー　※製作する　(●)製作しない　(16.7.4)
(●)建具用金物　(16.3.6)　(16.4.6)
　錠類はシリンダー箱錠(レバーハンドル)とする
　なお、錠前類は建具製作所の指定するものとし、監督職員の承諾を受ける　(16.7.2)
吊金物
　(●)丁番(内部建具については、軸を鉄芯としてもよい)
　・ピボットヒンジ

⑪ ガラス

(※)建具表による　(16.13.2)
・ガラスブロック　標仕16.13.5による　(16.13.5)

表面形状	呼び寸法(mm)	厚さ(mm)	色調	防火性能
・正方形	・	・	※クリア	※無し
・長方形				・有り

⑫ ガラス留め材及び溝

ガラス留め材　(16.13.2)　(表9.6.1)

建具の種類	材　種
アルミニウム製	(※)シーリング材　(●)ガスケット(FIX部はシーリング材)
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材
ステンレス製	※シーリング材

防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能を有するものとする。
板ガラスをはめ込む溝の大きさ　(16.13.3)
　標仕16.13.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は(社)日本建築学会
　JASS 17ガラス工事「3.1納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を
　監督職員に提出する

13 ガラス用フィルム

名　称	種　類	張り面	性能値
※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り　・外張り	飛散防止率　Ｄ１
・　※監督員の指示するもの			

品質　JIS A 5759による

14 重量シャッター

(16.10.2)

シャッターの種類	
・一般重量シャッター	耐風圧性能(　　)N/㎡
・外壁用防火シャッター	耐風圧性能(　　)N/㎡
・屋内用防火シャッター	
・屋内用防煙シャッター	

開閉機能　※上部電動式(手動併用)　・上部手動式　(16.10.2)　(表16.10.1)

危害防止機構
　※障害物感知装置(自動閉鎖型)
　・シャッターの二段降下方式
一般重量シャッターのシャッターケース　※設ける　・設けない　(16.10.2)

15 軽量シャッター

開閉形式　※手動式　・上部電動式(手動併用)　(16.11.2)　(表16.11.1)

スラット　材質　※塗装溶融亜鉛めっき鋼板　・カラー鋼板　(16.11.3)
　形状　※インターロッキング形　・オーバーラッピング形　(16.11.4)
ガイドレール等　※鋼板製　・ステンレス製SUS304(厚さ1.5mm)　(表16.11.2)
耐風圧性能　(　　)N/㎡

16 オーバーヘッドドア

(16.12.2～3)

セクション材料	開閉方式	収納形式	ガイドレール
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	・溶融亜鉛めっき鋼板 ※ステンレス鋼板 (SUS304)

耐風圧性能　(　　)N/㎡

17 防火戸

建築基準法に基づく認定を受けたものとする。

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING		SHEET NO.
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	建築工事特記仕様書４		08.9			Archi+Urban	D — 5

株式会社
エー・アント・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤智
長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪　297-2
TEL (0265)79－0797 ・ FAX (0265)79－0533

17 カーテンウォール工事

1 メタルカーテンウォール

設計図書による規定の他、特記無き事項は（社）日本建築学会JASS14による。

カーテンウォール材料の種類 (17.2.2)

種　類	規格等
※アルミニウム製	※標仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による
・	・

カーテンウォール方式
- ・方立方式
- ・バックマリオン方式 （・単純２辺支持構法 ・ＳＳＧ構法）
- ・スパンドレル方式
- ・パネル方式
- ・小型パネル組み合わせ方式 （・ノックダウン方式 ・ユニット方式）

シーリング材及びガラス取付け材料
下記以外は標仕表9.6.1による (9.6.2) (17.2.2) (表9.6.1)

被着体の組合せ		シーリング材の種別 記号	主成分による区分	耐久性による区分
金属	ガラス			
	石、タイル			
ガラス	ガラス			

構造用ガスケット ※適用しない (17.2.2)
・適用する（施工箇所：図示 ）
断熱材 ※適用しない (17.2.2)
・適用する（種類： 厚さ（mm） ：施工個所※図示 ）
製品の寸法許容差 ※標仕表17.2.1による (17.2.3) (表17.2.1)
・製造所標準製作規定寸法許容差による
アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表14.2.1)

種　別	色彩等
・Ａ－１種 ・Ｂ－１種	無着色
・Ａ－２種 ・Ｂ－２種	※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー ・
・着色塗膜	塗装材料（ ）焼付け方法（ ）コート（ ）ベーク

耐風圧性能 (17.1.3)
性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。
・正圧 N/㎡ 以上及び負圧 N/㎡ 以上に対して安全であること。

主要部材のたわみ

支点間距離（ｈ）	たわみ量	状　態
※4m以下	※±（1/150）×ｈ かつ絶対量20mm以下	※各部の破損、残留変形有害な変形が起こらないこと
・4mを超える	・	

耐震性能 (17.1.3)
設計用震度 水平方向（ＫＨ） ※1.0 ・
垂直方向（ＫＶ） ※0.5 ・

建物の構造種別	層間変位量（h＝支点間距離）	状　態
鉄骨造	※±（1/100）×h以上 ・	※部材の脱落、ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが起こらないシーリングは補修程度
鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造	※±（1/200）×h以上 ・	

水密性 ・Ｗ－４ ・Ｗ－５ ・ (17.1.3)
気密性 ・Ａ－３ ・Ａ－４ ・ (17.1.3)
耐火性能 ※適用しない ・適用する（ 時間、施工箇所：図示）
映像調整 ※行わない ・行う（建具表による）
製造所 性能等の確認できる資料を提出し監督職員の承諾を受ける

2 PCカーテンウォール

設計図書による規定の他、特記無き事項は（社）日本建築学会JASS 14による。

コンクリートの種類及び品質 (17.3.2)
※標仕17.3.2による
・下表による。ただし、下表以外は標仕17.3.2による。

コンクリートの種類	設計基準強度（Ｆｃ）	所要スランプ（cm）

鉄筋 ※SD295A ・

取付け用金物の表面処理（鉄の亜鉛めっき）及び材質 (14.2.3) (表14.2.2)

金物種類及び部位	内　部	外　部
ＰＣ版打込み金物	※Ｅ種 ・	※Ａ種 ・
ＰＣ版打込み取付けボルト	※Ｅ種 ・	※ステンレスボルト
２次ファスナー	※Ｅ種 ・	※Ａ種 ・
取付けボルト	※Ｅ種 ・	※Ａ種 ・
レベル調整ボルト	※Ｅ種 ・	※Ａ種 ・
	・	・

上記以外はカーテンウォール製作所の仕様による

17 カーテンウォール工事

シーリング材料
下記以外は標仕表9.6.1による (9.6.2) (17.3.2) (表9.6.1)

施工箇所	シーリング材の種別 記号	主成分による区分	耐久性による区分
カーテンウォール板間目地			

断熱材 ※適用しない
・適用する （種類： 厚さ（mm） ：施工箇所 ※図示）
製品の寸法許容差 ※標仕表17.3.1による (17.3.3) (表17.3.1)
・製造所標準製作規定寸法許容差による
表面仕上げ （ ）

耐火材料

施工部位	種　別	規格等
・ファスナー部		
・取付けブラケット		
・パネル目地部		
・層間ふさぎ		

耐風圧性能 (17.1.3)
性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。
・正圧 N/㎡ 以上及び負圧 N/㎡ 以上に対して安全であること。

耐震性能 (17.1.3)
設計用震度 水平方向（ＫＨ） ※1.0 ・
垂直方向（ＫＶ） ※0.5 ・

建物の構造種別	層間変位量（h＝支点間距離）	状　態
鉄骨造	※±（1/100）×h以上 ・	※部材が損傷せず、破損脱落もしない。ガラス等の破損もない シーリングは補修程度
鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造	※±（1/200）×h以上 ・	

⑱ 塗装工事

① 材料
屋内の壁、天井仕上げ材は防火材料とする (18.1.3)
建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外 ・第三種

② 素地ごしらえ
亜鉛めっき面の素地ごしらえの種別 (18.2.4) (表18.2.3) (表18.3.4)

種　別	施工部位及び塗料種別
Ａ種	鋼製の建具及び、2液形ポリウレタンエナメル塗り、常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗りの場合
Ｂ種	Ａ種、Ｃ種以外
Ｃ種	下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗装する場合

せっこうボード及びその他のボード面の素地ごしらえの種別 (18.2.7) (表18.2.7)
種別 ※Ｂ種 ・Ａ種（施工箇所： ）

③ 床用塗料塗り（上り框他）
材　質 ウレタン樹脂系塗料（※標準色 ・ ）
仕上種別 ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ
塗布量 プライマー塗りのうえ主剤２回塗りとし、総塗布量は0.5kg/㎡ 以上とする

4 防塵用塗料塗り（勝手口、土間他）
材　質 水性アクリル系樹脂塗料（※標準色 ・ ）
仕上種別 コーティング（ローラー刷毛塗り）
塗布量 主剤2回塗とし、総塗布量は0.25kg/㎡ 以上とする。

⑲ 内装工事

① 接着剤 (19.2.2) (19.3.3)
壁紙施工用でん粉系接着剤、ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外 ・第三種
※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。

② ビニル床シート張り (19.2.2)
※ノンスリップ仕様

種　類	JISの記号	色　柄	厚さ（mm）
※発泡層のないもの	※ＮＣ ・	※無地 ・マーブル柄	※2.5
・発泡層のあるもの		※柄物 ・無地	・2.3
・			
・			

工法 ※熱溶接工法 ・突付け（施工箇所： ） (19.2.3)

3 ビニル床タイル張り (19.2.2)

種　類	JISの記号	厚さ（mm）	備　考
※コンポジションビニル床タイル（半硬質）	ＣＴ	※2 ・3.0	
・コンポジションビニル床タイル（軟質）	ＣＴＳ	・	
・ホモジニアスビニル床タイル	ＨＴ	・	

19 内装工事

4 帯電防止床タイル張り (19.2.2)

種　類	厚さ（mm）	性　能
・コンポジションビニル床タイル	※2 ・	体積抵抗値（JIS K 6911による）
・ホモジニアスビニル床タイル	※4.0又は4.5	$1.0X10^{9}$ Ω以下、または、
・	・	漏えい抵抗値（JIS A 1454による）
・	・	$1.0X10^{10}$ Ω未満

⑤ ビニル幅木 高さ（mm） ※60 ・75 (19.2.2)

⑥ カーペット敷き
・織じゅうたん (19.3.3～4) (表19.3.1～2)

種　別	パイル形状	色柄等	備　考
・Ａ種	・カットパイル	※無地	
・Ｂ種	・ループパイル	・柄物（標準品）	
・Ｃ種	・カット、ループパイル併用	・	

耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・

・タフテッドカーペット (19.3.3～4) (表19.3.2)

パイル形状	パイル長（mm）	工　法	備　考
・カットパイル	※5～7 ・	※全面接着工法 ・グリッパー工法	
・ループパイル	※4～6 ・		
・レベルループパイル	※4 ・		
・カット、ループ併用	・		

耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・

・タイルカーペット (19.3.3) (表19.3.2)

パイル形状	種　類	寸法（mm）	総厚さ（mm）	備　考
※ループパイル	※第一種 ・第二種	※500×500 ・	※6.5 ・	
・カットパイル				
・カット、ループ併用				

耐電性 ・人体帯電圧3kV以下（フリーアクセスフロア敷設範囲）

7 合成樹脂塗床 (19.4.2～3) (表19.4.1～7)

種　別	仕上げの種類
・弾性ウレタン塗床材	※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂塗床材	※薄膜流し展べ仕上げ ・厚膜流し展べ仕上げ（※平滑 ・防滑） ・樹脂モルタル仕上げ（※平滑 ・防滑） ・防滑仕上げ

ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量 (19.4.2)
※規制対象外 ・第三種

⑧ フローリング張り (19.5.2～7) (表19.5.1～4)

種　別	樹　種	工　法	仕上げ塗装等	備　考
※天然木化粧複合フローリング ・(WPC加工品)	※なら ・久松	※釘どめ工法（Ｃ種）	※塗装品 ・無塗装品	
	・	・	・	
	・	・	・	

ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・ 第三種 (19.5.2)

⑨ 畳敷き (19.6.2) (表19.6.1)
※畳の種類 Ａ種

下地の種類	畳の種別
標仕表12.5.1による床組	※Ｂ種 ・
ポリスチレンフォーム床下地	※Ｃ種 ・

畳表及び畳床はVOC含有量が少ないものとする

10 ポリスチレンフォーム床下地材
畳下地 厚さ（mm） ※40 ・65 ・80
フローリング類 厚さ（mm） ※80 ・95

Arch!+Urban 株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第168045号
管理建築士伊藤 智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797 ・ FAX (0265)79－0533

⑲ 内装工事

⑪ せっこうボード その他のボード張り

(19.7.2) (表19.7.1)

種　類	JISの記号	厚さ（mm）、規格等
・硬質木毛セメント板	HW G	・15　・20　・25　・
・普通木毛セメント板	NW G	・15　・20　・25　・
⊙けい酸カルシウム板	0.8FK	タイプ2（無石綿）（⊙5　⊙8　⊙12　）
⊙ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ（※9（不燃）・12　・　） ⊙凹凸タイプ（※12（不燃）⊙15・19・　）
⊙ロックウール化粧吸音板（軒天井用）	DR DR（凹凸） DR（軒天） DR（軒天凹凸）	※フラットタイプ 9（不燃） ・凹凸タイプ（※12 ・15）（不燃）
⊙せっこうボード	GB－R	※12.5（不燃）　⊙9.5（準不燃）
・不燃積層せっこうボード	GB－NC	9.5（不燃）　化粧無（下地張り用） 化粧有（トラバーチン模様）
・シージングせっこうボード	GB－S	・12.5（不燃）
・強化せっこうボード	GB－F	・12.5（不燃）　・15.0（不燃）
・せっこうラスボード	GB－L	・9.5
⊙化粧せっこうボード	GB－D	・12.5（不燃）幅440mm程度　⊙9.5（準不燃） 模様（※柾目　・板目）　専用下地材付き
・難燃合板	G	・生地、透明塗料塗り（ラワン合板程度） ・不透明塗料塗り（しな合板程度）
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による　厚さ1.2
・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF G	・3　・7　・9　・12　・
・単板張りパーティクルボード	G	・無研磨板　・研磨板 ・10　・12　・15　・18　・20
・ハードボード（素地）	HB G	・無研磨板（・スタンダード　・テンパード） ・研磨板（・スタンダード　・テンパード）
・インシュレーションボード	IB G	A級（・天井仕上　・内装仕上　・　） ・9　・12　・15　・18　・

合板類、繊維板、及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外　・第三種
軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材
※適用する　・適用しない

12 吸音材

(表19.7.1)

種　類	JISの記号	厚さ（mm）
・ロックウール吸音ボード1号	RW－B	※25　・
※グラスウール吸音ボード32K	GW－B	※25　・

⑬ 壁紙張り ※図示による

(19.8.2)

施工箇所	壁紙の種類 紙	繊維（織物）	プラ（ビニル）	その他（化学繊維）	無機質	防火性能	備　考
図　示	・	・	・	・	・	・不燃⊙準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	

素地ごしらえ　(表18.2.4)　(表18.2.7)
モルタル、プラスター面　※B種　・A種（施工箇所：　）
せっこうボード面　⊗B種　・A種（施工箇所：　）
壁紙のホルムアルデヒドの放散量　※規制対象外　・第三種　(19.8.2)

⑭ 断熱材

(19.9.2〜3)

種　類		施工箇所	厚さ（mm）	品質等
⊙押出法ポリスチレンフォーム保温板	※2種b	※一般部	※25 ・	特定フロンを使用しないもの
	⊗3種b（スキン層付）	・接地部分 ・	⊗25 ・	
・現場発泡断熱材		※断熱材補修部分		特定フロンを使用しないもの 難燃性※3級　・2級
		・一般部 ・	※15 ・	
		製造所　性能の確認できる資料を監督職員に提出する		
・断熱材兼用型枠	・木質系 ・コンクリート系 ・プラスチック系	※壁（図示の範囲） ・	※40以下 ・	断熱抵抗 ＝厚さ/熱伝導率 ＝0.676以上 （㎡・k/w）
		製造所　建設技術評価「建築物の断熱材兼用型枠工法の開発」において、評価を取得したもの		

ロックウール、(24K グラスウール)、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した
断熱材のホルムアルデヒドの放散量　※規制対象外　・第三種

15 浴室天井材

市販品

材　質	表面仕上げ	性　能	幅（mm）	備　考
※アルミニウム製	※焼付け塗装品	準不燃品	※200	回り縁は樋付きとし、製造所の標準品とする。
	・アルマイト処理品		・100	
・硬質塩ビ製	※塗装品		※300	
	・木目調		・100	

⑳ ユニット及びその他の工事

1 フリーアクセスフロア

(20.2.2)

施工箇所	構　法	仕上り高（mm）	適用地震時水平力	耐荷重性能	表面仕上げ材	備　考
	・パネル構法 ・溝構法		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット	
	・パネル構法 ・溝構法		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット	
	・パネル構法 ・溝構法		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット	

5,000Nについては、平成元年建設省告示第1322号「耐震型フリーアクセスフロアの開発」の建設技術評価において評価を取得したもの又は同等品とする。

表面仕上げ材の品質・規格等は、19章内装工事による
スロープ及びボーダー　※製造所の標準仕様　・図示
コンセント等の取付け対応　※製造所の標準仕様　（コンセント本体は別途設備工事）
コンセントの箇所数は図示
配線用取り出しパネル　配線取り出し開口：パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1ヶ所以上
フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合
※20〜30%　・
空調用吹き出しパネル　※無し
・有り（※固定式　・可変式　：施工箇所は図示）

2 可動間仕切 ※図示による

(20.2.3)

構造形式	パネル部の総厚さ（mm）	表面材種 厚さ（mm）	表面仕上げ	遮音性能	防火性能
・スタッド式 ・スタッドパネル式 ・パネル式	・	※鋼板 （※0.6　・0.8） ・	※メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け ・	・あり （　） ・なし	・あり ・なし

3 移動間仕切

(20.2.4)

遮音性能	厚さ（mm）	表面材	表面仕上げ	操作方法
・一般タイプ		※鋼板 ・	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式　・電動式 ・部分電動式
・遮音タイプ （36db以上）		※鋼板 ・	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式　・電動式 ・部分電動式

表面仕上げの壁紙張りの品質は19章内装工事による
遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準拠する

④ トイレブース ※図示による

(20.2.5)

表面仕上げ材
※メラミン樹脂系化粧板（標準色　アルミ製コーナーエッジ付き）
⊙ポリエステル樹脂系化粧板
足形状　※幅木型　⊙足金物型

5 階段滑止め

(20.2.6)

材　種　ステンレスSUS304
形　状　ビニルタイヤ入り
両端フラットエンド　※有り（・ステンレス製　※ビニル製）　・無し
幅（mm）　約35
取付け工法　※接着工法　・埋込み工法

6 階段手すり

種　別	施工箇所
※集成材クリアラッカー仕上げ （市販品　径　約45mm）	
・ビニル製ハンドレール（幅　約50mm）	

⑦ 黒板及び ホワイトボード

(20.2.8)

種　類		寸法（mm）	色　彩	備　考
・黒板	※焼付け		※緑　・黒	※平面　・曲面　・スクリーン付引分
			※緑　・黒	
⊙ホワイトボード	⊗ほうろう		⊗白	⊗平面　・曲面　・スクリーン付引分

8 鏡

(20.2.9)

寸法（mm）　・図示　・　w406×H610
厚さ（mm）　※5　・　防錆タイプ

9 表示標識

(20.2.10)

衝突防止表示
※図示（市販品　※ステンレス製　径約30mm　・　）
（・両面　・片面）
・無し
表示標識、案内用図記号についてはJIS Z 8210による
誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。

10 煙突用成形ライニング

(20.2.11)

・煙突用成形ライニング材
最高使用温度　※650℃　・400℃

・キャスタブル耐火材
工　法　※こて押さえ
最高使用温度　※400℃

⑳ ユニット及びその他の工事

⑪ ブラインド

(20.2.12)

形　式	種　類	スラットの材質	スラットの幅（mm）
※横型	※ギヤ式　・コード式 ・操作棒式	※アルミニウム合金製 ・	※25
・縦型	・1本操作コード ・2本操作コード	・アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100

12 ロールスクリーン

防炎性能　※有り　(20.2.13)

施工箇所	装置 電動	装置 手引	備　考
	・	・	
	・	・	
	・	・	

⑬ カーテン

(20.2.14)

施工箇所	形式 片引	形式 引分	装置 電動	装置 ひも引	装置 手引	ひだの種類	性　能	備　考
図　示	・	⊙	・	⊙	⊙			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			

⑭ カーテンレール ※二重品

材　種　※アルミニウム製　⊙ステンレス製　・木製　(20.2.14)
形　式　⊙片引き　⊙引分け（※暗幕用は300mm以上の召合せの重掛けとする）
［遮光カーテン］

⑮ ブラインドボックス及びカーテンボックス

・市販品（アルミニウム製　押出し型材）　⊙木製（タモ、ウレタン塗装）
溝幅×深さ（mm）　・90×150　※120×80　・120×150　・150×80　・
色彩　※B－1　・B－2（※ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）
・図示

16 耐震スリット

方　向	タイプ	耐火性能	防水性能
・垂直方向 ・水平方向	※完全（全貫通型）スリット	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し

目　地	内壁（幅×深さ）	外壁（幅×深さ）
目地材	シーリング材（見え掛かりのみ）	シーリング材（内外とも）
目地寸法（mm）	※20×10　・	※20×10　・

17 止水板

形　状　・据置式　・壁張り式　・差込式
寸　法
製造所

⑱ 天井点検口

材　質　アルミニウム製（※額縁タイプ　・目地タイプ）
450角

⑲ 床点検口

材　質　アルミニウム製（受け枠　※アルミ製鍵付・ステンレス製）

20 鋼製書架及び物品棚

種　類	規格等	耐荷重による種類
・鋼製書架	JIS S 1039の規格による	水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ
・鋼製物品棚	JIS S 1040の規格による	※1種　・2種　・3種

㉑ かご箱

市販品
形　式　⊙15組用　・60組用　・120組用　・

22 くつふきマット

市販品
材　質　・塩化ビニル製（コイル状　ステンレス製受枠）　・ビニル製（ステンレス製受枠）
・硬質アルミニウム製（受枠とも）　・ステンレス製（受枠とも）

23 流し台ユニット（設備工事）

種　類	寸法（L＝　mm）	適用内容	規格・品質等
・流し台	※1200　・1500　・1800	トラップ付き	※優良住宅部品（セクショナルキッチンⅠ型） ・
・コンロ台	※600　・700　・	バックガード ※有り	
・つり戸棚	※1200　・900　・600		
・水切り棚	※1200　・900	ステンレス製 ※1段式	※市販品

24 屋内掲示板

枠の材質　⊗アルミニウム製
表面の材質　⊗塩ビ発泡シート張り　・　カラーコルク

25 洗面カウンター（設備工事）

材　種　・メラミン樹脂化粧板張り（心材：集成材）　・人工大理石
奥行き（mm）　・約450　・約600

株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊D第1X093号
一級建築士登録第168045号
管理建築士伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根　297-2
TEL (0265)79−0797 ・ FAX (0265)79−0533

26　防煙垂れ壁

・固定式

材　質	厚さ（mm）	高さ（mm）	備　考
※網入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き
・繰入り磨板ガラス	・	・	

・可動式

種　類	材　質	高さ（mm）	備　考
・垂直降下式（巻取り型）	※不燃布（不燃認定品）	※500 ・800 ・	ガイドレール ※固定式（壁埋込型） ・可動式（天井収納型）
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800 ・	表面仕上げ ※天井材張り ・

降下機構　煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

㉗視覚障害者用ゴムタイル（誘導用及び注意喚起用床材）　ブロックパターンはJIS T 9251による　（19.2.2）

色彩は黄色を原則とする

屋　内　※塩化ビニル製　・磁器又はせっ器質タイル（※300　・　）
㊀透水性ゴムチップ弾性舗装材
屋　外　※レジンコンクリート製　・磁器又はせっ器質タイル（※300　・　）
㊀透水性ゴムチップ弾性舗装材

28　旗竿
材　質　※アルミニウム合金製
形　式　※テーパー型　・同一断面型
地上高さ（m）　・6　・8　・10　・12
操作方法　※ハンドル式　・ロープ式
固定方法　・埋込式　・ベース式　・バンド式
製造所

29　旗竿受金物　材　種　ステンレス製SUS304

㉚　フェンス　・ビニル被覆エキスパンドフェンス　・樹脂塗装メッシュフェンス

31　屋外掲示板　照明器具　※有り　・無し　施　錠　※有り　・無し　製造所

32　車止め支柱　※ステンレス製（上下式鎖内蔵型）　径114.3mm　t＝2.5mm　H＝GL＋700mm　※スプリング付　・スプリング無し

33　収納家具　※図示による　材質　形状・寸法　※図示

ホルムアルデヒドの放散量　※規制対象外　・第三種

34　エキスパンション・ジョイント金物　材質　・アルミ　・ステンレス　クリアランス　・50　・100　・150　・　耐火性能　・有り（　）　・無し　防水型　※適用する　・適用しない

35　建築物緑化　屋上緑化システム Ⓖ
・管理方法による区分　・省管理型
質量の上限値　（　）kg/㎡
かん水装置　・設ける（工事区分は図示）
透水層、保水層及び排水層等
保水層及び排水層の鉛直方向の排水性能：240ℓ/㎡・h以上
耐荷重性能
省管理型：3×10^{4}N/㎡ 以上の載荷重で異常のないこと。
耐根層の材料
合成樹脂耐根シート（厚さ3mm以上）又は抗根性剤とする（耐根性能の実績を有すること）
植込み用土　製造所の仕様による
植栽の種類　製造所の指定するものとする
・管理方法による区分　・管理型

㉑ 排水工事

1　排水管　排水管用材料　（21.2.1）（表21.2.1）（21.3.3）

材　種	管の種類	管形状（接合方法）
※遠心力鉄筋コンクリート管	※外圧管（※1種　・2種）	B形（ゴム接合）
㊀硬質塩化ビニル管	※VP　・VU	
・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管	・REP-VU Ⓖ	

車道部の排水管の敷設　（21.3.1）（21.3.3）
※図示
・砂基礎（地業厚さ20cm以上　材料　山砂の類）

② 排水桝及びふた　鋳鉄製マンホールふた　（21.2.2）

種　類		適用荷重
・水封形	・密閉形（テーパー・パッキン式）	・T－2用 ・T－6用 ・T－14用 ・T－20用
・簡易気密形（パッキン式）	・中ふた付密閉形	

グレーチングふた　（21.2.2）

材　質	形　式	種　類	適用荷重	メンバーピッチ	上面形状
㊀鋼製	※受枠付き	㊀溝ふた用	㊀歩行用	※細目	※凹凸形
㊀ステンレス製（スロープ）	・	㊀桝ふた用	・T－2用	※普通目	※平形
	ボルト固定	・かさ上げ用	・T－6用		
	※無し	・U字溝用	・T－14用	㊀細目	㊀凹凸形
	・図示		・T－20用		

③ 埋戻し土　※B種　・　（21.2.3）（表3.2.1）

④ 浸透管及び浸透桝　製造所

㉒ 舗装工事

1　盛り土に用いる材料　・A種　※B種　・C種　・D種　（22.2.3）（表3.2.1）

2　遮断層及び凍上抑制層の材料　・遮断層　※川砂、海砂又良質な山砂　・　厚さは図示　（22.2.2～3）
・凍上抑制層　※再生クラッシャラン　・クラッシャラン　切り込み砂利　・砂　厚さは図示

3　路床安定処理　※添加材料による安定処理　（22.2.2～3）（表22.2.2）
種類　・普通ポルトランドセメント　・フライアッシュセメントB種　・生石灰（　）　・消石灰（　）
添加量　kg/m³　（目標CBR　※5以上　・　）

4　路床土の支持力比試験　※行う（※乱した土　・乱さない土）　（22.2.5）

5　路床締固め度の試験　※行う　（22.2.5）

6　路盤材料 Ⓖ　※再生クラッシャラン（RC-40）　（22.3.3）
・クラッシャラン（C-40）又はクラッシャランスラグ（CS-40）
透水性アスファルト舗装にもちいる場合は透水性の高いもの

⑦ アスファルト舗装　（22.4.2）（表22.4.1）

舗装の種類	車道部の基盤	カラー舗装の種類
※アスファルト舗装	※無し　・有り	※顔料混入加熱アスファルト混合物
・カラー舗装	※無し　・有り	・

カラー舗装の着色骨材　・有色骨材（焼成）　・着色骨材（樹脂被覆）
アスファルト　※再生アスファルト Ⓖ　・ストレートアスファルト　（22.4.3）

加熱アスファルト混合物の種類　（22.4.4）（表22.4.6）

区分		
	※一般地域	・寒冷地域
表層	※密粒度アスファルト混合物（13） ・細粒度アスファルト混合物（13）	※密粒度アスファルト混合物（13F） ・細粒度ギャップアスファルト混合物（13F）
基層	・粗粒度アスファルト混合物（20）	

シールコート　※行わない　・行う（施工範囲：　）　（22.4.5）

アスファルト混合物の抽出試験　※行わない　・行う　（22.4.6）

8　コンクリート舗装　早強セメント　※使用しない　・使用する　（22.5.3）
注入材料　※低弾性タイプ　・高弾性タイプ　（22.5.3）（表22.5.3）
溶接金網　※有り　・無し　（22.5.3～4）
厚さ試験　※行わない　・行う　（22.5.6）

9　透水性舗装　アスファルト混合物の抽出試験　※行わない　・行う　（22.6.6）（22.4.6）

10　排水性舗装　アスファルト混合物　（22.7.3）（表22.7.2）
・改質アスファルトⅠ型　※改質アスファルトⅡ型
タックコート用ゴム入りアスファルト乳剤の種類　（22.7.3）（表22.7.3）

適用時期	種　類
下記以外	PKR－T1
冬期	PKR－T2

アスファルト混合物の抽出試験　※行わない　・行う　（22.7.6）

11　ブロック系舗装　・コンクリート平板舗装　（22.8.2～3）

種　類	寸法（mm）	厚さ（mm）	目地材
※普通平板（N）　・カラー平板（C）	※300角	※60	※砂
・洗出平板（W）　・擬石平板（S）	・		・モルタル

・インターロッキングブロック舗装　（22.8.2～3）

種　類	厚さ（mm）	色彩及び表面加工等
※標準ブロック	車道部　※80　・	※標準品
・透水性ブロック	歩道部　※60　・	・
・誘導、注意喚起用ブロック		誘導、注意喚起用は黄色系とする
・植生ブロック	※80　・100	

12　路面標示用塗料　JIS K 5665（路面標示用塗料）による

種類	施工	適用	色	幅（mm）	布厚さ（mm）	揮発性有機溶剤の含有率
・1種 Ⓖ	常温	液状	※白	※150	※1.0	塗料総質量に対して
・1種 Ⓖ	加熱		・	・	・	5%以下
・3種1号	溶融	粉体状				

インターロッキングブロック

項　目		品　質　・　性　能
材料	セメント	JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、白色ポルトランドセメントとする。
	骨材	清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。
	混和材料	インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。
	着色材料	無機質材料を用い、耐候性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。
外観		使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。

寸法許容差（mm）	長　さ	幅	厚　さ
普通タイプ	±3	±3	±3
透水性タイプ	±3	±3	+5～−1
植生用タイプ	±3	±3	±3

曲げ強度（N/mm²）	普通タイプ	5.0以上
	透水性タイプ	3.0以上
	植生用タイプ	4.0以上
透水係数（cm/sec）	透水性タイプ	1×10^{-2}以上
圧縮強度（N/mm²）	普通タイプ	32.0以上
	透水性タイプ	17.0以上

・舗石舗装　（22.8.2～3）

種　類	厚さ（mm）	施工方法	基　層
※小舗石（花こう岩）	※80～100　・	※うろこ張り	※コンクリート舗装
・	・	・	・アスファルト舗装

㉓ 工事現場の環境改善及び建設副産物等

① 工事現場の環境改善について
(1)　工事現場のイメージアップ関係
・仮囲い周辺の美化
②　地域住民への情報提供
・完成予想図の設置　㊀情報掲示板の設置　・パンフレットの作成
(3)　地域住民とのコミュニケーション
・現場見学会の開催
④　住民に対する災害防止関係
・現場出入口周辺の誘導員の配置

② 産業廃棄物の取り扱いについて
(1)　請負者は、解体工事着手前に施工計画書を提出し、監督員の承諾を受けること。
(2)　請負者は、解体工事に伴い発生する騒音・振動等の防止について関係法令を尊守のうえ施工すること。
(3)　廃棄物の処理にあたっては、請負者が自ら処理するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号以下「廃棄物処理法」という。）に基づき、自らが廃棄物の収集・運搬をして、自社の処理場へ処分するか、又は知事の許可を取得している 処分業者の処理場へ処分を委託すること。
(4)　廃棄物の処理を下請人に委託するときは、廃棄物処理法に基づく廃棄物の収集・運搬及び処分を業として、知事の許可を取得しているものに委託すること。
(5)　竣工したときは、最終処分の案内図、処分写真マニュフェスト制度に基づく最終伝票を提出すること。下請人に委託したときは、産業廃棄物処理業の知事の許可証の写しを提出すること。

③ 再生資源利用促進計画について
(1)　請負者は工事の着手前に「再生資源利用促進計画」を提出し、係員の承諾を得ること。
また竣工時に「再生資源利用促進計画」の実施状況記録を提出すること。

㉔ その他

① 保険等　本建築引渡しに1ヶ月を加えた日までに、請負者は工事目的物、工事材料等について火災保険をかけなければならない。
工事期間中請負者の責任において労災保険に加入し、その負担は請負者の負担とする。

② 公共事業労務費調査に対する協力　本工事が発注者の実施する公共工事労務調査の対象となった場合、本工事の請負者はこれに協力しなければならない。また、本工事の工事経過後におこなわれる調査についても同様とする。
本工事の一部が下請けとなる場合、当該下請工事の受注者も同様の義務を負う旨を周知させるものとする。

③ 工事カルテ作成、登録　請負者は、工事請負金額500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システム((財)日本建設情報総合センター・平成7年3月）に基づき、「工事カルテ」を作成し監督職員の確認を受けた後に(財)日本建設情報総合センターにフロッピーディスクにより提出すると共に(財)日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ」の写しを監督員に提出しなければならない。
提出の期限は、下記のとおりとする。
(1)　発注時登録データの提出期限は、契約締結後7日以内とする。
(2)　完了時登録データの提出期限は、工事完成後7日以内とする。
(3)　なお、施工中に、発注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から7日以内に変更データを提出しなければならない。

④ その他　暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。

株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊D第1X093号
一級建築士登録第168045号
管理建築士伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪　297-2
TEL (0265)79－0797 ・ FAX (0265)79－0533

外部仕上表

※ 品番は参考品番とする

基　礎	合板型枠コンクリート打放　補修
スロープ	（一般部）　モルタル下地 300角ゴムタイル貼り　　（段鼻）ゴムタイル 100*600*9 側面　　モルタル下地 100角タイル貼り　（ピアッツァ OXシリーズ(2) SUS手摺り・　視覚障害者用点字ゴムタイル300角
犬 走 り	コンクリート打同時金コテ仕上　　水勾配付　　鉄筋D10@200縦横共、根入れ深さ　GL-450
北外階段	モルタル下地 300角ゴムタイル貼り　（段鼻）ゴムタイル 100*600*9　　SUS手摺り 側面　　モルタル下地 100角タイル貼り　モルタル下地 ：（ピアッツァ OXシリーズ(2)）(役物使用)
外　壁	(一 般 部 分)　　ＡＬＣ　t50　アクリル系吹付けタイル (腰　部　分)　　ＡＬＣ　t50　アクリル系吹付けタイル
屋　根	ラワン合板(t-12)＋アスファルトルーフィング　940 ＋ カラーガルバリウム鋼板　横葺(t-0.4)＋心木無瓦棒葺（t-0.4） 雪止め金物　　L-40×40×3　焼付け塗装品（各2列） 幕板．ケラバ包み．棟包み．　　水切雨押エ他　　――ガルバリウム鋼板 t0.4 屋　根　棟　　ノシ瓦３段　　棟 丸瓦　　カエズ鬼瓦　　（寒冷地仕様）

樋	一般部　　軒樋：既製品スチール芯入硬質塩ビ樋(145×100)[松下電工：シビルスケア(PC77)] 竪樋：既製品硬質塩ビ樋(82×57)　[松下電工：(PC40)] ・既製コンクリート雨水桝　内径300□、グレーチング－－2tタイプ ・玉砂利　30径内外詰め　500W×500L×1000D(ガニ排水) ・(一般)雨水排水パイプVP100Φ
軒　天	有孔及無孔無石綿ケイ酸カルシウム板(t-6)　目スカシ張り　AEP(T22-85C)　(有孔面積=全*1/4)
開 口 部	住宅用カラーアルミサッシ、
内部土間仕上	ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち　木コテ仕上
床下点検口	ｱﾙﾐ枠 600角
柱型（ポーチ）	ＡＬＣ　t50　アクリル系吹付けタイル
木材(見掛り材) (内部)	造作材　米栂(上小節) ※内部木部……ﾌﾗｯﾄｸﾘｱｰ塗装(汚れ止め)
・足洗場	ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ500×1000　2tﾀｲﾌﾟ(ガニ排水)

建 物 周 囲	施工範囲　外構図参照（埋戻し、整地後　砕石敷き（7）100　転圧共） ※アスファルト舗装－－スロープ・犬走り等との接合部は緩やかな勾配のスリ付けを行う事
ポーチ・庇軒天	特殊ロックウール吸音板ｔ12（軒天用）　ＰＢｔ9.5下地
床　ゴムタイル （透水性ゴムチップ弾性舗装材	（参考　倉敷化工株式会社） ・誘導ブロック　・位置ブロック　－－－　300角、ｔ15 ・ノンスリップ（段鼻）　－－－　100×600×9 ・エコタイル　－－－　300角、ｔ15

		［新認定番号］
・	ケイ酸カルシウム板	不燃　ＮＭ－８５７８
・	化粧ケイ酸カルシウム板	不燃　ＮＭ－８５７７
・	石膏（プラスター）ボード9.5	準不燃　ＱＮ－９８２８
・	石膏（プラスター）ボード12.5	不燃　ＮＭ－８６１９
・	強化石膏ボード	不燃　ＮＭ－８６１５
・	化粧石膏ボード	準不燃　ＱＭ－９８２４
・	岩綿（ロックウール）吸音板	準不燃　ＱＭ－９８１７
・	鋼製床	三洋鋼製束　（スリーベース３０１）H-1250　　（スリーベース１０１）H-850 程度

内部仕上表

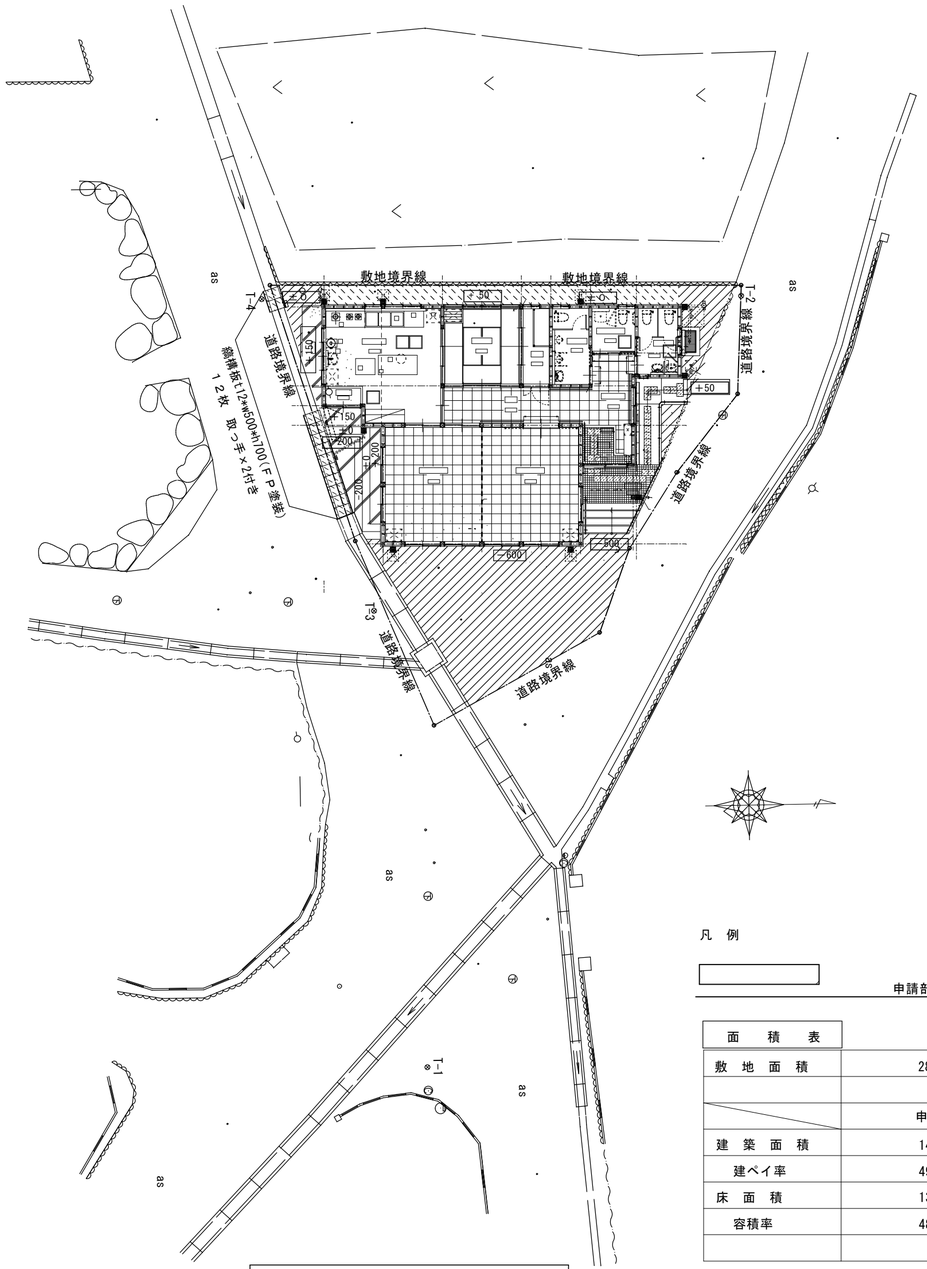
※　全て、シックハウス対応建材使用　　1 床、壁、天井、建具表面　――Ｆ☆☆☆☆使用（建築基準法、規制対象外）　2 天井裏等（野地板、断熱材、壁下地材、床下地材　――　Ｆ☆☆☆使用

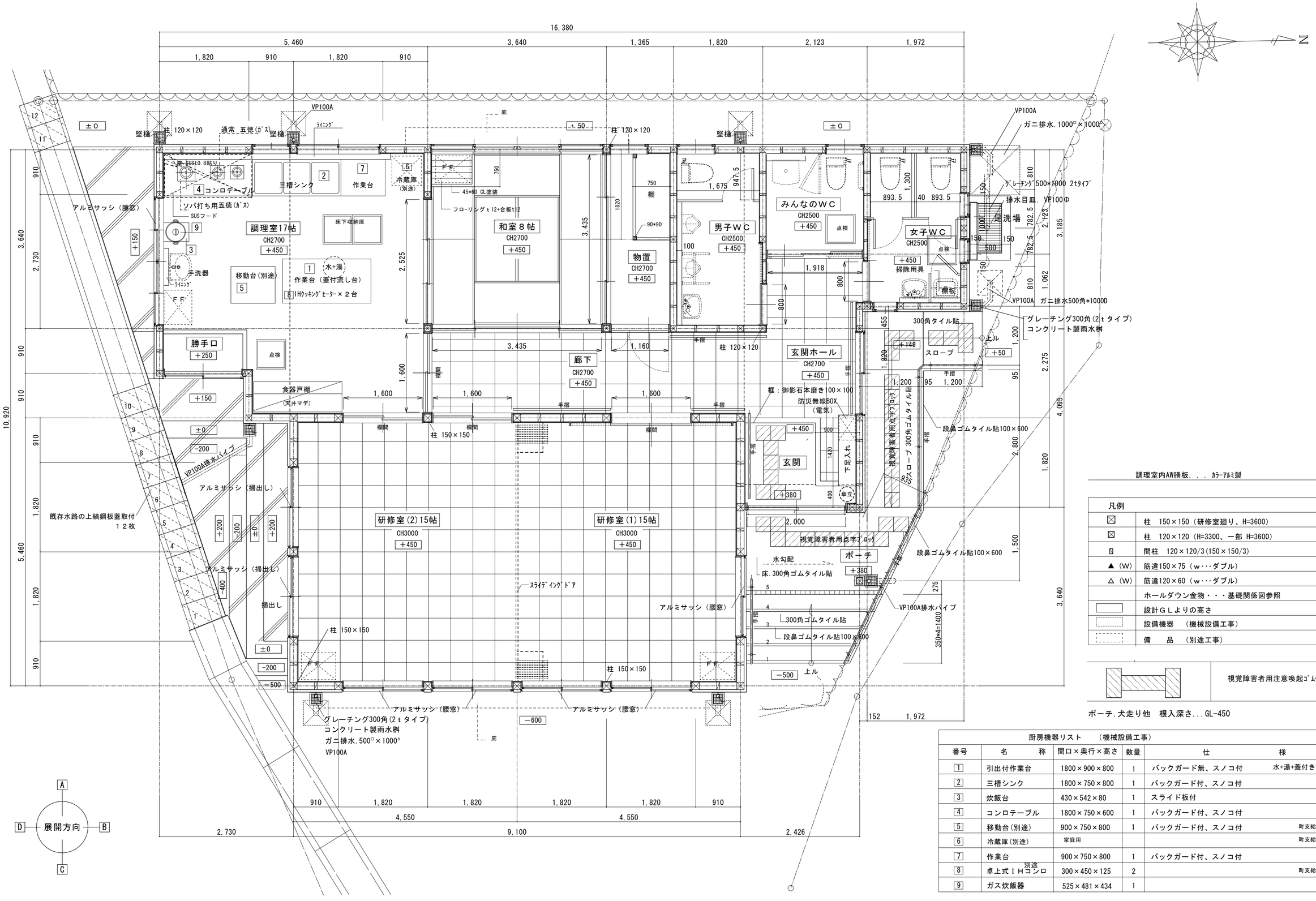
用途別	室　名	床　仕　上　（(鋼製床)［構造用合板(針葉樹)t-12下張り・乾式置床工法］）	巾　木　仕　上	腰　仕　上	腰高さ	壁　仕　上	天　井　仕　上	廻り縁	天井高	備　考（雑工事リスト参照） ※(別)・・・別途
	ポーチ	一　般　：モルタル下地 300角ゴムタイル貼り　（段鼻）ゴムタイル 100*600*9 視覚障害者：モルタル下地　視覚障害者用点字ゴムタイル300角		ＡＬＣ t50　アクリル系吹付けタイル		ＡＬＣ t50　アクリル系吹付けタイル	石膏ボード(t-9.5)下地 特殊ロックウール吸音板 t-12（軒天用）	ｶﾗｰｱﾙﾐ製 W＝40	2,780	
	玄　関	一　般　：モルタル下地 300角ゴムタイル貼り 視覚障害者：モルタル下地　視覚障害者用点字ゴムタイル300角	モルタル下地 100角タイル貼り 一部木製巾木　H-75 着色：CL塗装	石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ビニールクロス貼り	2,000	石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ビニールクロス貼り	石膏ボード(t-9.5)下地 特殊ロックウール吸音板 t-15(一部、ボーダーボード)	塩ビ製	2,700	
	玄関ホール	耐水ラワン合板(t-12) タイルカーペット(t-6.0)敷き「サンゲツ：NT-500(NT－539)」	木製巾木　H-75 着色：CL塗装	同　上	2,000	石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ビニールクロス貼り	同　上	塩ビ製	2,700 ～ 2,780	
	廊　下	耐水ラワン合板(t-12) タイルカーペット(t-6.0)敷き「サンゲツ：NT-500(NT－539)」	木製巾木　H-75 着色：CL塗装	石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ビニールクロス貼り	2,000	石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り「ｻﾝｹﾞﾂ：ﾘｻﾞｰﾌﾞ(RE-8416)」	化粧石膏ボード(910×910，t-9.5)貼り「吉野石膏：ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ」	塩ビ製	2,700	
	研修室 (1)　(2)	耐水ラワン合板(t-12) タイルカーペット(t-6.0)敷き「サンゲツ：NT-500(NT－539)」	同　上	石膏ボード下地(t-12.5) 銘木羽目板合板(t-8.5)目ｽｶﾝ貼り 「ｳｯﾄﾞﾜﾝ：羽目ﾛﾝｸﾞ ﾎﾜｲﾄﾁｪﾘｰ」	2,000	石膏ボード(t12.5.V目地)下地 珪藻土吹付「ｼｺｸ：けいそうファイン(No.201)」	石膏ボード(t-9.5)下地 特殊ロックウール吸音板 t-15(一部、ボーダーボード) 石膏ﾎﾞｰﾄﾞ(t-9.5)貼り ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り「ｻﾝｹﾞﾂ：ﾘｻﾞｰﾌﾞ(RE-8448)」	塩ビ製	3,100 ～	
	物　置	耐水ラワン合板(t-12) 長尺塩ビシート(t-2.0)貼り「サンゲツ：エスリューム(PM-2638-1)」	同　上	石膏ボード下地 シナ合板(t-5)目スカシ貼り		石膏ボード下地(t-12.5) シナ合板(t-5)目スカシ貼り	化粧石膏ボード(910×910，t-9.5)貼り「吉野石膏：ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ」	塩ビ製	2,700	棚2段　（耐水合板 t-9下地 シナ合板　t-5
	和　室	耐水ラワン合板(t-12) 縁付畳(t-60)　　(鋼製床　－　和室用)	木製巾木　H-75 着色：CL塗装	石膏ボード下地(t-12.5) 銘木羽目板合板(t-8.5)目スカシ貼	450	石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り「ｻﾝｹﾞﾂ：ﾘｻﾞｰﾌﾞ(RE-8416)」	化粧石膏ボード(t-9.5)木目調	塩ビ製	2,700	
	調理室	耐水ラワン合板(t-12) 長尺塩ビシート(t-2.5)貼り	木製巾木　H-75 着色：塗装	石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ビニールクロス貼		石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ビニールクロス貼 （コンロ回り）　ケイカル板t12下地 SUS304t0.8貼り	化粧石膏ボード(910×910，t-9.5)貼り「吉野石膏：ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ」	塩ビ製	2,700	
	(勝手口)	モルタル金コテt20	同　左	石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ビニールクロス		石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り「ｻﾝｹﾞﾂ：ﾘｻﾞｰﾌﾞ(RE-7655)」				
	みんなのＷＣ	耐水ラワン合板(t-12) トイレ部：長尺塩ビシート(t-2.5)貼り 手洗い部：長尺塩ビシート(t-2.5)貼り	塩ビ巾木　H-75 「ｻﾝｹﾞﾂ：ｴｽﾘｭｰﾑ(W-5)」	石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ビニールクロス		石膏ボード(t12.5.V目地)下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り「ｻﾝｹﾞﾂ：ﾘｻﾞｰﾌﾞ(RE-7655)」	化粧石膏ボード(910×910，t-9.5)貼り「吉野石膏：ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ」	塩ビ製	2,500	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ(建具)
	ＷＣ(M)	耐水ラワン合板(t-12) トイレ部：長尺塩ビシート(t-2.5)貼り 手洗い部：長尺塩ビシート(t-2.5)貼り	同　上	同　上 （一部ケイ酸カルシウム板t12下地 100角磁器タイル貼）	(1,300)	同　上	化粧石膏ボード(910×910，t-9.5)貼り「吉野石膏：ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ」	塩ビ製	2,500	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ(建具)
	ＷＣ(W)	同　上	同　上	同　上		同　上	化粧石膏ボード(910×910，t-9.5)貼り「吉野石膏：ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝ」	塩ビ製	2,500	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ(建具)
		※長尺塩ビシート・・・・全てノンスリップ仕様								

仕上特記事項	・石膏ボード　壁：t-12.5(NM-8619)　天井：t-9.5(QM-9828)する ・ビニールクロスは全て準不燃以上(QM-9408)とする ・珪藻土　基材同等0008号	法28条の2　による仕上材 ※　室内仕上材及接着剤，塗料等は　全て　F☆☆☆☆認定品　とする。 ※　小屋裏及床下部分は全て　F☆☆☆認定品　以上にする事。	断熱仕様 土間下．　土間コンクリート下 土間シート（7）0.15 基礎立上　ポリスチレンフォーム　7)25打込み 外　壁．　グラスウール 7)100　24kg品 天　井．　グラスウール 7)100　24kg品

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護．福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	仕　上　表		08.9	．．．．	．．．．

Archi+Urban
株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根　297-2
TEL (0265)79－0797 ・ FAX (0265)79－0533


敷地境界線
敷地境界線
道路境界線
道路境界線
道路境界線
道路境界線
縞鋼板t12×500×700(FP塗装)
12枚 取っ手×2付き
T-1
T-2
T-3
T-4
as
as
as



調理室内AW腰板. . . ｶﾗｰｱﾙﾐ製

凡例	
☒	柱　150×150（研修室廻り、H=3600）
☒	柱　120×120（H=3300、一部 H=3600）
▯	間柱　120×120/3(150×150/3)
▲ (W)	筋違150×75（w･･･ダブル）
△ (W)	筋違120×60（w･･･ダブル）
	ホールダウン金物・・・基礎関係図参照
▭	設計ＧＬよりの高さ
▭	設備機器　（機械設備工事）
▭	備　　品　（別途工事）

視覚障害者用注意喚起ｺﾞﾑﾀｲﾙ

ポーチ.犬走り他　根入深さ...GL-450

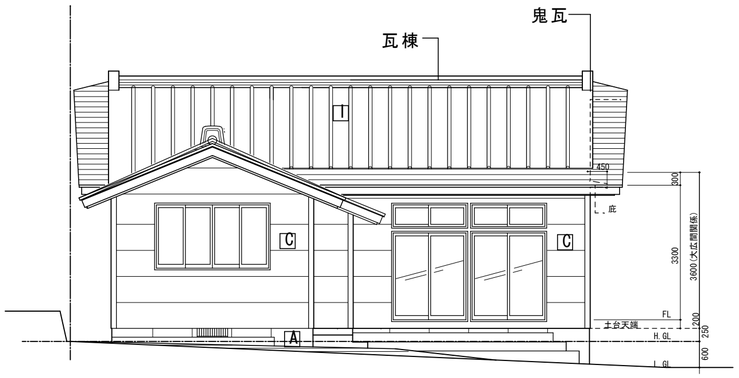
厨房機器リスト　（機械設備工事）

番号	名　称	間口×奥行×高さ	数量	仕　様	
1	引出付作業台	1800×900×800	1	バックガード無、スノコ付	水+湯+蓋付き
2	三槽シンク	1800×750×800	1	バックガード付、スノコ付	
3	炊飯台	430×542×80	1	スライド板付	
4	コンロテーブル	1800×750×600	1	バックガード付、スノコ付	
5	移動台(別途)	900×750×800	1	バックガード付、スノコ付	町支給
6	冷蔵庫(別途)	家庭用			町支給
7	作業台	900×750×800	1	バックガード付、スノコ付	
8	卓上式ＩＨコンロ（別途）	300×450×125	2		町支給
9	ガス炊飯器	525×481×434	1		

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	平面詳細図	1/50	08.9	. . .	. . .

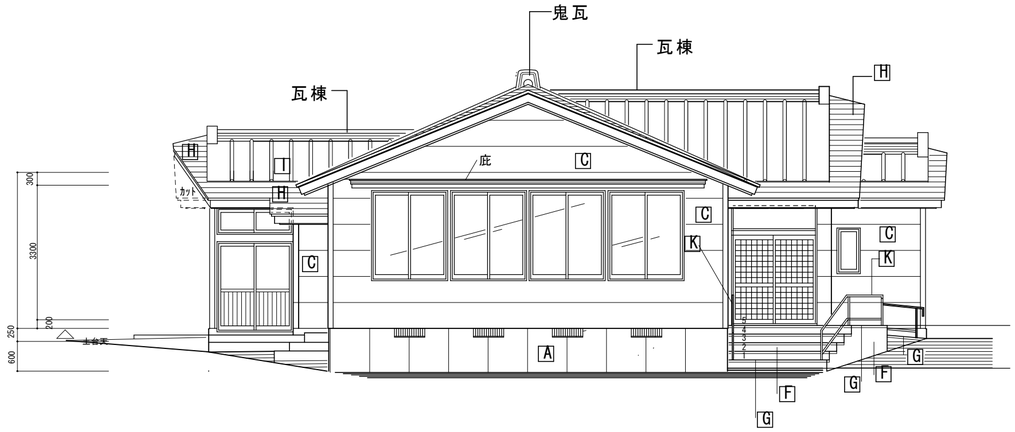
Archi+Urban
株式会社 エー・アント・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤智
長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪 297-2
TEL (0265)79−0797・FAX (0265)79−0533

SHEET NO. D — 11

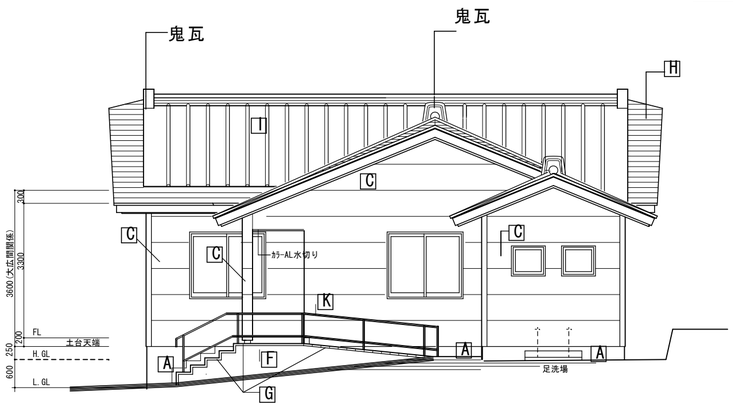


南 . 立 面 図 1.100

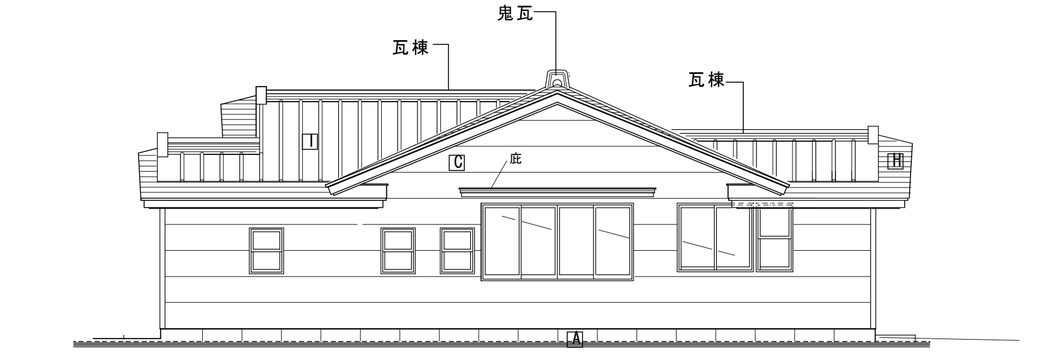
A	合板型枠コンクリート打放、補修の上、撥水剤吹付
B	欠 番
C	ＡＬＣ t50 アクリル系吹付けタイル
D	欠 番
E	欠 番
F	(立上り)磁器質タイル INAX：ﾋﾞｱｯﾌｧOX(100角)
G	(段鼻)ゴムタイル 100*600
H	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.4(横葺)
I	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.4(心木無瓦棒葺)
J	欠 番
K	ｽﾃﾝﾚｽ手摺(SUS304 HL仕上)



東 . 立 面 図 1.100



北 . 立 面 図 1.100



西 . 立 面 図 1.100

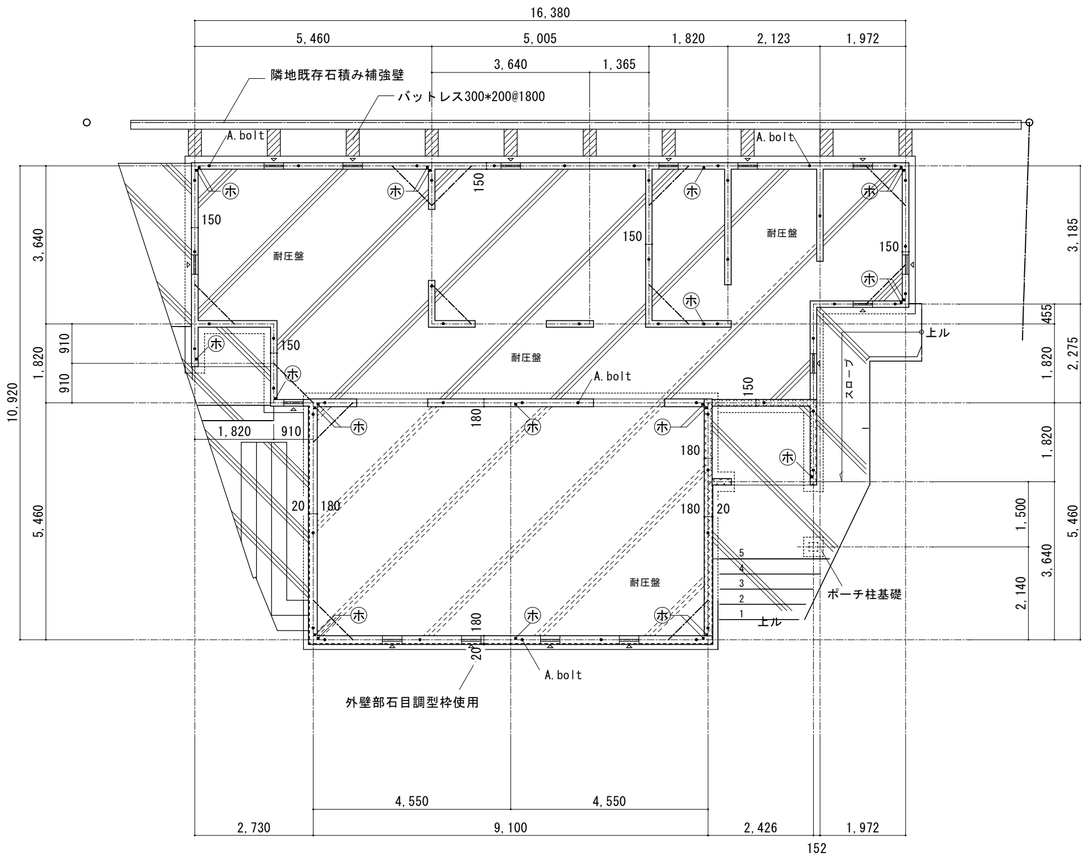
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	立 面 図	1/100	08.9	. . .	. . .

Archi+Urban

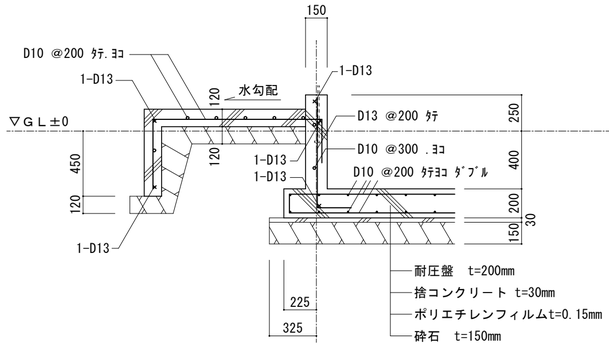
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第IX093号
一級建築士登録 第１６８０４５号
管理建築士 伊藤 智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79−0797・FAX (0265)79−0533

SHEET NO. D12古立

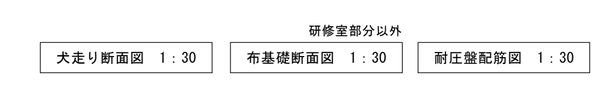
D — 12



基 礎 伏 図　S=1/100

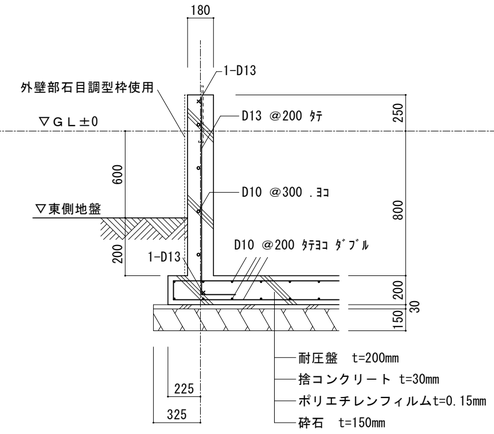


犬走り断面図　1：30



布基礎断面図　1：30

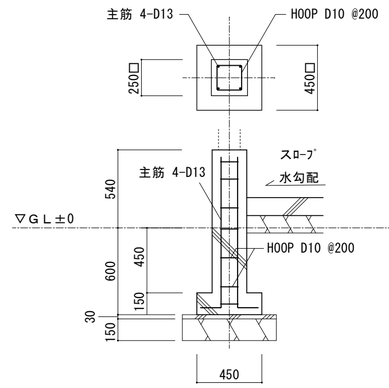
耐圧盤配筋図　1：30



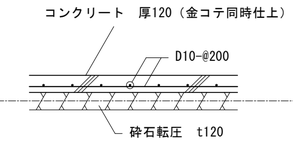
研修室部分

布基礎断面図　1：30

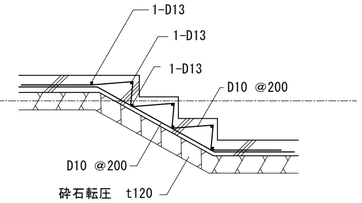
耐圧盤配筋図　1：30



ﾎﾟｰﾁ柱基礎詳細図　1：30



外部土間コンクリート配筋図　1：30

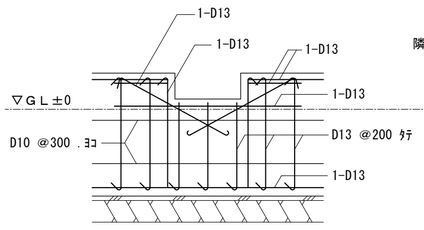


階段廻り補強配筋詳細図　1：30

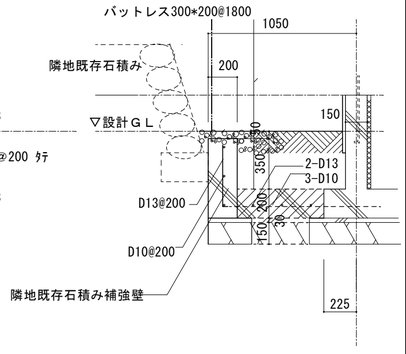
※　継手、仕口は木造住宅共通仕様書（住宅金融普及協会）のＺマーク表示金物を使用し緊結する。
筋 違；　150×75（120×60）取り付け部--　ﾎｰﾙﾀﾞｳﾝ金物使用ー出隅柱　(+)

凡　例

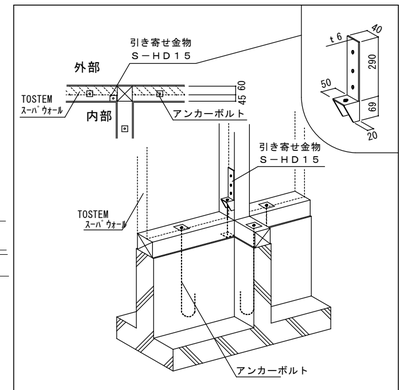
	アンカーボルト、　16Φ　L=450
	床下換気口、　W=450×H=150　（防虫アミ付、可動式）　ステンレス製
木	ホールダウン金物
	布基礎、　鉄筋コンクリート製 W=150・W=180
	布基礎　　同　上　　天端ＧＬ＋400
	土　間、　コンクリート t=120（D10 @200 タテヨコ 共通）　[外部　根入れ深さ GL-450]
天端ＧＬ-400	耐圧盤、　コンクリート t=200（D10 @200 タテヨコ　ダブル）
天端ＧＬ-1000	ポリエチレンフィルムt=0.15mm
	火打ち土台金物



換気孔廻り補強配筋詳細図　1：30

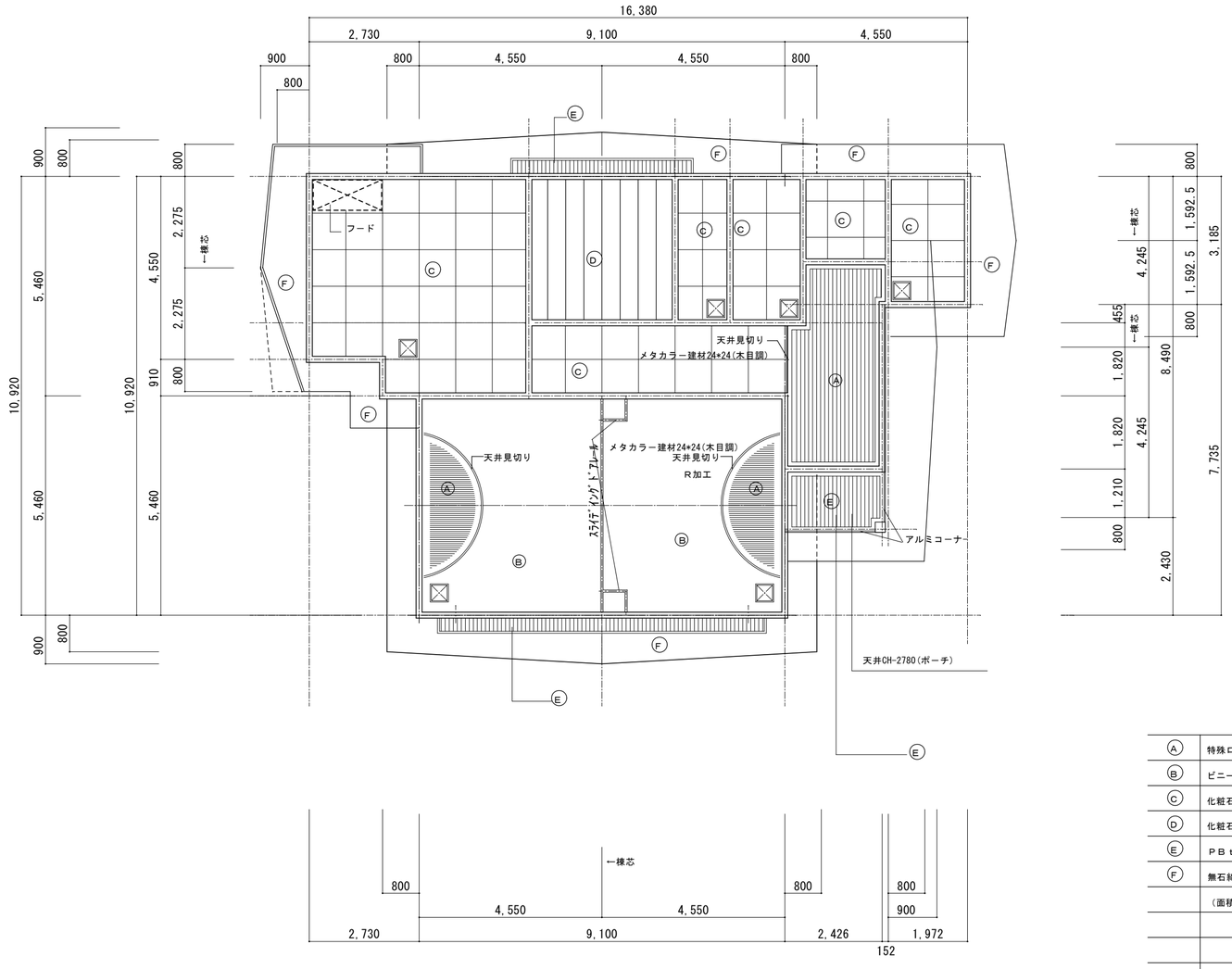


隣地既存石積み補強壁詳細　1.30



MEMORANDUM	TITLE 地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	ITEM 基礎伏図・詳細図	SCALE 1/100、1/30	DATE 08.9	CHECK	DRAWING	Archi+Urban	株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所

一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士印藤智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533



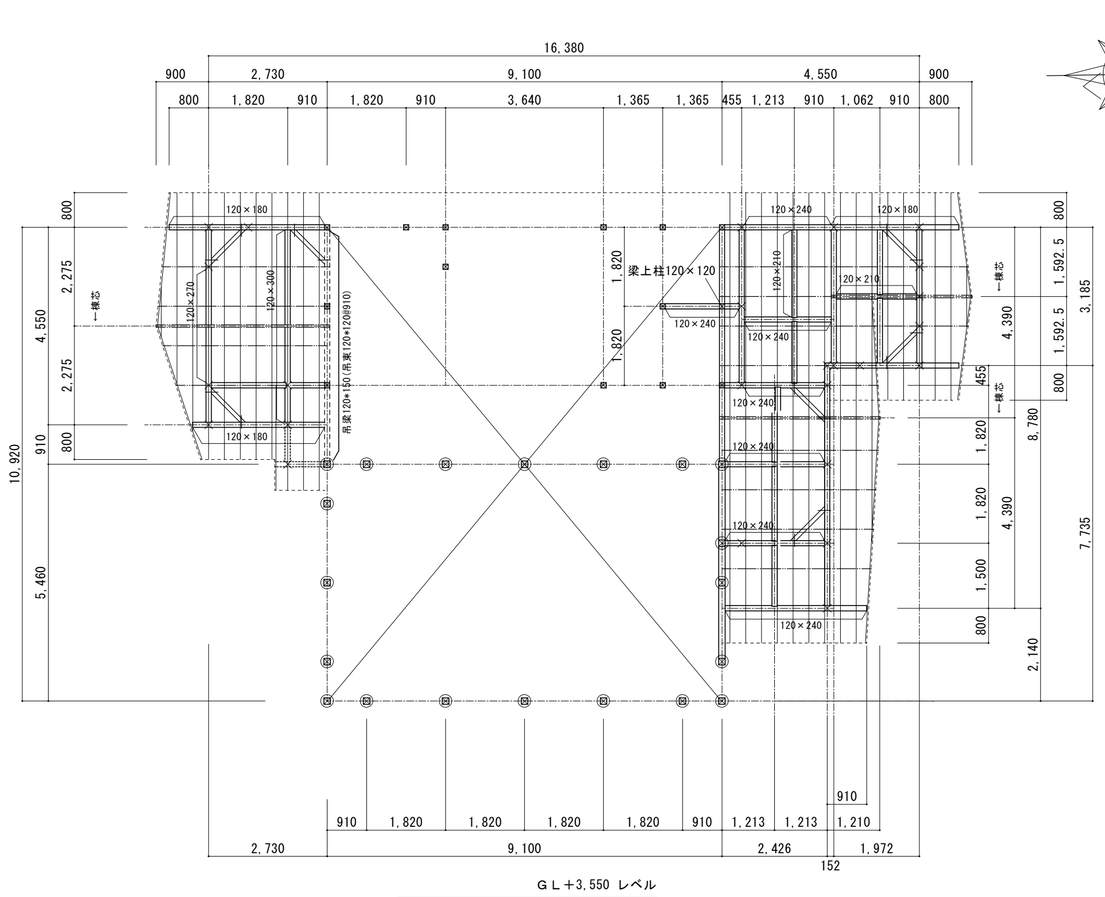
A	特殊ロックウール吸音板 t15、(ダイロートンリブ同等)　一部ボーダーボードt9.5
B	ビニールクロス
C	化粧石膏ボード t9.5(910角)(ジプトーン同等)
D	化粧石膏ボード　t9.5（木目調）　目スカシ張り
E	ＰＢｔ9.5下地　特殊ロックウール吸音板ｔ12(軒天用)
F	無石綿ケイ酸カルシウム板　t6、AEP塗装
	（面積1／4分、有孔）
天井見切	メタカラー建材24*24(木目調)　一部Ｒ加工
☒	アルミ枠天井点検口　450*450

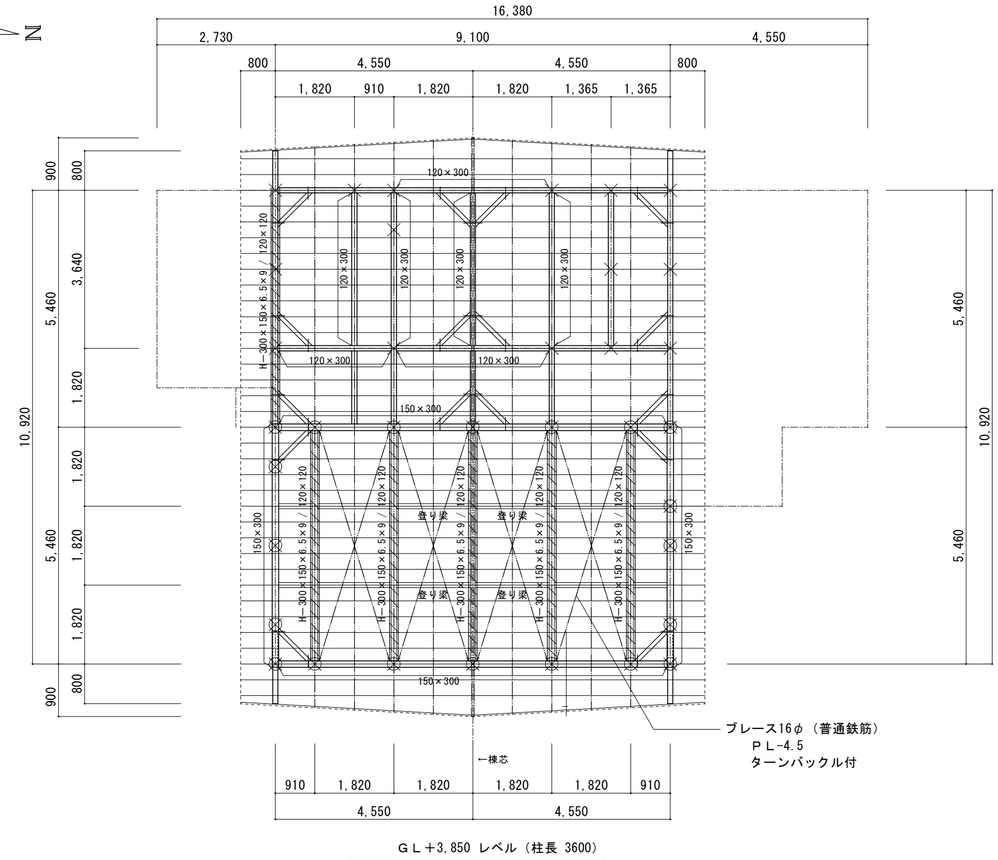
天　井　伏　図　S=1/100

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	天井伏図	1/100	08.9	. . .	. . .

Archi+Urban

株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一 級 建 築 士 登 録 第 １６８０４５ 号
管　理　建　築　士　伊　藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533





GＬ＋3,550 レベル

梁 伏 図　S=1/100

凡　例

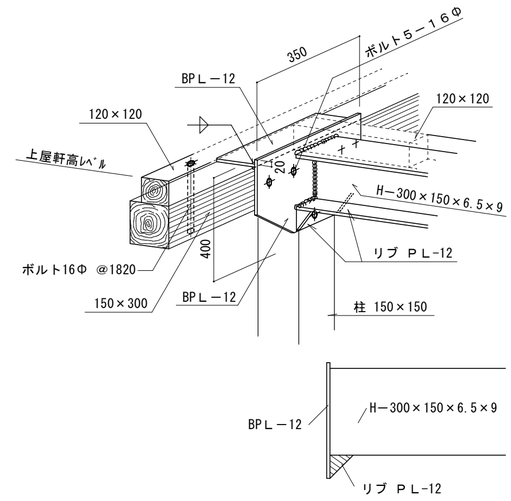
特記ナキ桁	１２０×１５０
特記ナキ梁	１２０×１５０
繋ぎ梁	１２０×１２０
小屋束	１０５×１０５　@９１０
母屋	１０５×１０５　@９１０
端部　母屋	１２０×１２０
火打梁	１２０×１２０　M12ﾎﾞﾙﾄ締め
垂木	１０５／２×１０５　@３６４
棟木	１２０×１２０
◎	柱　１５０×１５０
⊠	柱　１２０×１２０

GＬ＋3,850 レベル（柱長 3600）

小 屋 伏 図　S=1/100

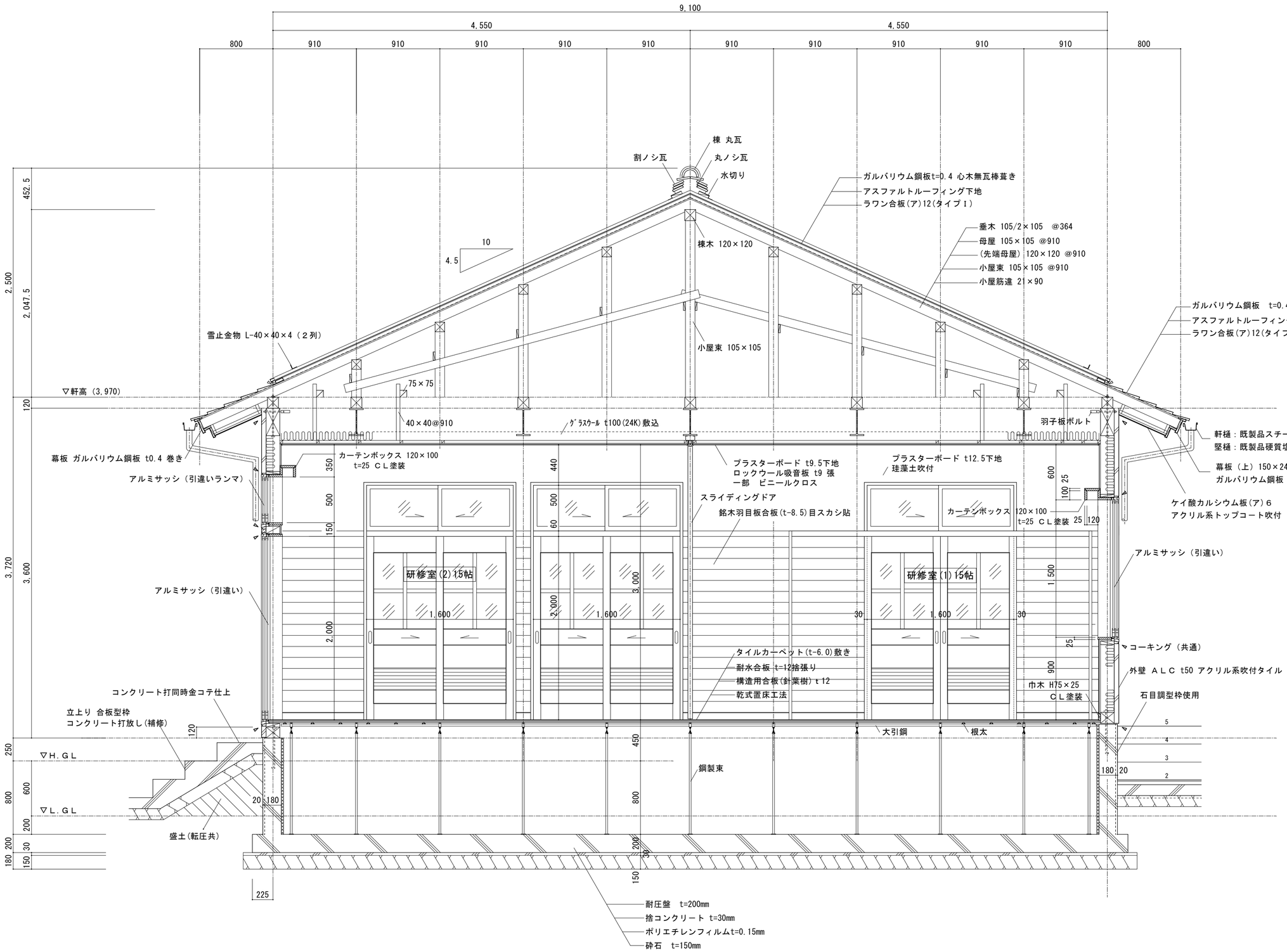
凡　例

	H−300×150×6.5×9 / 120×120 取付金物　PBL-12　16φﾎﾞﾙﾄ締め
特記ナキ桁	１２０×１５０
特記ナキ梁	１２０×１５０
登り梁	１０５×１８０
繋ぎ梁	１２０×１２０
小屋束	１０５×１０５　@９１０
母屋	１０５×１０５　@９１０
端部　母屋	１２０×１２０
火打梁	１２０×１２０　M12ﾎﾞﾙﾄ締め
垂木	１０５／２×１０５　@３６４
棟木	１２０×１２０
	柱　１５０×１５０
	柱　１２０×１２０



鉄骨梁仕口詳細図　NO SCALE

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING		SHEET NO D15古屋
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	小屋伏図・詳細図	1/100	08.9			Archi+Urban 株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所 一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号 一級建築士登録第１６８０４５号 管理建築士伊藤　智 長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2 TEL (0265)79−0797・FAX (0265)79−0533	D — 15

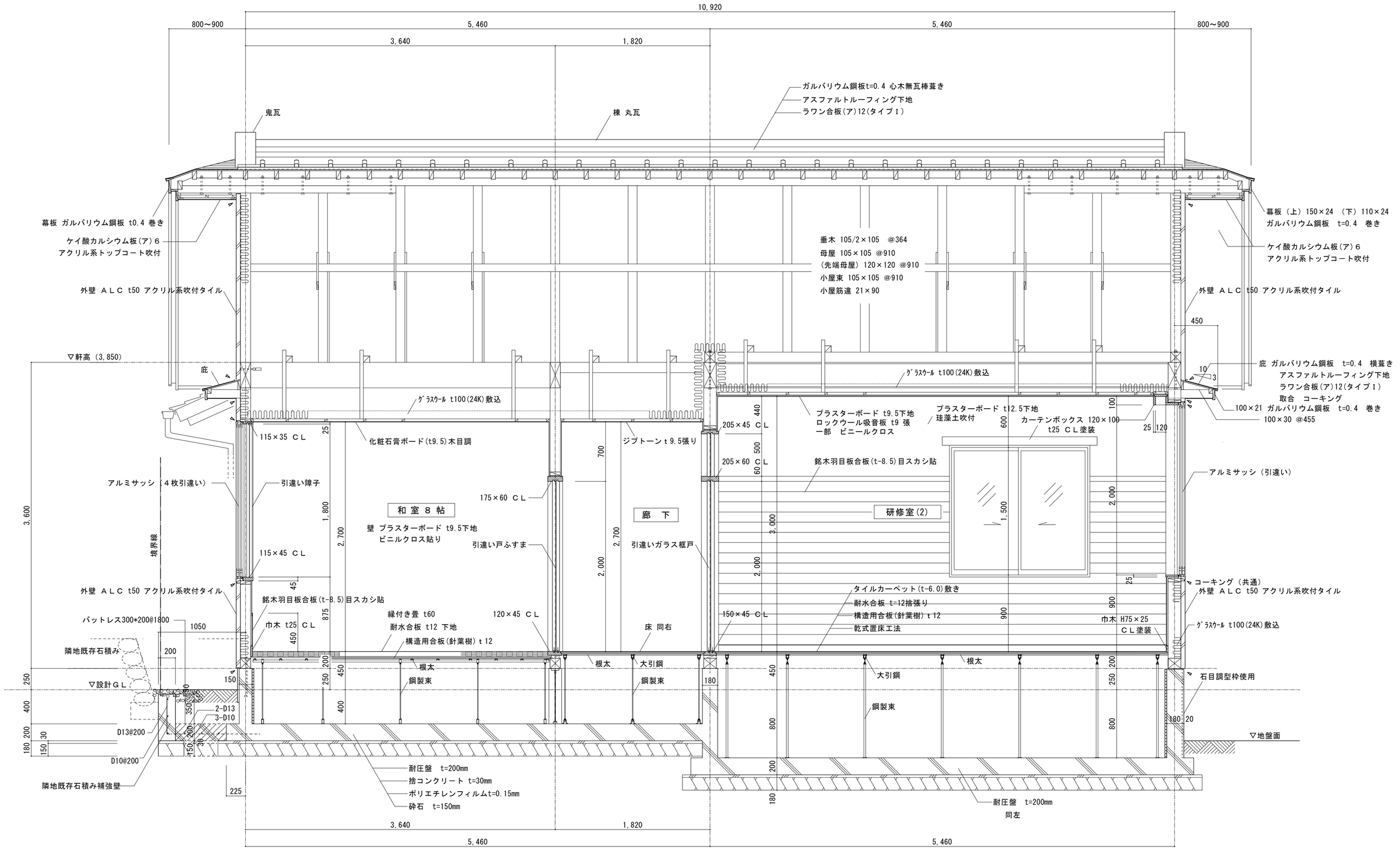


MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	研修室詳細図	1/30	08.9		

Archi+Urban

株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊D第1X093号
一級建築士登録第168045号
管理建築士伊藤智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79−0797・ FAX (0265)79−0533

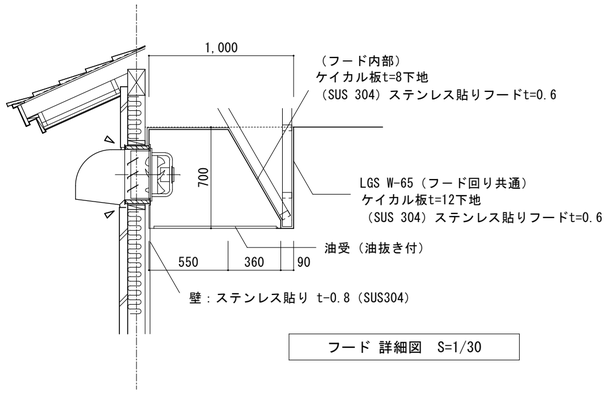
SHEET NO. D — 16



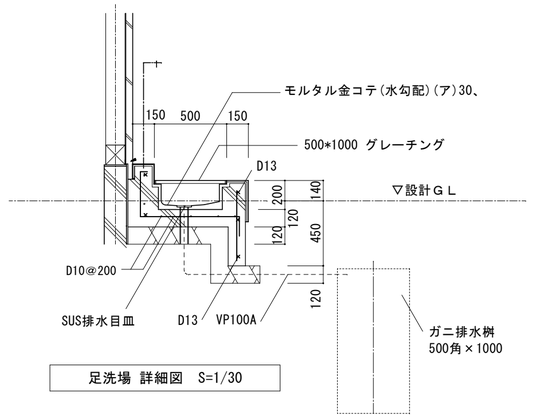
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	和室、研修室詳細図	1/30	08.9	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一 級 建 築 士 登 録 第１６８０４５号
管 理 建 築 士 伊 藤 智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

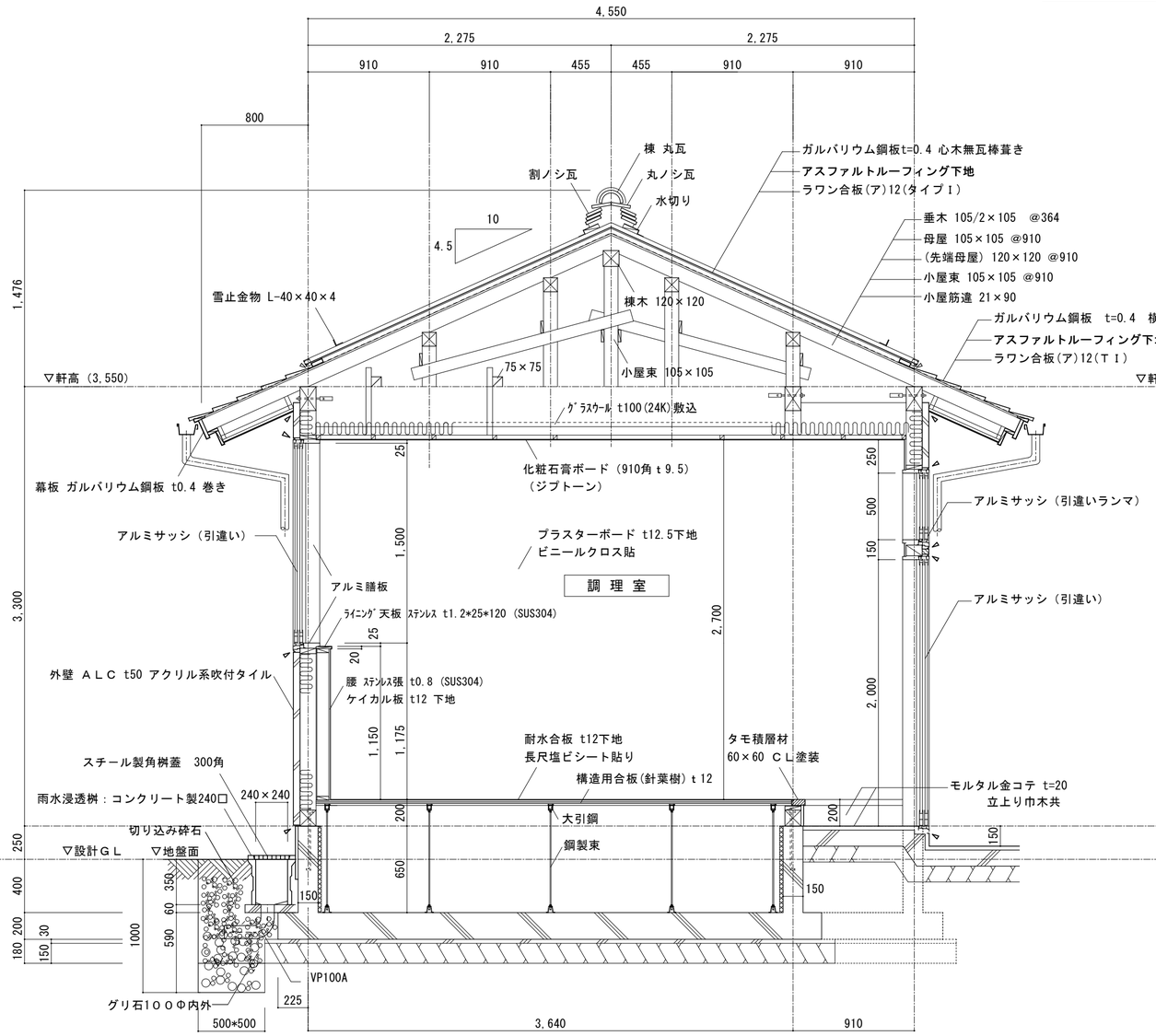
SHEET NO. D — 17



フード 詳細図　S=1/30

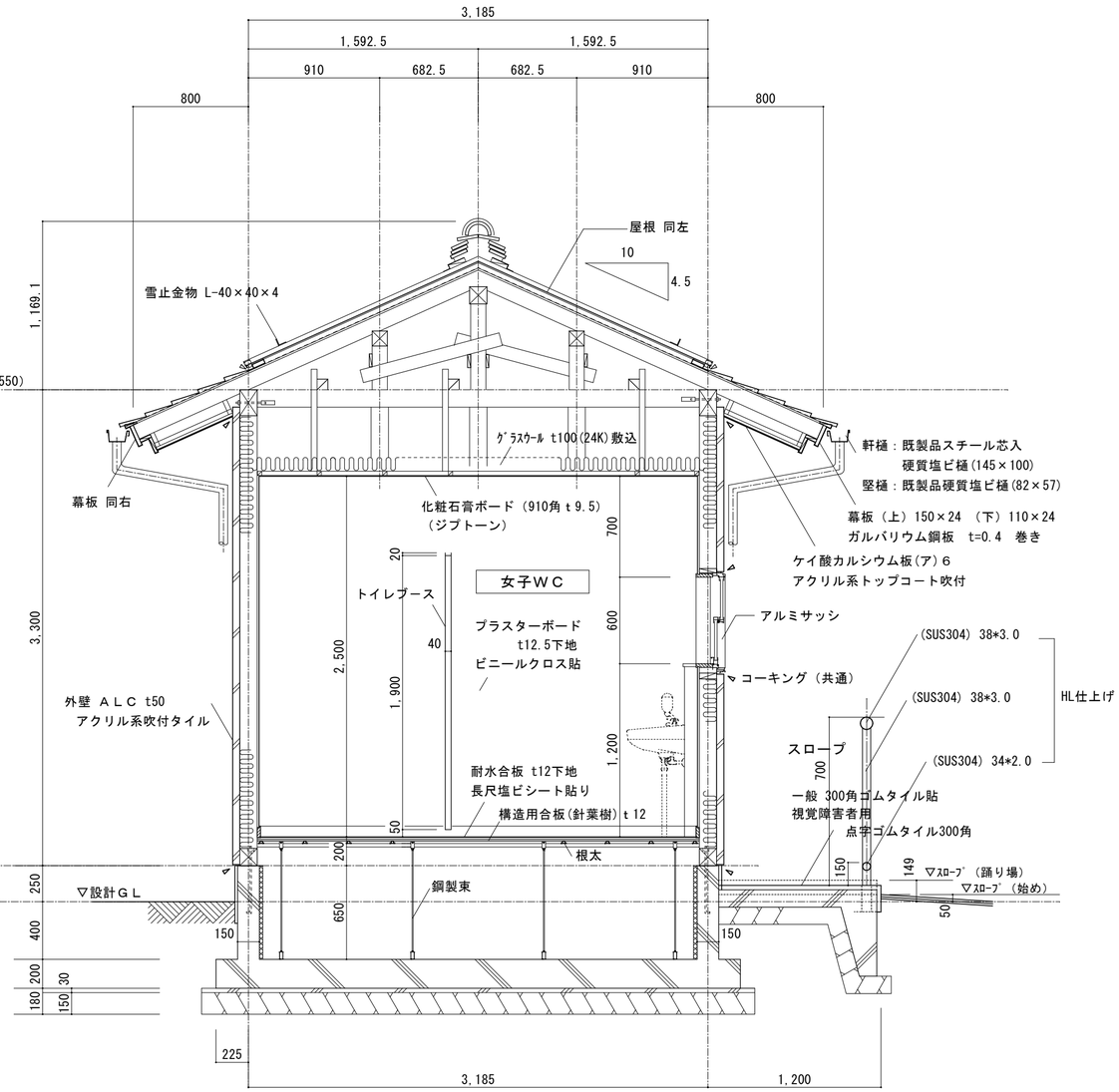


足洗場 詳細図　S=1/30



雨水桝 詳細図　S=1/30

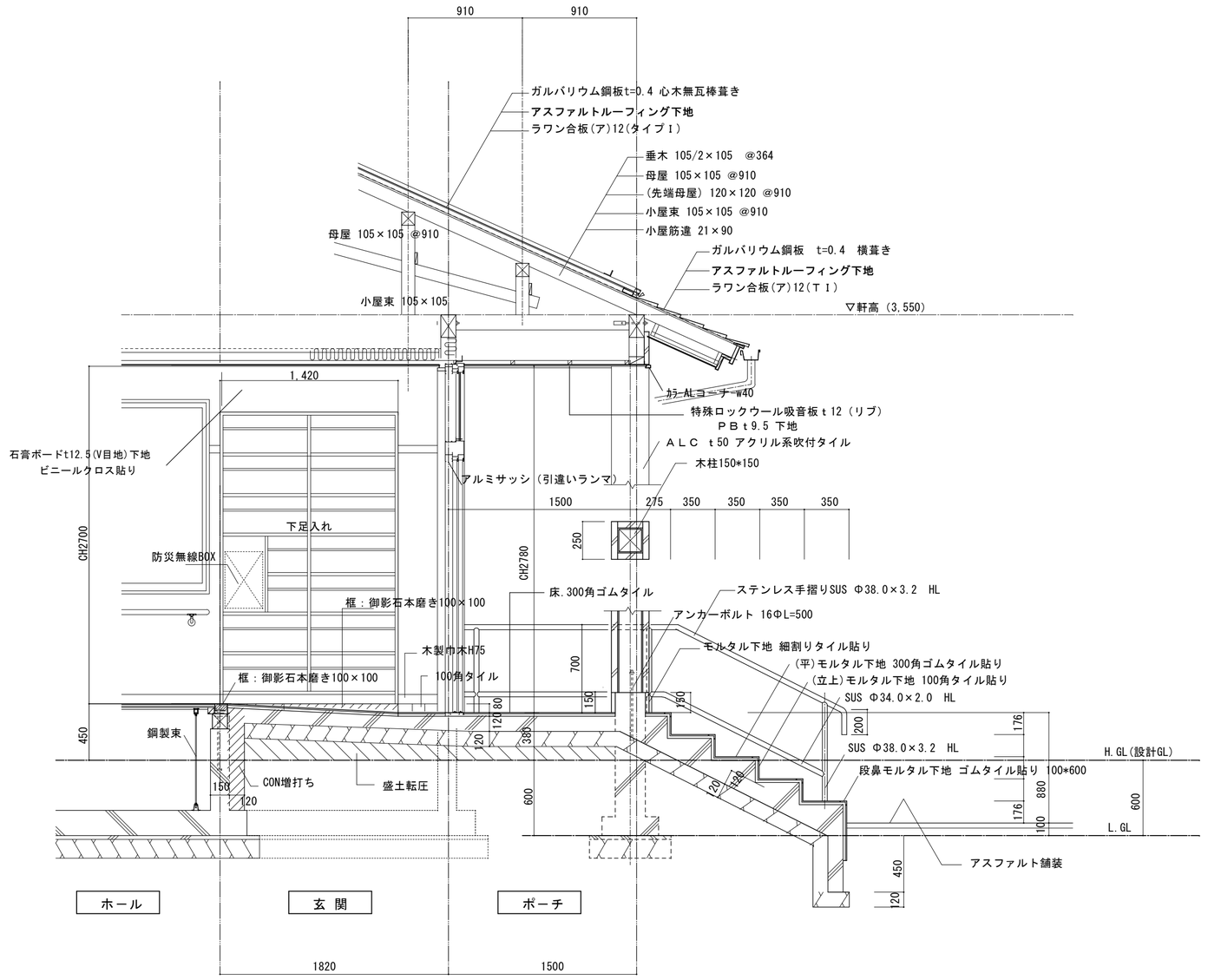
調理室 詳細図　S=1/30



女子ＷＣ 詳細図　S=1/30

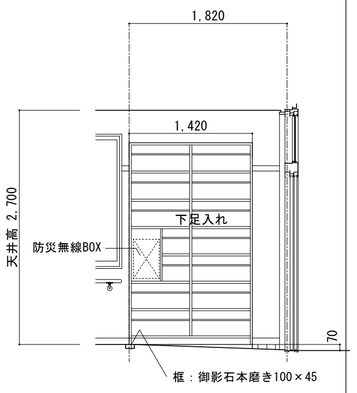
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	調理室、トイレ詳細図	1/30	08.9	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管 理 建 築 士 伊 藤 智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

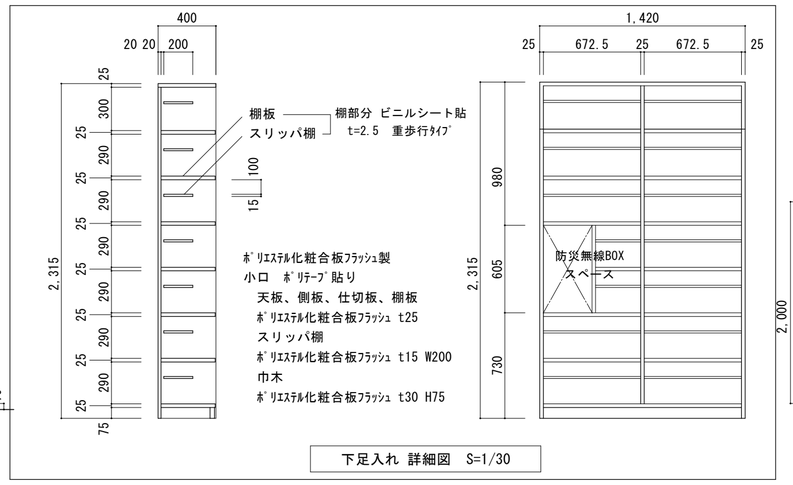


MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	玄関詳細図	1/30	08.9	. . .	. . .

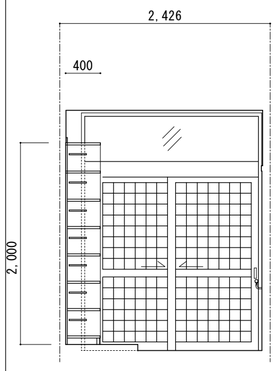
Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤 智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533



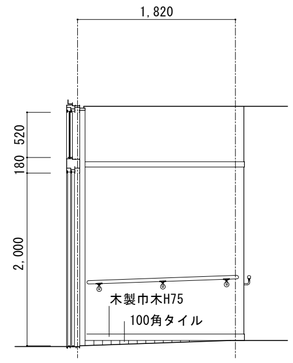
玄　関　B



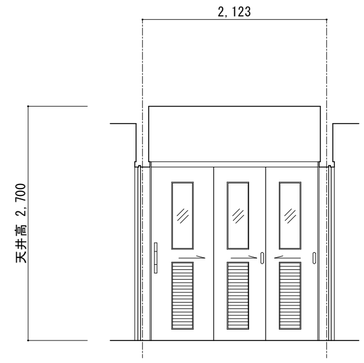
下足入れ 詳細図　S=1/30



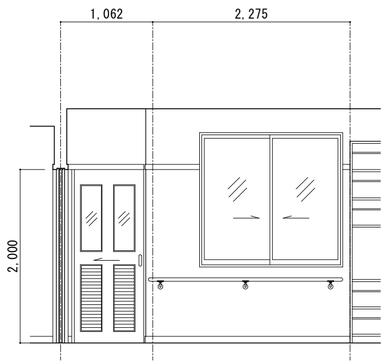
C



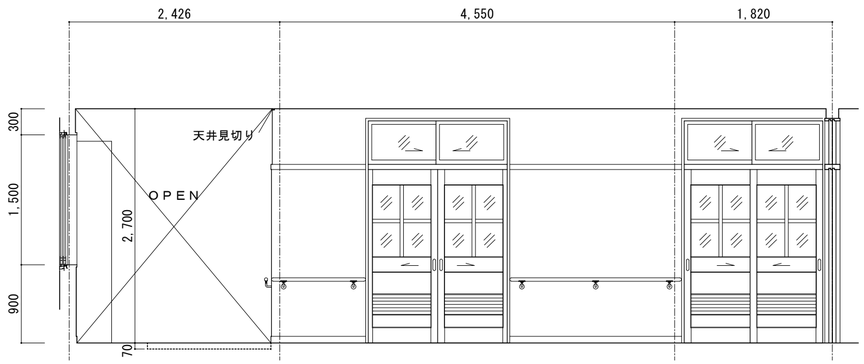
D



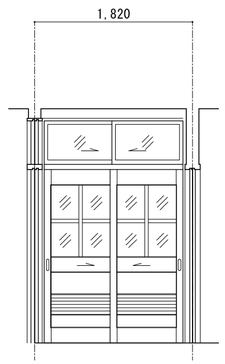
玄関ホール・廊下　A



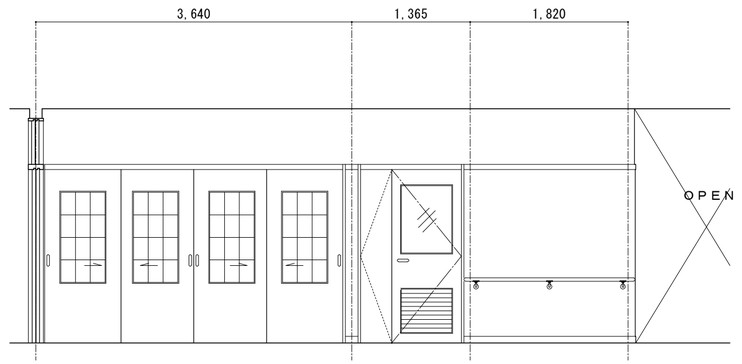
B



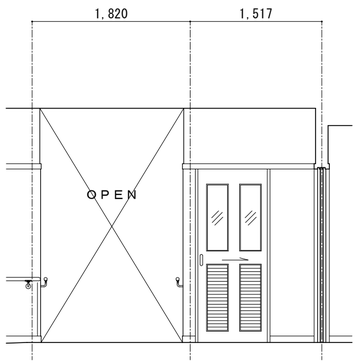
C



D

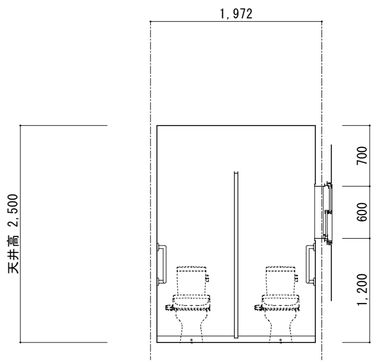


A

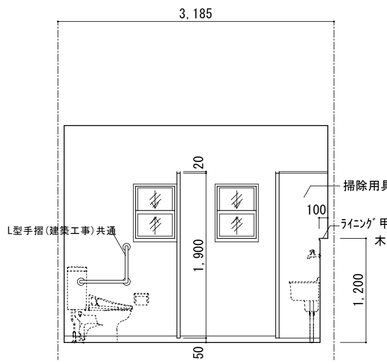


D

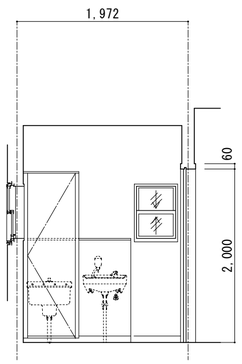
女子ＷＣ



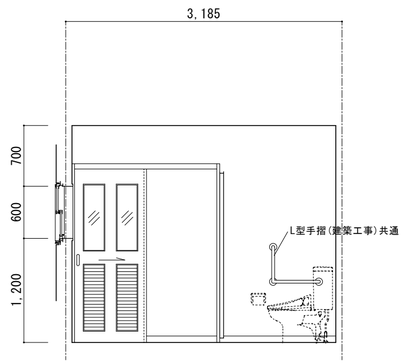
A



B



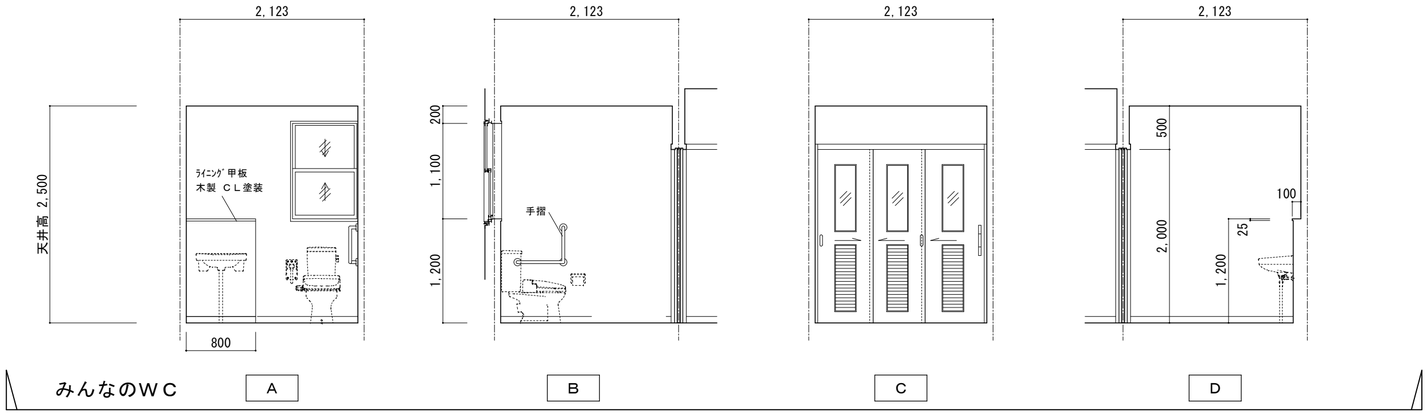
C



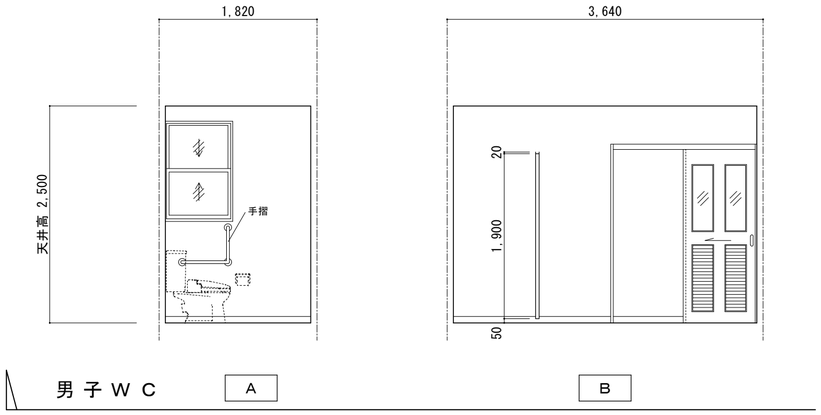
D

MEMORANDUM	TITLE 地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	ITEM 玄関、廊下他展開図	SCALE 1/50	DATE 08.9	CHECK	DRAWING	SHEET NO. D — 20

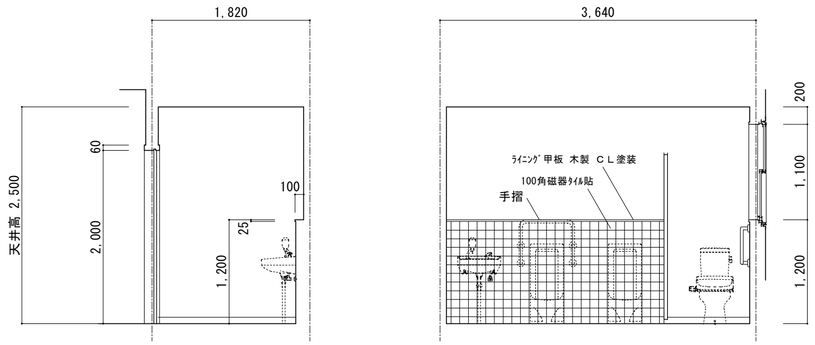
Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一 級 建 築 士 登 録 第 １６８０４５ 号
管　理　建　築　士　伊　藤　　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533



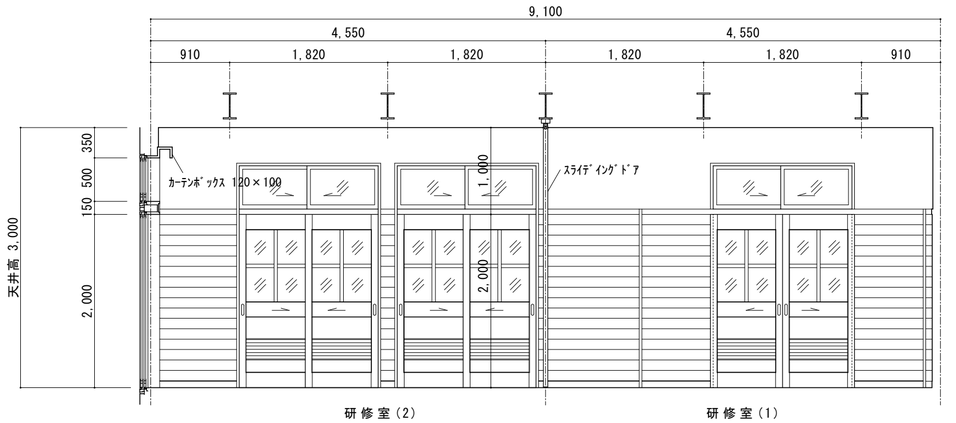
みんなのＷＣ　A　B　C　D



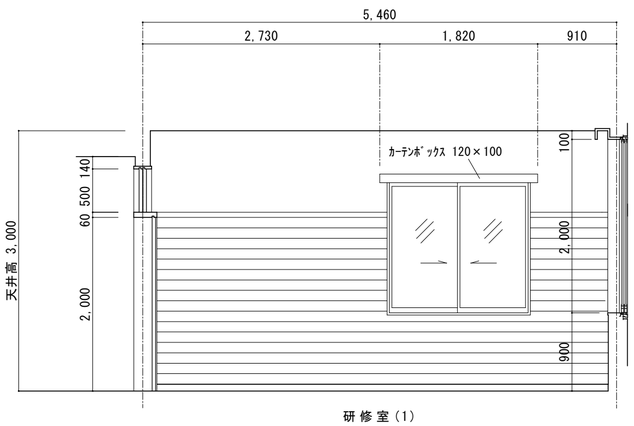
男子ＷＣ　A　B



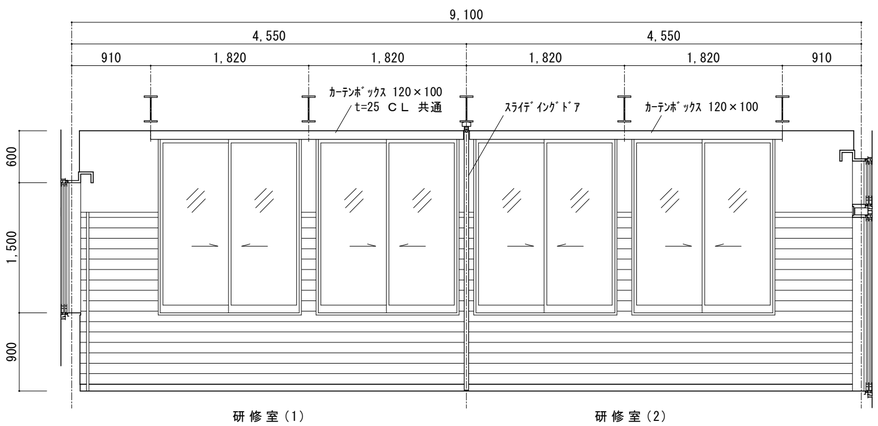
C　D



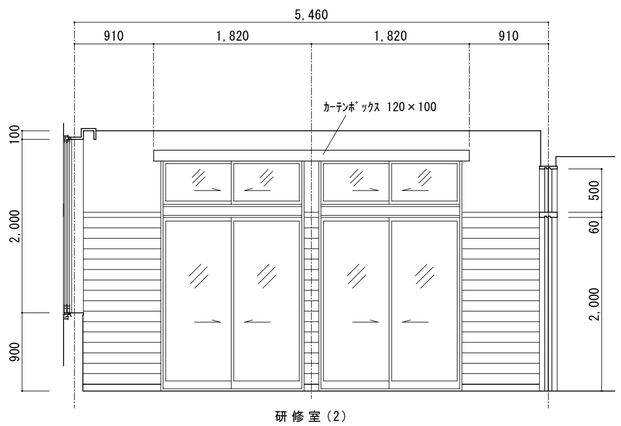
研修室(1)、(2)　A



B



C

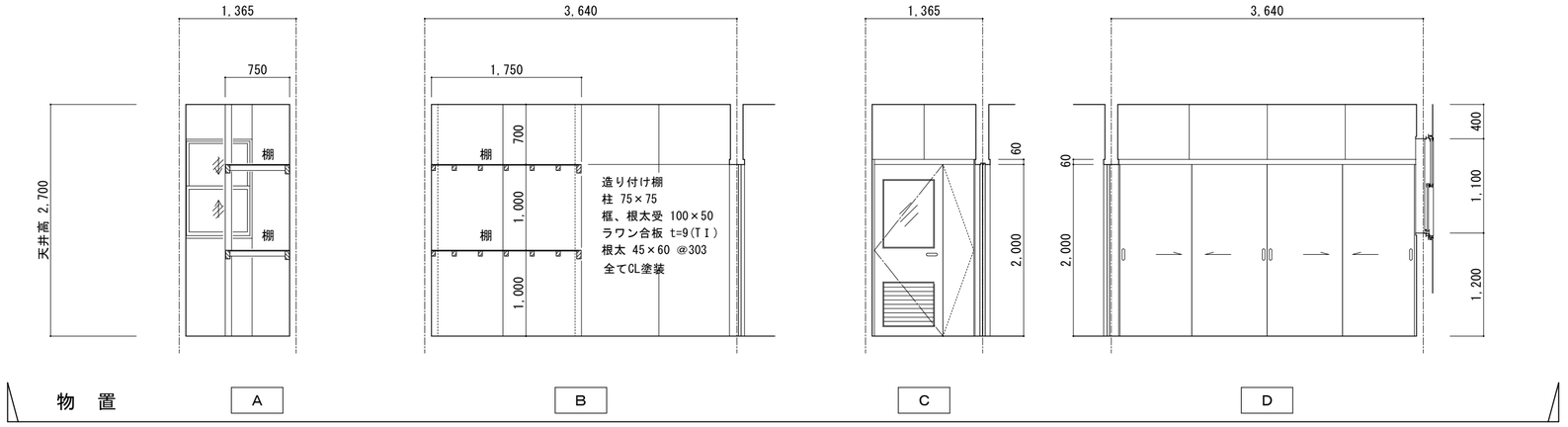


D

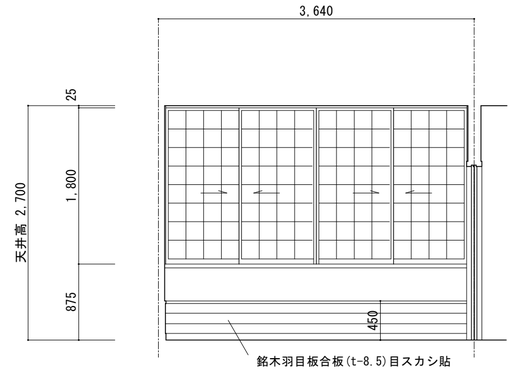
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	研修室他展開図	1/50	H20.9	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤 智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

SHEET NO. D — 21

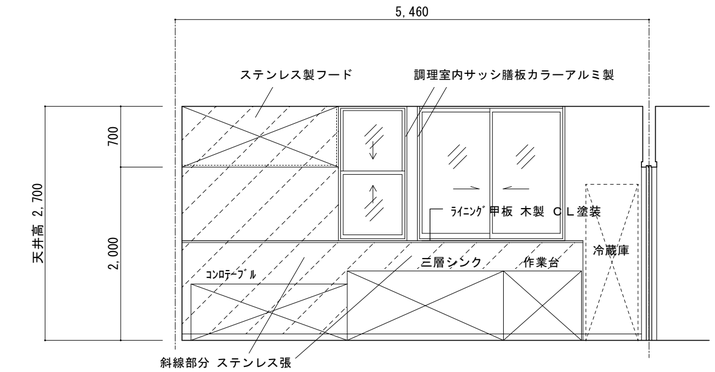


物 置　A　B　C　D

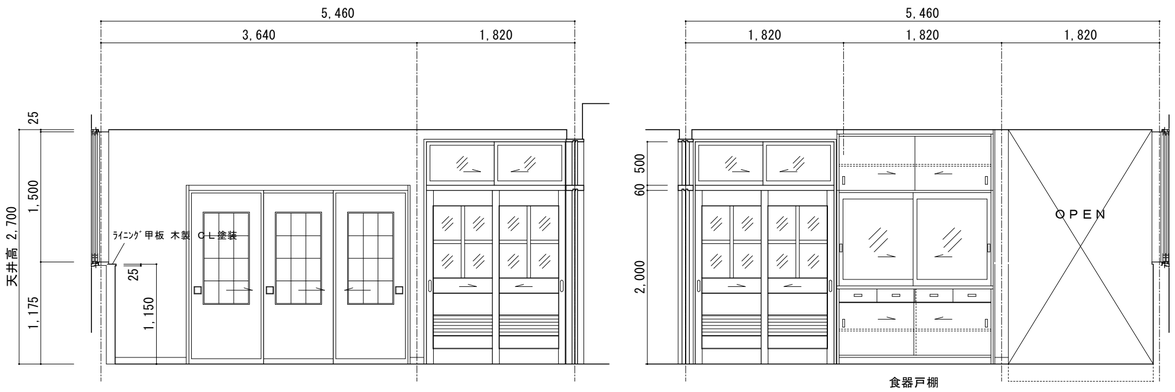


和室８帖　A

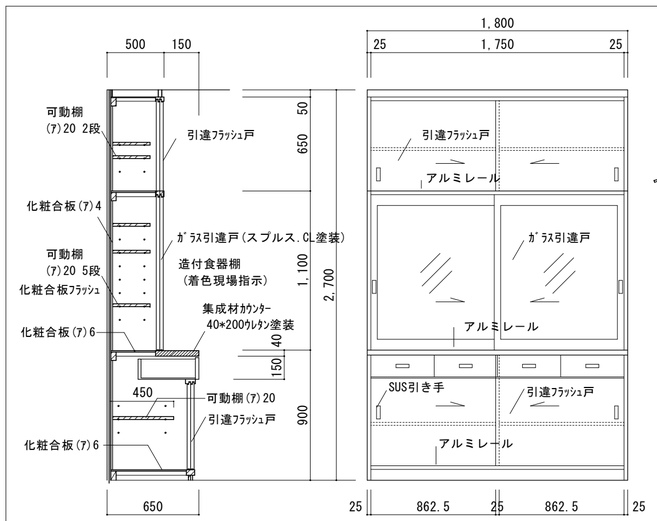
B　C　D



調理室　A

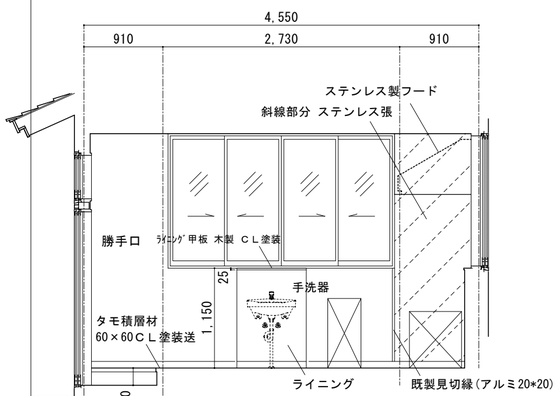


B　C



化粧合板.....ﾒﾗﾐﾝ化粧合板（棚部分）
ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板（上記以外）

食器棚 詳細図　S=1/20

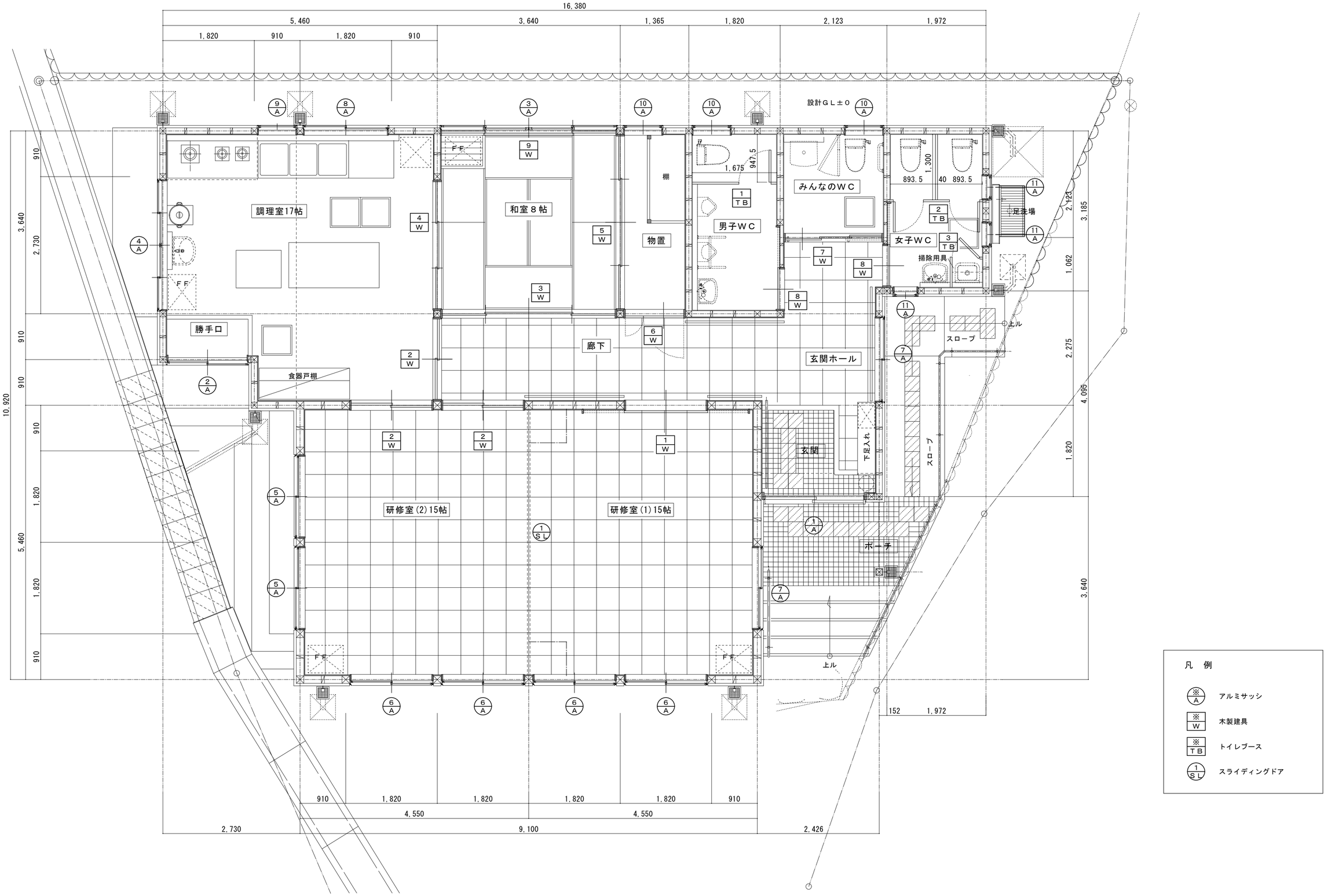


D

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	調理室他展開図	1/50	08.9	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一 級 建 築 士 登 録 第 １６８０４５ 号
管 理 建 築 士 伊 藤 智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

SHEET NO. D — 22



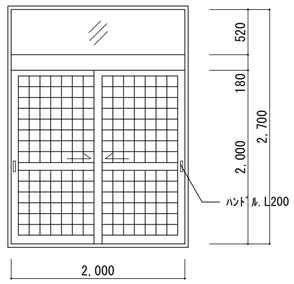
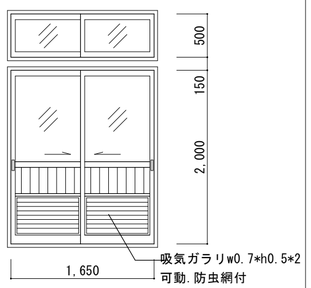
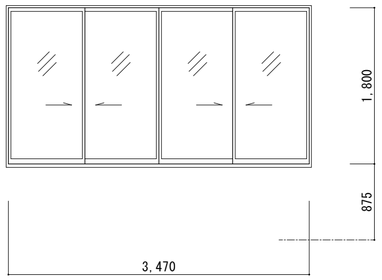
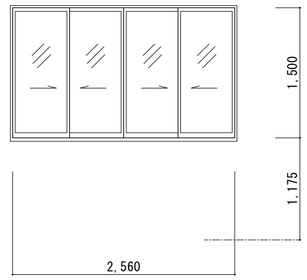
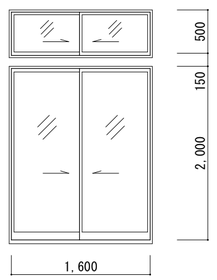
凡　例

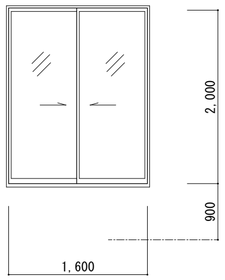
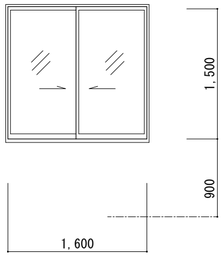
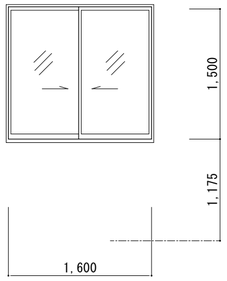
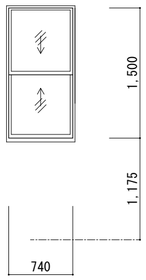
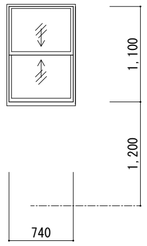
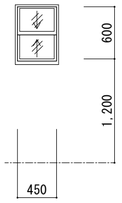
- ※A　アルミサッシ
- ※W　木製建具
- ※TB　トイレブース
- 1 SL　スライディングドア

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	建具キープラン	1/50	08.9		

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一 級 建 築 士 登 録 第 １６８０４５ 号
管 理 建 築 士 伊 藤 智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

SHEET NO.　D — 23

記号・場所・数量	(1/A) 玄　関　1	(2/A) 勝手口　1+1	(3/A) 和室８帖　1	(4/A) 調理室　1	(5/A) 研修室(2)　2
姿図・寸法	 外付	 外付			
形　式	ＦＩＸランマ付　引違い玄関アルミサッシ　竪格子付き	引違いランマ ＋ 引違い勝手口アルミサッシ	外付　４枚引違いアルミサッシ	外付　４枚引違いアルミサッシ	外付 引違いランマ ＋ 引違いアルミサッシ
仕上・見込	カラーアルミサッシ　　８０	カラーアルミサッシ　　８０	カラーアルミサッシ　　８０	カラーアルミサッシ　　８０	カラーアルミサッシ　　８０
ガラス	ＦＬ３＋Ａ６＋Ｆ４	ＦＬ３＋Ａ６＋Ｆ４	ＦＬ５＋Ａ６＋ＦＬ５	ＦＬ３＋Ａ６＋Ｆ４	ＦＬ５＋Ａ６＋ＦＬ５　ランマＦＬ３
金　物	引き手　本締り引き戸錠　他　標準金物一式	引き手　サムターン錠　他　標準金物一式	標準金物一式	標準金物一式	標準金物一式
備　考	下枠ＳＵＳ(段差0)　ビル用	膳板 カラーアルミ製、 サラン網戸付,下枠ＳＵＳ	サラン網戸付	膳板 カラーアルミ製、 サラン網戸付	サラン網戸付　既製品カット

記号・場所・数量	(6/A) 研修室(1)、(2)　4	(7/A) 玄関ホール・研修室(1)　2	(8/A) 調理室　1	(9/A) 調理室　1	(10/A) 物置・男子ＷＣ・みんなのＷＣ　3	(11/A) 女子ＷＣ　3
姿図・寸法						
形　式	外付　引違いアルミサッシ	外付　引違いアルミサッシ	外付　引違いアルミサッシ	外付　上げ下げアルミサッシ	外付　上げ下げアルミサッシ	外付　上げ下げアルミサッシ
仕上・見込	カラーアルミサッシ　　８０	カラーアルミサッシ　　８０	カラーアルミサッシ　　８０	カラーアルミサッシ　　８０	カラーアルミサッシ　　８０	カラーアルミサッシ　　８０
ガラス	ＦＬ５＋Ａ６＋ＦＬ５	ＦＬ３＋Ａ６＋ＦＬ３	ＦＬ３＋Ａ６＋Ｆ４	ＦＬ３＋Ａ６＋Ｆ４	ＦＬ３＋Ａ６＋Ｆ４	ＦＬ３＋Ａ６＋Ｆ４
金　物	標準金物一式	標準金物一式	標準金物一式	標準金物一式	標準金物一式	標準金物一式
備　考	サラン網戸付　既製品カット	サラン網戸付	膳板 カラーアルミ製、 サラン網戸付	膳板 カラーアルミ製、 サラン網戸付	サラン網戸付　　面格子付き	サラン網戸付　既製品カット　　面格子付き

記号・場所・数量	
姿図・寸法	
形　式	
仕上・見込	
ガラス	
金　物	
備　考	

共通事項

(※/A) アルミサッシ
特記なきは半外付アングル付きサッシ
規格品
窓　参考　トステム　デュオＰＧ

(※/W) 木製建具

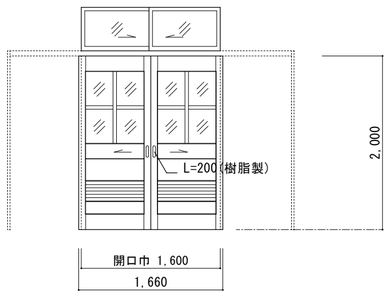
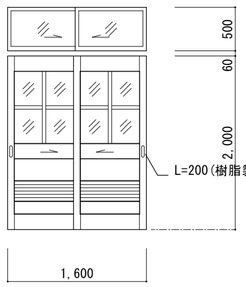
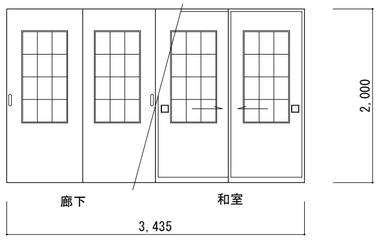
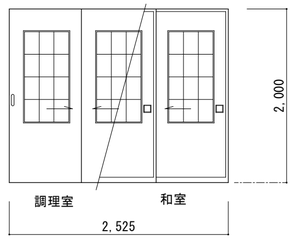
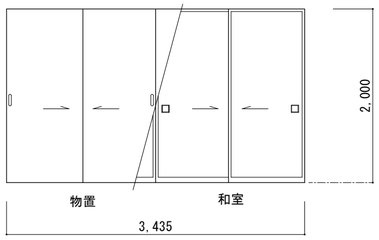
(※/TB) トイレブース

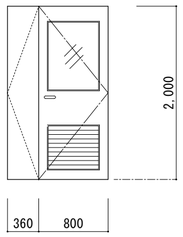
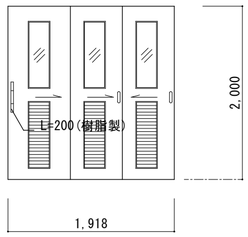
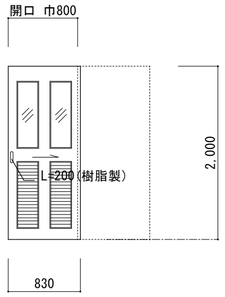
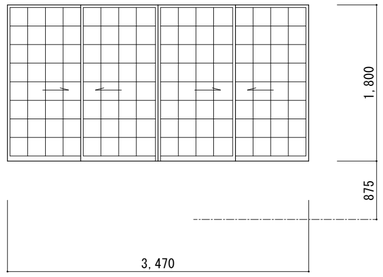
(1/SL) スライディングドア

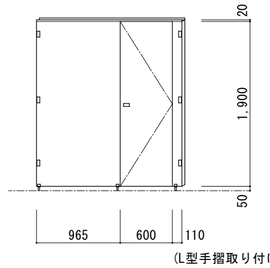
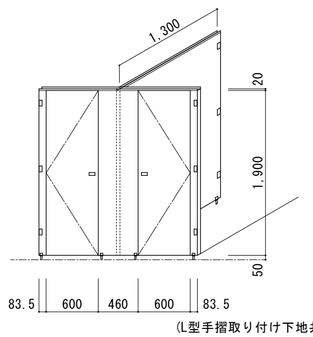
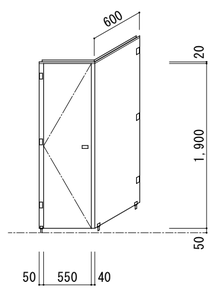
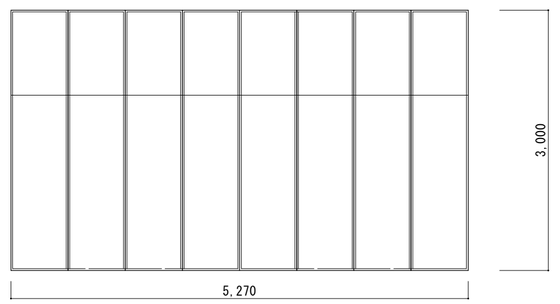
ガラス　ＦＬ・・・フロートガラス（透明）
Ｆ　・・・型板ガラス
Ａ　・・・空気層

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	建具表１（金属製建具）	1/50	08.9	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊　藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

記号・場所・数量	1 W 研修室(1) 1	2 W 研修室(1)・(2)、調理室 3	3 W 和室８帖 1	4 W 和室８帖 1	5 W 和室８帖 1
姿図・寸法			 (新鳥の子)	 (新鳥の子)	 (新鳥の子)
形式	引違いランマ付　両引き分けガラス框戸	ＦＩＸランマ付　引違いガラス框戸	４枚引違いポリ合板フラッシュ戸フスマ　（額入り）	３枚引違いポリ合板フラッシュ戸フスマ　（額入り）	４枚引違いポリ合板フラッシュ戸フスマ
仕上・見込	框　ヒバＣＬ　腰　銘木合板　枠見込２７０、　建具見込４０	框　ヒバＣＬ　腰　銘木合板　枠見込２０５(調理１７５)、建具見込４０	ポリエステル化粧合板　枠見込　１７５、建具見込　３６	ポリエステル化粧合板　枠見込　１７５、建具見込　３６	ポリエステル化粧合板　枠見込　１７５、建具見込　３６　樹種 スプルス
ガラス	ポリカーボネイト板　t5(乳白色)	ポリカーボネイト板　t5(乳白色)	ポリカーボネイト板 t5(乳白色)	ポリカーボネイト板t5(乳白色)	
金物	Ｖレール　戸車　引き手　ガラリ　他　標準金物一式	Ｖレール　戸車　引き手　ガラリ　他　標準金物一式	Ｖレール　戸車　引き手　桑引き手　他　標準金物一式	Ｖレール　戸車　引き手　桑引き手　他　標準金物一式	Ｖレール　戸車　引き手　桑引き手　他　標準金物一式
備考					

記号・場所・数量	6 W 物置 1	7 W みんなのＷＣ 1	8 W 男子ＷＣ、女子ＷＣ 2	9 W 和室８帖 1		
姿図・寸法						
形式	親子開きポリ合板フラッシュ戸　（額、ガラリ入り）	３枚引きポリ合板フラッシュ戸　（額、ガラリ入り）	片引きポリ合板フラッシュ戸　（額、ガラリ入り）	４枚引違い障子		
仕上・見込	ポリエステル化粧合板　枠見込　１７５、　建具見込　３６	ポリエステル化粧合板　枠見込　１７５、　建具見込　３０	ポリエステル化粧合板　枠見込　１７５、　建具見込　３０	スプルス　フラットクリア塗装　Ａ３額縁使用、　建具見込　３０		
ガラス	ポリカーボネイト板　t5(乳白色)	ポリカーボネイト板　t5(乳白色)	ポリカーボネイト板　t5(乳白色)	樹脂障子紙		
金物	丁番　ﾌﾗﾝｽ落し　ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ　ｶﾞﾗﾘ　他　標準金物一式	Ｖレール　戸車　握り棒　引き手　ｶﾞﾗﾘ　他　標準金物一式	Ｖレール　戸車　握り棒　引き手　ｶﾞﾗﾘ　他　標準金物一式	敷居スベリ　引手　他　標準金物一式		
備考			引き方向左右各１ヶ所			

記号・場所・数量	1 TB 男子ＷＣ 1	2 TB 女子ＷＣ 1	3 TB 女子ＷＣ 1	1 SL 研修室(1)、(2) 1
姿図・寸法	 (L型手摺取り付け下地共)	 (L型手摺取り付け下地共)		
形式	両面ポリ合板フラッシュトイレブース	両面ポリ合板フラッシュトイレブース	両面ポリ合板フラッシュトイレブース	スライディングドア(建具製作)　大手..CL塗装
仕上・見込	ポリエステル化粧合板　建具見込　４０	ポリエステル化粧合板　建具見込　４０	ポリエステル化粧合板　建具見込　４０	木製大手四方枠　両面銘木化粧合板張り　パネル見込　40
ガラス				
金物	取手（表示器付ラッチ）、ラバトリーヒンジ、取付金物一式	取手（表示器付ラッチ）、ラバトリーヒンジ、取付金物一式	取手、ラバトリーヒンジ、取付金物一式	標準金物一式　吊レール.L=5.2+1.2+1.2m(両サイド収納)
備考	笠木等の金物は全てSUS-304品とする	笠木等の金物は全てSUS-304品とする	笠木等の金物は全てSUS-304品とする	割り付け、吊レール及び取付補強、納まりは製作メーカーに依る

共通事項

※A アルミサッシ
特記なきは半外付アングル付きサッシ
規格品
窓　参考　トステム　デュオＰＧ

※W 木製建具

※TB トイレブース

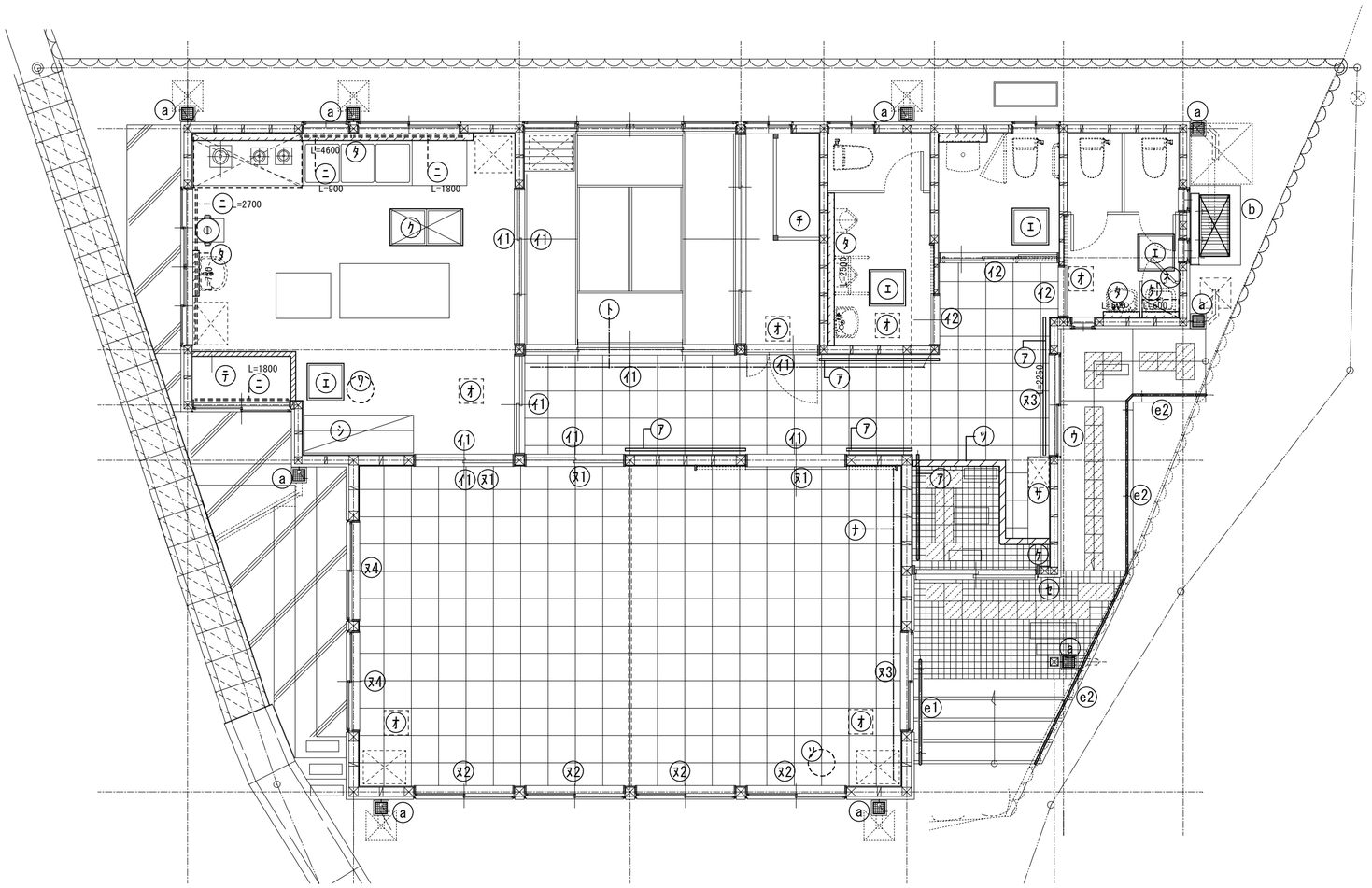
1 SL スライディングドア

ガラス　ＦＬ・・・フロートガラス（透明）
Ｆ　・・・型板ガラス
Ａ　・・・空気層

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	建具表２（木製建具）	1/50	08.9	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

SHEET NO. D —— 25



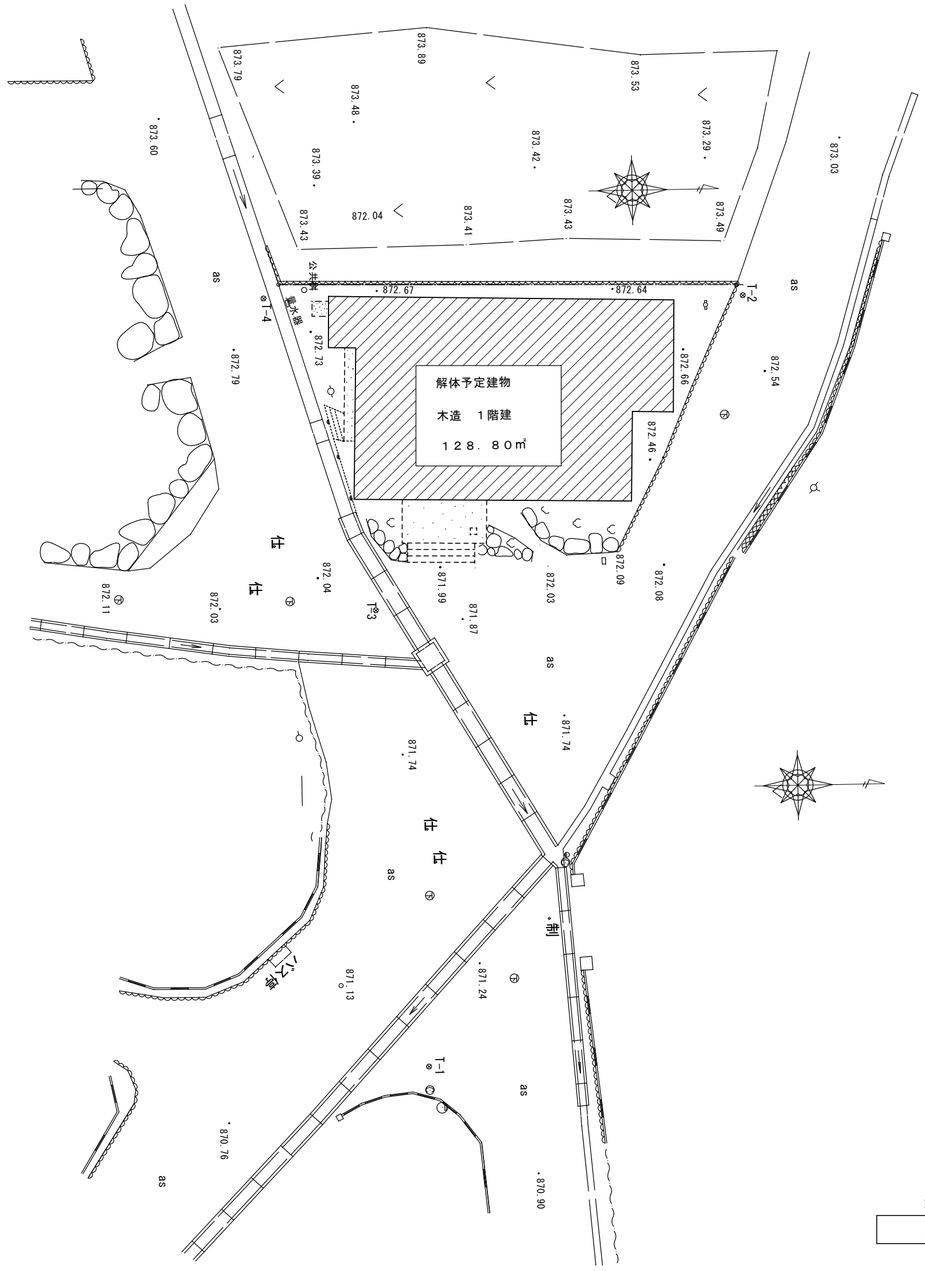
［雑工事リスト］

符　号	名　　称	寸法（仕様）	数量（ヶ所）	備　　考
㋐	手スリ	35Φタモ積層材塗装品	5	
㋑1	アルミ製室名札	(ｵｶﾞﾜ：OS-59005-SH(文字ｶｯﾄｼｰﾙ貼り))	2	
㋑2	アルミ製 ピクトサイン	(ｵｶﾞﾜ：OS-59005-SH(ﾋﾟｸﾄｻｲﾝｶｯﾄｼｰﾙ貼り))	3	
㋒	大型郵便受口(SUS製)	W≒350	2	
㋓	ｱﾙﾐ枠床下点検口	600角(鍵付)	4	
㋔	ｱﾙﾐ枠天井点検口	450角	6	
㋕	欠番			
㋖	欠番			
㋗	床下収納庫　（アルミ枠.既製品）	600角×2連	1	
㋘	傘立	スチール製(既製品)ｸﾛｰﾑﾒｯｷ品 w320*d300*h500	1	
㋙	欠番			
㋚	下足入れ(玄関)	ﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ造付 (防災無線設置場所確保)	1	
㋛	食器戸棚	W＝1800	1	
㋜	欠番			
㋝	館銘板	w250*h1200 アルミ製板+シート文字	1式	
㋞	消火器	ABC消火器　10型	2	
㋟	ライニング天板	木製 25×120　ＣＬ塗装	5	
㋠	鍵箱	15組用	1	
㋡	上りカマチ　（御影石.本磨き）	W100×H100		
㋢	上りカマチ　（タモ積層材 60*60 CL塗装）	L=6000　　材工共(緞帳のみ別途支給)	1	
㋣	ピクチャーレール(壁吊り型)	L6500　　(廊下)		
㋤	ピクチャーレール(壁吊り型)	L5200　　(研修室)	1	
㋥	ブラインド	H1500、H2600　　(ｱﾙﾐ横)	4	
㋭1	遮光カーテン	W1700×H1500　　(防炎加工品)	3	SUSｶｰﾃﾝﾚｰﾙ共
㋭2	遮光カーテン＋レース	W1850×H2100　　同上	4	SUS ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ ﾀﾞﾌﾞﾙ共
㋭3	遮光カーテン＋レース	W1850×H1600　　同上	2	SUS ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ ﾀﾞﾌﾞﾙ共
㋭4	遮光カーテン＋レース	W1850×H2700　　同上	2	SUS ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ ﾀﾞﾌﾞﾙ共
㋮	棚板ﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ棚	t25×350×560　ｽﾃﾝﾚｽ受け金物共	1	
㋯	欠番			
ⓐ	雨水桝　　300角*2t	ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ共(設置共)	8	
ⓑ	足洗場　　500*1000*2t	ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ共(設置共)	1	
ⓒ	欠番			
ⓓ	欠番			
ⓔ1	ｽﾃﾝﾚｽ手摺り	Φ38　HL	1	
ⓔ2	ｽﾃﾝﾚｽ手摺り	Φ38　HL	1	

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	雑、金物リスト	1/50	08.9	. . . .	. . . .

Archi+Urban
株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録 上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

SHEET NO. D —— 26


解体予定建物
木造　1階建
１２８．８０㎡
873.79
873.89
873.53
873.48
873.60
873.29
873.03
873.39
873.42
873.43
872.04
873.41
873.49
公共桝
872.67
872.64
T-2
as
T-4
量水器
872.73
872.79
872.66
872.54
872.46
872.11
872.04
872.03
871.99
871.87
872.09
872.08
872.03
T-3
as
871.74
871.74
871.13
871.24
T-1
870.76
870.90
as
as
as

電気設備工事特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1．工事件名	地域介護・福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいずくり拠点建設工事				
2．工事場所	箕輪町大字中箕輪　5702-1				
3．建物概要	1．				
	2．				
	3．				
	4．				
	5．				
4．工事種目	1．受変電設備工事	・	7．ﾃﾚﾋﾞ共聴設備工事	○	
	2．自家発電設備工事	・	8．放送時計設備工事	○	
	3．幹線~~動力~~設備工事	○	9．火災報知設備工事	・	
	4．電灯ｺﾝｾﾝﾄ設備工事	○	10．ｲﾝﾀｰﾎﾝ設備工事	・	
	5．照明器具設備工事	○		・	
	6．電話配管・配線設備工事	○		・	

Ⅱ．一般事項

1．共通仕様　本工事は、前記工事種目に対する電気設備工事を施工する物に於いて、別紙図面並びに本特記仕様書に依る他、電気事業法に基ずく「電気設備技術基準」、電力会社に於ける「内線規定」、建設大臣官房庁営繕部による「電気設備工事共通仕様書」、「電気設備工事標準図」（各最新版）、並びに消防法令、その他関係法令に準拠し、施工するものとする。

2．疑義　設計図書に記載がなくても、法規上、技術上、構造上必要と思われる物については、請負者の負担において係員の指示に従い最良の施工を行う。

3．事前承認　本工事の施工に於いて、工程表、ﾒｰｶﾘｽﾄ、施工図、機器承認図は、事前に係員に提出し、承認を得た後、施工又は製作するものとする。

4．申請手続　本工事の電力会社及び諸官庁への手続きは、本工事請負者がすべて行い、そのための費用は、請負者の負担とする。

5．提出書類　請負者は、工事完了後速やかに完成図、工事写真、機器保証書、機器取扱説明書を係員の指示に従い提出すること。

6．設計変更　施工段階において大規模な設計変更が生じたり、又、大規模な追加工事が発生した場合には、すみやかに係員に報告すると共に追加見積書を提出する。

7．優先順位　本工事の仕様、設計図書等の優先順位は、下記による。

1．現場説明書、質疑応答書
2．特記仕様書
3．設計図面
4．建設大臣官房官庁営繕部監修　電気設備工事共通仕様書　（最新版）

8．材料検査　本工事において使用する機材類の内、特に必要と思われるものは、各製作工場において係員立ち会いのもとに、性能試験検査を行う。
尚、試験に要する諸費用は、請負者の負担とする。

9．工事保証　建物の竣工引き渡し後、　　年以内において工事不良の為生じたと認められる損害は、請負者の負担で復旧する。

Ⅲ．特記事項

1．スイッチ，コンセント　埋込スイッチ，コンセントは、大角形とする。

2．フラッシュプレート　プレートは、新金属製とする。

3．蛍光灯　高力率型、省電力、又４０W以上は、ラピットスタート型とする。

4．照明器具の取付　蛍光灯ＦＬ２０W＊２、ＦＬ４０W以上、及びＨＩＤ灯の取付には、６㎜以上の吊りボルトを使用のこと。

5．接地工事　盤及び金属管類には、必ず接地工事を施すこと。

6．接地極　第１種接地工事の接地極は、銅板９００＊９００＊１．５ｔを使用する。

7．幹線の表示　幹線等には、行く先を書いた札を取り付ける。

8．塗装　露出配管及びボックス類は、全て塗装ＯＰ２回塗りとする。

9．予備線　空配管には、全てビニル被覆鉄線を挿入しておく。

Ⅳ．工事区分

工事内容＼工事種別	電　気	機　械	建　築	その他	備　考
壁、床のスリーブ及び箱入れ。	○	・	・	・	
梁、基礎梁のスリーブ	○	・	・	・	
機器基礎コンクリート	○	・	・	・	
はつり、穴開け補修	○	・	・	・	
同上補強工事	・	・	・	・	
天井開口補強	・	・	○	・	
配線、配管ピット及び蓋工事	・	・	○	・	
空調機器操作スイッチ及び取付	○	・	・	・	
同上配管及びＳＢ	○	・	・	・	
エアコン内外機間の配管、配線	・	○	・	・	
換気扇及び枠の取付	・	○	・	・	
液面スイッチ及び取付	・	・	・	・	
同上配線	・	・	・	・	
シャッタースイッチ及び取付	・	・	・	・	
同上配管及びＳＢ	・	・	・	・	
昇降機インターホン	・	・	・	・	
同上配管及びＢＯＸ	・	・	・	・	
同上配線	・	・	・	・	
他制御機器の配管ＢＯＸ	・	・	・	・	
同上配線	・	・	・	・	
外壁ガラリ	・	・	・	・	
煙突工事	・	・	・	・	
消火器	・	・	○	・	
	・	・	・	・	
	・	・	・	・	
	・	・	・	・	

Ⅴ．機器取付高

機器取付高さは、特に指示なき場合下表を原則とする。

名　称	取付高（㎜）	名　称	取付高（㎜）
「電灯、動力」		「火災報知」	
計　量　器	地上＋上端　1800	受信機、副受信機	地上＋操作部 800-1500
引込用開閉器	床上＋上端　1800	電　　鈴	床上＋中心　2300
分　電　盤	1900	総合盤、発信器	800-1500
ブラケット（洗面器）	鏡　　上　150	感知器試験器	800-1500
スイッチ	床上＋中心　1300		
コンセント（一般）	300	「電鈴、表示」	
コンセント（台上）	台上＋中心　150	呼出ブザー	床上＋中心　2300
コンセント（和室）	たたみ上　150	壁付押釦	300
手元開閉器	床上＋中心　1500	表示盤	2300
壁掛型制御盤	床上＋上端　1900		
「電話、インターホン」		「電気時計、拡声、テレビ」	
端　子　盤	床上＋下端　300	壁掛スピーカー	床上＋中心　2300
アウトレット（一般）	床上＋中心　300	アッテネーター	1300
アウトレット（和室）	たたみ上　150	壁掛子時計	床上＋中心　2300
壁付インターホン	床上＋中心　1500	テレビ端子（一般）	300
		テレビ端子（和室）	たたみ上　150

Ⅵ．設備機材等指定

1．ＪＩＳ適合品　電線管類及び同付属品、電線ケーブル（ＩＶ　ＶＶ　ＯＷ）同付属品、計器継電気、コンデンサー、配線器具類、蛍光ランプ、安定器等。

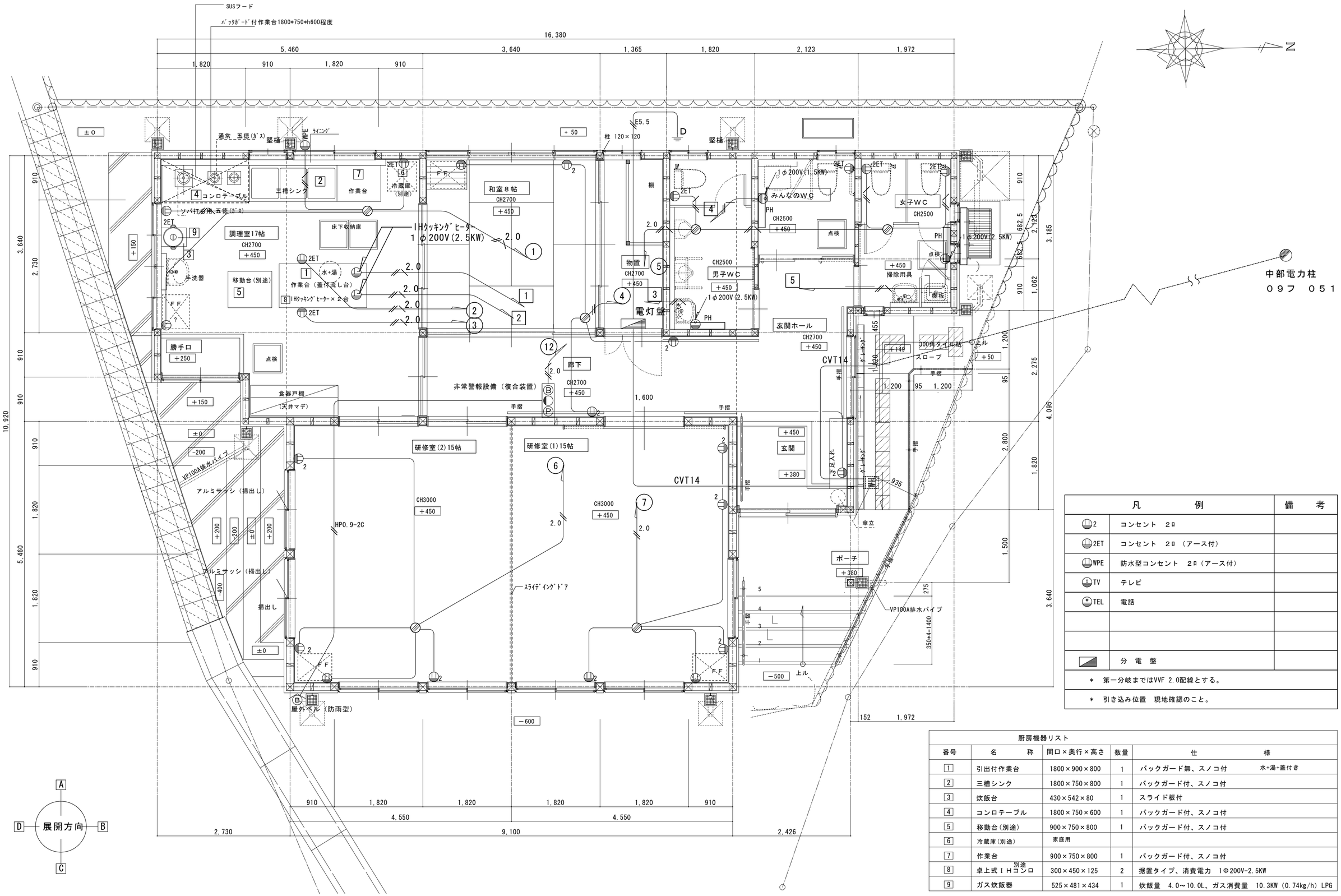
2．認定、検定品　耐火、耐熱電線、非常放送設備、火災報知設備等消防設備。

3．業者指定品　ＣＶ　ＣＥ　ＣＶＶ電線、通信ケーブル、変圧器、照明器具、配電盤、分電盤、端子盤、火災報知設備、拡声装置等の製造業者は、　　指定業者リストによる。

Ⅶ．その他記載事項

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	特記仕様書		08.9	・・・	・・・

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録　上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤智
長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪 297-2
TEL (0265)79－0797・FAX (0265)79－0533



凡　　例		備　考
2	コンセント　2口	
2ET	コンセント　2口（アース付）	
WPE	防水型コンセント　2口（アース付）	
TV	テレビ	
TEL	電話	
	分　電　盤	

＊　第一分岐まではVVF 2.0配線とする。

＊　引き込み位置　現地確認のこと。

厨房機器リスト

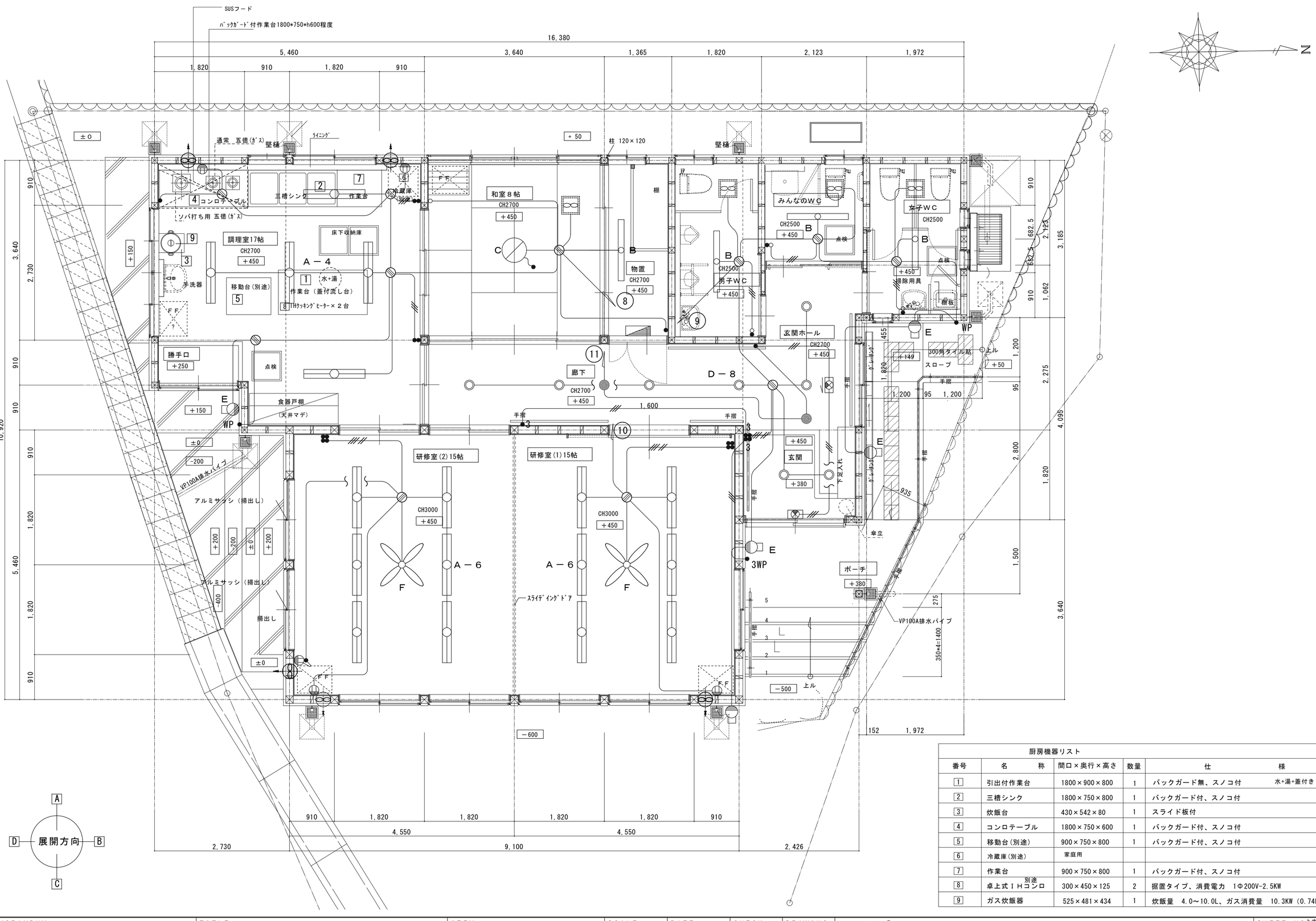
番号	名　　称	間口×奥行×高さ	数量	仕　　様
1	引出付作業台	1800×900×800	1	バックガード無、スノコ付　水+湯+蓋付き
2	三槽シンク	1800×750×800	1	バックガード付、スノコ付
3	炊飯台	430×542×80	1	スライド板付
4	コンロテーブル	1800×750×600	1	バックガード付、スノコ付
5	移動台(別途)	900×750×800	1	バックガード付、スノコ付
6	冷蔵庫(別途)	家庭用		
7	作業台	900×750×800	1	バックガード付、スノコ付
8	卓上式ＩＨコンロ（別途）	300×450×125	2	据置タイプ、消費電力　1Φ200V-2.5KW
9	ガス炊飯器	525×481×434	1	炊飯量　4.0～10.0L、ガス消費量　10.3KW（0.74kg/h）LPG

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	幹線・コンセント設備図	1/50	08.9.	. . .	. . .

Arch+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録　上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録　第１６８０４５号
管理建築士伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪 297-2
TEL（0265）79－0797・ FAX（0265）79－0533

SHEET NO 上古E-02

E — 02



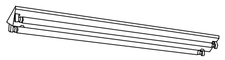
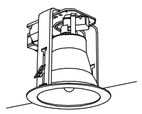
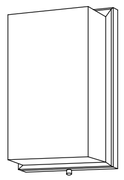
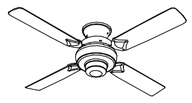
厨房機器リスト

番号	名　　称	間口×奥行×高さ	数量	仕　　様
1	引出付作業台	1800×900×800	1	バックガード無、スノコ付　　水+湯+蓋付き
2	三槽シンク	1800×750×800	1	バックガード付、スノコ付
3	炊飯台	430×542×80	1	スライド板付
4	コンロテーブル	1800×750×600	1	バックガード付、スノコ付
5	移動台(別途)	900×750×800	1	バックガード付、スノコ付
6	冷蔵庫(別途)	家庭用		
7	作業台	900×750×800	1	バックガード付、スノコ付
8	卓上式ＩＨコンロ(別途)	300×450×125	2	据置タイプ、消費電力　1Φ200V-2.5KW
9	ガス炊飯器	525×481×434	1	炊飯量　4.0～10.0L、ガス消費量　10.3KW（0.74kg/h）LPG

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	電灯設備図	1/50	08.9.	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録　上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録　第168045号
管理建築士　伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

SHEET　NO上古E-03
E ―― 03

A	ＦＨＦ３２Ｗ×２　富士型（環境配慮型）	B	ＦＨＦ３２Ｗ×１　富士型（環境配慮型）
 ツイスラッチ採用 ボルトフリー（１００～２４２Ｖ） ＰＦ９・ＰＪ９：初期照度補正機能付 エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない） 本体：亜鉛鋼板（クロムレス） 反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） 松下電工　ＦＳＡ４２００１Ｆ		 ツイスラッチ採用 ボルトフリー（１００～２４２Ｖ） ＶＰＮ９・ＶＰＨ９：ランプフリー（ＦＨＦ３２／ＦＬＲ４０／ＦＬ４０） エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない） 本体：亜鉛鋼板（クロムレス） 反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） 松下電工　ＦＳＡ４１０３８Ｆ	
C	ＦＨＤ８５Ｗ×１　ペンダント	D	ＦＤＬ２７Ｗ×１　ダウンライト
 アクリル強化和紙張り 木製（白木） 松下電工　ＨＦＤ７６７３		 反射板：アルミ（銀色鏡面仕上） 枠（オフホワイトつや消し） 埋込穴φ１５０　埋込高Ｈ＝１９２ 松下電工　ＨＬＡ１４８１	
E	ＦＰＬ１３Ｗ×１　ブラケット	F	シーリングファン
 防雨型 低誘虫ＵＶカット仕様 カバー：アクリル（乳白） 木製（白木） Ｗ＝１９４　Ｈ＝３０４　出しろ１１３ 松下電工　ＨＷ６７３７Ｃ		 プラスチック羽根（ホワイト） プラスチック本体（ホワイト） 松下電工　ＳＰ７０５０	
G	ＪＥ３．６Ｖ１３Ｗ×１　非常灯	H I	ＣＦ１３７×１　通路誘導灯片面 ＣＦ１３７×１　避難口誘導灯片面
 ニッケル水素蓄電池使用 エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない） 枠：鋼板（オフホワイトつや消し仕上） 反射板：アルミ（高効率シルブライト） 埋込穴φ１００　埋込高Ｈ＝１３３ 松下電工　ＬＢ９１６３０		 Ｃ級 壁直付・天井直付・吊下兼用型 リモコン自己点検機能付 内照パネル形 ニッケル水素蓄電池使用 松下電工　ＦＡ１０２１９＋ＦＫ０１４３６ 松下電工　ＦＡ１０２１９＋ＦＫ０１４２０	

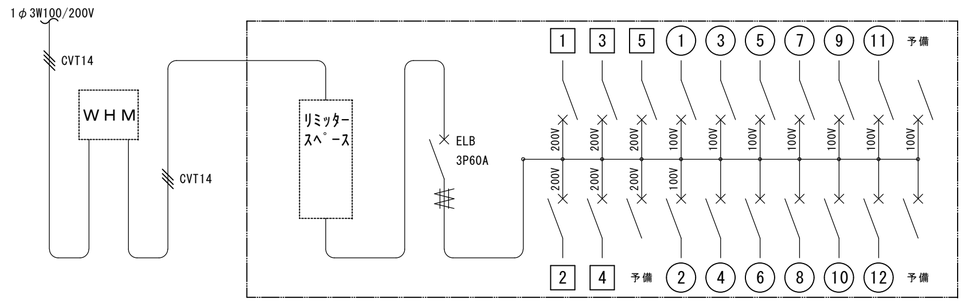
電灯，コンセント設備の特記なき配線は下記による。

――	VVF1.6-2C/VVF2.0-2C(ｺﾝｾﾝﾄ回路)
―//―	VVF1.6-3C
―//―	VVF1.6-2C×2
―//―	VVF1.6-2C＋E1.6
―//― 2.0	VVF2.0-3C

※ 盤より第一分岐までは，VVF2.0mm配線とする事。

※ 専用回路の配線は，全て2.0mm配線とする事。

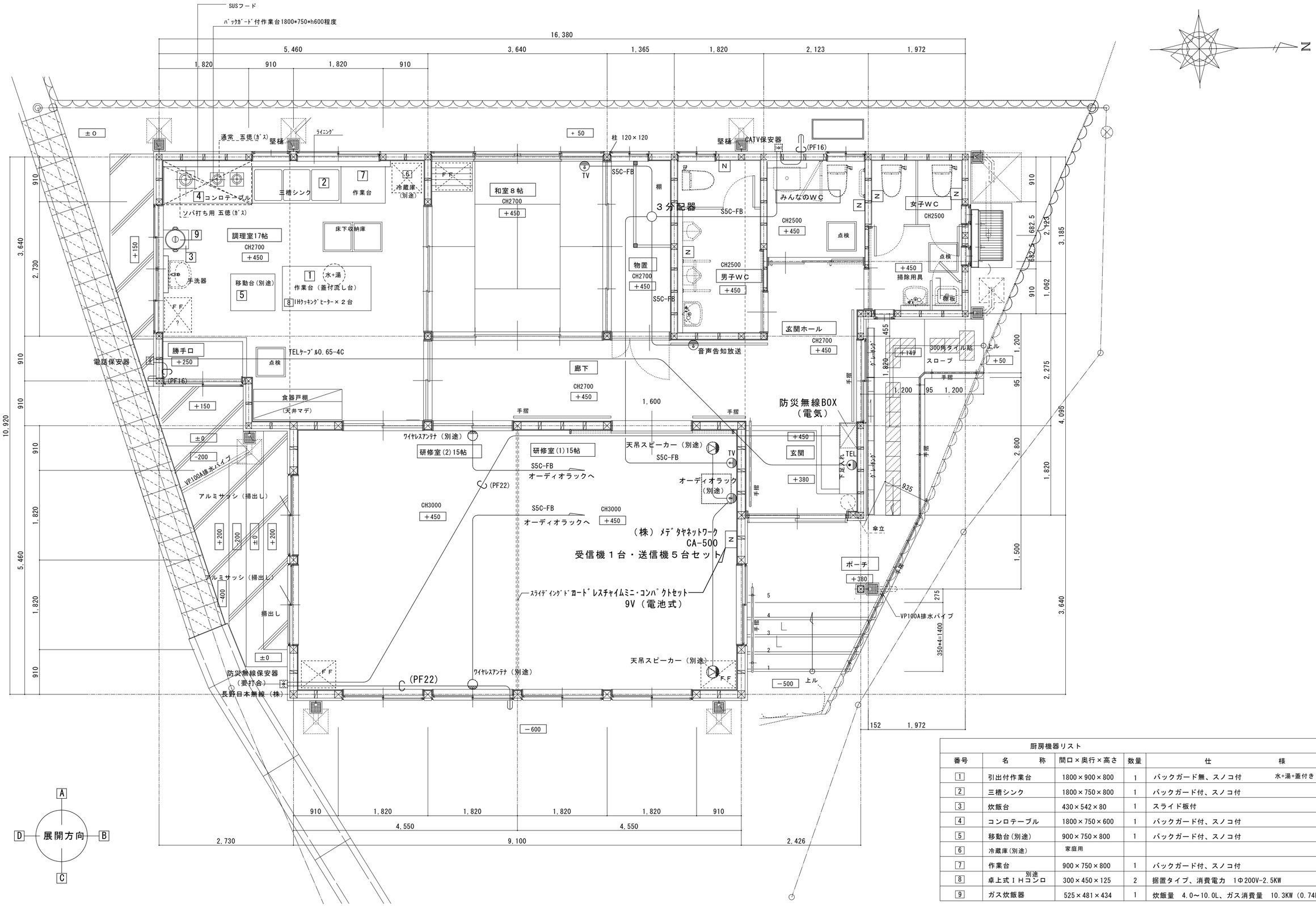
※ コンセント回路の配線は，全て2.0mm配線とする事。



電灯分電盤図

MEMORANDUM	TITLE 地域介護，福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	ITEM 照明器具姿図・盤図	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING	SHEET NO.上古E-04

Archi+Urban
株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録　上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・FAX (0265)79－0533



厨房機器リスト				
番号	名　　称	間口×奥行×高さ	数量	仕　　様
1	引出付作業台	1800×900×800	1	バックガード無、スノコ付　　水+湯+蓋付き
2	三槽シンク	1800×750×800	1	バックガード付、スノコ付
3	炊飯台	430×542×80	1	スライド板付
4	コンロテーブル	1800×750×600	1	バックガード付、スノコ付
5	移動台(別途)	900×750×800	1	バックガード付、スノコ付
6	冷蔵庫(別途)	家庭用		
7	作業台	900×750×800	1	バックガード付、スノコ付
8	卓上式ＩＨコンロ	別途 300×450×125	2	据置タイプ、消費電力　1Φ200V-2.5KW
9	ガス炊飯器	525×481×434	1	炊飯量　4.0～10.0L、ガス消費量　10.3KW (0.74kg/h) LPG

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	弱電設備図	1/50	08.9.	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録　上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録　第168045号
管理建築士　伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

SHEET NO 上古E-05

E — 05

機械設備工事特記仕様書

Ⅰ．建物概要

1．建設地　別図参照

2．構造規模　別図参照

地上　階．地下　階．塔屋　階

敷地面積　281.45㎡　延床面積　別図参照 ㎡

Ⅱ．総則

1．特記仕様書並びに設計図書なき事項はすべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修機械設備工事共通仕様書（最新版）同標準図（最新版）等を参考に施工する。

2．特記事項は、●印を付したものを適用する。

Ⅲ．工事項目

	設備名称	摘要
●	給水　設備工事　イ）屋外．　ロ）屋内	
●	排水　〃　イ）屋外．　ロ）屋内	
●	給湯　〃	
●	衛生器具　〃	
○	消火　〃	
●	ガス　〃	
●	空調（暖房）　〃	
●	給油　〃	
○	換気　〃	
○	自動制御　〃	
○	排煙　〃	
○	圧縮空気　〃	
○	浄化槽　〃	

Ⅳ．一般事項

1．材料等

本工事に使用する資材並びにメーカーについては本工事着工前に監督者の承認を受けた後、機器仕様所を提出し製作を行うものとする。

2．施工図

本工事着工前に他工事との取り合い等の検討のできる施工図を作成し監督者の承認を受けた後、責任を以て施工するものとする。

3．提出図面並びに書類

①．竣工図（機械製作図並びに完成図）

②．機器取扱い説明書

③．緊急連絡先一覧表並びに保守連絡先一覧表

Ⅴ．工事区分　［機械設備用］

工事内容	建築	電気	設備	別途
設備用機械基礎				
躯体貫通スリーブ及び箱入れ			○	
同上　補強工事	○			
外壁貫通部ウレタン補修及びコーキング			○	
設備機器用天井開口（補強を要する物）	○			
設備機器用天井開口（補強を要さない物）			○	
洗面カウンター・鏡			○	
雨水排水工事	○			
給水加入負担金				○
天井点検口（天井・ＰＳ・他）	○			
外壁ガラリ・ドアガラリ	○			
換気扇のＳＷ及びＳＷ配線		○		
機器への電源工事		○		
エアコンの屋内外機の電源工事				

Ⅵ．別途工事

給水設備工事

1．給水源	● 上水　○ 井水　○ その他
2．給水方式	● 水道直結方式　○ 加圧給水方式　○ 高架水槽方式
3．水槽仕様	○ ＦＲＰ単板製　○ ＦＲＰ複合板製　○ その他
4．量水器	● 貸与品　○ 買取り
5．検討方式	○ 集中検討方式　● 個別検討方式
6．受水槽	イ．制御方法　○ 定水位弁（副弁 ○ 有　○ 無）　○ ボールタップ　○ フロートレススイッチ
	ロ．警報　○ 満水　○ 減水　○ 低水位遮断
7．揚水装置	イ．揚水ポンプ　○ 床置型　○ 水中型
	ロ．加圧方式　○ 圧力タンク　○ プラダタンク　○ 周波数変換　○ 台数制御
	ハ．制御方式　○ フロートレススイッチ　○ 圧力スイッチ　○ その他
	ニ．警報　○ 満水　○ 減水　○ 低水位遮断　○ 故障
8．配管	イ．屋外配管　○ ポリエチレン管　● ビニル管　○ 鋳鉄管　○ その他
	ロ．屋内配管　● 塩ビライニング鋼管　（○ 白　● 水道用　○ 黒）
	○ ポリ粉体ライニング鋼管（○ 白　○ 黒）
	○ ステンレス鋼管　○ 銅管（○ Ｍ　○ Ｌ）　○ その他
	ハ．住戸内配管　○ 塩ビライニング鋼管　（○ 白　● 水道用　○ 黒）
	○ 被覆銅管（○ Ｍ　○ Ｌ）
	ニ．継手　● コア組込型　○ 管端コア
	ホ．埋設深度は、一般敷地800以上、車道部分1,200以上とする。
9．弁類	鋳鉄製はナイロンコーテイング製、青銅製はコアタイト製を使用のこと。

10．保温・防露	共通仕様書第二編２．１．４のうち断熱材、施工順序及び外装材は特記による。
	イ．配管
	断熱材　● フォームポリスチレン　○ その他
	外装材　イ）屋内露出　● 綿布（保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋原紙＋綿布）
	○ アルミガラス（保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋原紙＋アルミガラス）
	● その他
	ロ）天井内・パイプシャフト
	● アルミガラス（保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋アルミガラス）
	○ アルミ箔ラス押え（アルミ箔付保温筒＋亀甲金網）
	○ その他
	ハ）床下及び暗渠内
	● 防水麻布（保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋防水麻布＋アスファルトプライマー）
	○ その他
11．塗装	イ）保温上　調合ペイント仕上
	ロ）埋設　● 防食ビニールテープ　● 土中　● コンクリート内（ハーフラップ二重巻）
	○ ペトロラタム系防食テープ　○ 土中　○ コンクリート内
	○ ジュートテープ焼付　○ 土中　○ コンクリート内
	ハ）その他　○ アルミニウムペイント仕上　○ 調合ペイント仕上
12．配管洗浄	○ 配管　○ 受水槽　○ 高架水槽
	イ）ＰＣユニット工法又は同等の洗浄効果の有する方法による。
	ロ）洗浄後に水道法第４条第１項第１・４・５・６号及び残留塩素　について水質検査を行うこと。　洗浄は知事登録業者とする。
13．その他	防凍施工に充分に留意し、屋外露出配管及び外壁廻り配管、その他必要箇所には凍結防止帯の施工をする。また配管頂部、給湯機廻り、器具廻りの必要箇所には、吸気弁を設置する。

排水設備工事

1．放流先	● 公共下水道　○ 河川　○ その他　○ トレンチによる浸透
2．放流形式	● 分流式下水道　○ 分流式下水道対応配管（将来用）　○ 合流式下水道
3．排水方式	○ 集合管方式　● 一般方式
4．配管	イ．屋外配管　● 塩化ビニル管（ＶＵ）　○ ヒューム管　○ その他

ロ．屋内配管

○ 配管用炭素鋼鋼管（白）	雨水管．水抜ドレン管
○ 塩ビライニング鋼管（○ 白　● 黒）	
○ 排水用鋳鉄管	
● 塩化ビニル管（ＶＰ）	１階床下排水管
○ 耐火二層ビニル管（ＶＰ）	汚水・雑排水管（器具接続迄）
○	

ハ）通気管

● 塩化ビニル管（ＶＰ）	
○ 耐火二層ビニール管（ＶＰ）	

5．保温・防露	断熱材　● グラスウール　○ その他
	（材料及び施工順序は給水設備に準ずる）
	外装材　イ）屋内露出　○ 綿布　○ アルミガラスクロス
	○ その他　○ 保温なし
	ロ）天井内・パイプシャフト
	○ アルミガラスクロス　○ アルミ箔ラス押え
	○ その他　○ 保温なし
	ハ）床下及び暗渠内
	○ 防水麻布　○ その他　○ 保温なし
6．塗装	イ）保温上　調合ペイント仕上
	ロ）埋設　○　○ 土中　○ コンクリート内（ハーフラップ二重巻）
	○ ペトロラタム系防食テープ（○ 土中　○ コンクリート内）
	○ ジュートテープ焼付（○ 土中　○ コンクリート内）
	ハ）その他　○ アルミニウムペイント仕上　○ 調合ペイント仕上
7．排水桝	イ）汚水・雑排水桝
	○ 丸型　○ 角型　○ 市販コンクリート管　○ 現場打
	● 小口径ヒビ桝
	ロ）蓋　○ 鋳鉄製（○ 軽量　○ 耐重　○ 重量）
	○ コンクリート製　● 図示による
8．その他	

給湯設備工事

1．給湯方式	イ）局所式 ● ガス湯沸器（● 瞬間式　○ 貯湯式）　○ 電気湯沸器
	○ ＴＥＳ方式
	ロ）中央式 ○ 暖房併設　○ 給湯ボイラー　○ 貯湯槽　○ 熱交換器
2．給湯ボイラ	図内機器表による。
3．配管	○ 銅管（○ Ｍ　○ Ｌ）　○ 被覆銅管（○ Ｍ　○ Ｌ）
	● その他　ＨＴＬＰ
	伸縮継手（● ベローズ複式　○ ベローズ単式）
4．保温	イ）配管（材料及び施工順序は共通仕様書第２編２．１．４の防露に準ずる）
	断熱材　● グラスウール　○ その他
	外装材　イ）屋内露出　● 綿布　○ アルミガラスクロス　○ 保温なし
	○ その他
	ロ）天井内・パイプシャフト
	● アルミガラスクロス　○ アルミ箔ラス押え
	● その他　○ 保温なし
	ハ）床下及び暗渠内
	● 防水麻布　○ その他　○ 保温なし
	ロ）機器　（貯湯槽・熱交換器・膨張タンク）
	断熱材　○ グラスウール　○ その他
	外装材　○ カラー亜鉛鉄板　○ アルミニウム板
	○ ステンレス鋼板
5．塗装	イ）保温上　調合ペイント仕上
	ロ）耐熱塗装
	ハ）その他　● アルミニウムペイント仕上　● 調合ペイント仕上

6．配管洗浄	○ 配管　○ 貯湯槽　○ その他　（施工は給水設備に準ずる）
7．その他	防凍施工に充分に留意し、屋外露出配管及び外壁廻り配管、その他必要

衛生器具設備工事

1．衛生陶器	図内器具表による。
2．仕様種別	○ 標準品　● 寒冷地品
3．彩色	● 標準色　○ 指定色（現場打合せによる。）
4．区画処理	○ 和風便器の下部は耐火カバーにて区画貫通処理を行う。
5．その他	

消火設備工事

1．消火種別	○ 屋内消火栓　○ 屋外消火栓　○ スプリンクラー
	○ 連結送水管　○ 消火器　○ 粉末
	○ 連結散水　○ その他
2．消火ポンプ	図内機器表による（消防庁認定品）
	警報　消火水槽（○ 満水　○ 減水）
	呼水槽（○ 満水　○ 減水）
3．配管	管種　○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　○ ポリエチレン外面被覆鋼管
	○ 硬質塩化ビニール外面被覆鋼管
	○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（ＪＩＳ－Ｇ３４５４スケジュール４０以上）
	○ その他
4．保温・防露	断熱材　○ グラスウール　○ その他
	（材料及び施工順序は給水設備に準ずる）
	外装材　イ）屋内露出　● 綿布　○ アルミガラスクロス
	○ その他　○ 保温なし
	ロ）天井内・パイプシャフト
	● アルミガラスクロス　○ アルミ箔ラス押え
	○ その他　○ 保温なし
	ハ）床下及び暗渠内
	● 防水麻布　○ その他　○ 保温なし
5．塗装	イ）保温上　調合ペイント仕上
	ロ）埋設　● 防食ビニールテープ（● 土中　● コンクリート内（ハーフラップ二重巻）
	○ ペトロラタム系防食テープ（○ 土中　○ コンクリート内）
	○ ジュートテープ焼付（○ 土中　○ コンクリート内）
	ハ）その他　○ アルミニウムペイント仕上　● 調合ペイント仕上
6．その他	

ガス設備工事

1．種類	○ 都市ガス　● 液化石油ガス　○ 医療ガス　○ その他
2．機器	図内機器表による。
3．配管	● 配管用炭素鋼鋼管（白）　○ 圧力配管用炭素鋼鋼管
	○ ガス供給者指定管　● その他
	土中埋設部（● ＰＬＰ鋼管　○ 防食テープ　○ その他）
4．施工	都市ガス　ガス供給者の責任施工とする。
	液化石油ガス　共通仕様書第６編第３章による。
	医療ガス　厚生省医務局機械設備工事共通仕様書による。
	その他　高圧ガス取締法の規定に基ずく。
5．塗装	● 調合ペイント　○ アルミニウムペイント
6．その他	

空調設備工事

1．方式	○ 冷房　● 暖房
2．熱源機器	○ 温水ボイラー　○ 蒸気ボイラー　○ 冷温水発生機
	○ 温風炉　○ チーリングユニット　○ ＧＨＰ　○ ＥＨＰ
	● ＦＦ暖房機（○ ガス　● 灯油）　○ ＴＥＳ
	○ その他
3．同上仕様	図内機器表による。容量等の表示、機器類の能力は原則として、表示された数値以上とする。
4．放熱器	● パネルヒーター　○ コンベクター　○ ファンコンベクター
	○ ファンコイルユニット　○ 電気ヒーター
	○ その他
5．風導	イ）方式　○ 低速　○ 高速　○ その他
	ロ）工法　○ アングル　○ 共板　○ その他
	ハ）種別

種別	施工区分
亜鉛鉄板	
スパイラル	
塩ビ鋼板	

6．配管	イ）配管　○ 配管用炭素鋼鋼管（○ 白　○ 黒）
	○ 水道用亜鉛鍍金鋼管　○ 冷媒用被覆銅管
	○ その他
	ロ）伸縮継手　○ ベローズ式（○ シングル　○ ダブル）
	○ ボールジョイント
	ハ）防震継手　○ ステンレス製　○ ゴム製
7．保温・防露	共通仕様書第２編２．１．５のうち断熱材及び外装材は下記による。
	イ）配管
	断熱材　○ グラスウール　○ その他
	外装材　イ．屋内露出　○ 綿布　○ アルミガラスクロス
	○ その他　○ 保温なし
	ロ．天井内・パイプシャフト
	○ アルミガラスクロス　○ アルミ箔ラス押え
	○ その他　○ 保温なし
	ハ．床下及び暗渠内
	○ 防水麻布　○ その他　○ 保温なし
	ニ．その他

	ロ）ダクト
	断熱材　○ グラスウール（○ ２４Ｋ　○ ３２Ｋ　○ ４０Ｋ）
	外装材　イ．屋内露出　○ アルミガラスクロス
	○ カラー亜鉛鉄板
	○ アルミニウム板
	○ ステンレス鋼板
	○ その他
	ロ．天井内・パイプシャフト
	○ アルミガラスクロス
	○ その他
	ハ．その他
	ハ）機器（熱交換器．膨張タンク．温水ヘッダー．蒸気ヘッダー）
	断熱材　○ グラスウール（○ ３２Ｋ　○ ４０Ｋ）
	外装材　○ カラー亜鉛鉄板
	○ アルミニウム板
	○ ステンレス鋼板
	○ その他
	ニ）機器（冷温水ヘッダー．冷水ヘッダー．冷温水タンク）
	断熱材　○ グラスウール（○ ３２Ｋ　○ ４０Ｋ）
	外装材　○ カラー亜鉛鉄板
	○ アルミニウム板
	○ ステンレス鋼板
	○ その他
	ホ）煙導
	断熱材　○ ロックウール
	外装材　○ カラー亜鉛鉄板　○ ステンレス鋼板
	○ アルミニウム板　○ その他
8．煤煙濃度計	○ 設ける　○ 設けない
9．煤塵測定口	○ 設ける　○ 設けない
10．風量測定口	取付個数　取付辺150mm未満１個、以上150mm増える毎に１個追加。
	取付箇所　１．特記した風量調整ダンパの上流又は下流
	２．送排風機、空調機に近接した風導の部分
	３．外気取入風導の部分
	４．その他指定部分
11．チャンバ等	イ）外壁に面するガラリに直接設ける チャンバー、ホッパーには排水を設ける。
	ロ）アネモ型吹出口には下記の接続チャンバーを設ける。
	ａ）ネック径200φ以下　400 x 400 x 250H
	ｂ）ネック径200φを超えるもの　500 x 500 x 300H
12．制気口	イ）ユニバーサル型吹出口　○ アルミ製　○ 鋼板製
	ロ）アネモ型吹出口　○ アルミ製　○ 鋼板製
	ハ）吸込口　○ アルミ製　○ 鋼板製
	ニ）ガラリ　○ アルミ製　○ 鋼板製
13．防煙ダンパ	イ）復帰方式　○ 手動式　○ 遠隔自動
	ロ）日本建築センター防災性能評定委員会認定品とする。
14．弁類	JIS5kg／㎠とする。但し特記部分はJIS10kg／㎠。
15．温度計	図示による。（圧力計．流量計共）
16．消音内張り	イ）施工法は共通仕様書の当該事項による。
	ロ）施工箇所は図示した風導及びチャンバー類とする。
	ハ）使用材料　○ グラスウール（○ ３２Ｋ　○ ４０Ｋ）
17．塗装	イ）保温上　調合ペイント仕上
	ロ）埋設　○ 防食ビニールテープ（○ 土中　○ コンクリート内（ハーフラップ二重巻）
	○ ペトロラム系防食テープ（○ 土中　○ コンクリート内）
	○ ジュートテープ焼付（○ 土中　○ コンクリート内）
	ハ）その他　○ アルミニウムペイント仕上　○ 調合ペイント仕上
18．その他	

給油設備工事

1．油槽形式	○ 地中埋設タンク　● 屋外タンク　○ 屋内タンク
	○ ホームタンク
2．種類	○ Ａ重油　○ Ｂ重油　● 灯油
3．油量指示計	● 設ける　○ 設けない
4．配管	管種　● 配管用炭素鋼鋼管（黒）　○ ポリエチレン外面被覆鋼管
	● 銅管（● Ｍ　○ Ｌ）　○ 被覆銅管（○ Ｍ　○ Ｌ）
	○ その他
5．その他	

換気設備工事

1．換気方式	換気方式　○ 換気扇　○ ダクト方式機械換気
2．風導	イ）方式　○ 低速　○ 高速　○ その他
	ロ）工法　○ アングル　○ 共板　○ その他
	ハ）種別

種別	施工区分
亜鉛鉄板	
スパイラル	一般給排気ダクト
塩化ビニール管（VP）	
耐火二層ビニール管(VP)	
ステンレス	

3．換気機器	図内機器表による。容量等の表示、機器類の能力は原則として、表示された数値以上とする。
6．排気フード	イ）材質　○ ステンレス製（○ ＳＵＳ－３０４　○ ＳＵＳ－４３０）
	ロ）厚さ　㎜
	ハ）幕板　○ 本工事（○ ＳＵＳ－３０４　○ ＳＵＳ－４３０）
	○ 別途工事　○ なし
7．防雪フード	イ）材質　○ ステンレス製（○ ＳＵＳ－３０４　○ ＳＵＳ－４３０）
	ロ）厚さ　○ 1㎜　○ 1．2㎜
8．丸型フード	イ）材質　○ ステンレス製　○ アルミ製
	ロ）採色　○ 標準色　○ 指定色焼付（現場打合せによる。）

9．断熱・防露	イ）一般排気ダクトは外壁から２ｍ以内は防露施工とする。
	ロ）給気ダクトはすべて防露施工とする。
	ハ）換気用耐火二層ビニール管は外壁から１ｍ以上使用のこと。
	ニ）厨房排気ダクトはすべて防露施工とする。

仕様	厚㎜	施工区分
グラスウール	２５	一般排気ダクト
〃	〃	給気ダクト
ロックウール	２５	レンジ排気ダクト．湯沸器給排気筒
〃	５０	同上　可燃物接触部分

10．風量測定口	冷暖房設備及び図示参照。
11．チャンバ等	〃
12．制気口	〃
13．防煙ダンパ	〃
14．弁類	〃
15．温度計	〃
16．塗装	イ）保温上　調合ペイント仕上
	ロ）その他　○ アルミニウムペイント仕上　● 調合ペイント仕上
17．その他	

自動制御設備工事

1．制御方式	○ 電気式　○ 電子式　○ その他
2．計測範囲	○ 温度　○ 湿度　○ その他
3．計測箇所	図示による。
4．計装機器	図内機器表による。
5．その他	

排煙設備工事

1．方式	○ 機械排煙　○ 自然排煙
2．風導	○ 亜鉛鉄板　○ 普通鋼板
3．排煙口	イ）形状　○ スリット型　○ スイング型
	ロ）開放装置　○ 手動　○ 手動及び遠隔操作可能なもの
4．断熱	断熱材料　○ ロックウール板　○ 1号　○ 2号
	○ ロックウール帯　○ 1号
	○ その他
5．塗装	イ）保温上　調合ペイント仕上
	ロ）その他　○ アルミニウムペイント仕上　○ 調合ペイント仕上
6．その他	

圧縮空気設備工事

1．機器の種類	○ ＯＳＰ　○ ＤＳＰ
2．フィルター	○ エアーフィルター　○ オイルミストフィルター　○ 活性炭フィルター

浄化槽設備工事

1．し尿浄化槽	型式　○ 長時間ばっき方式　○ 分離接触ばっき方式　○ 分離ばっき方式
	○ 回転板接触方式　○ 接触ばっき方式
	○ ＲＣ製　○ ＦＲＰ製　○ 処理水量　㎥／日
	○ 処理人員　２１人　○ 放流水水質ＢＯＤ　２０ppm

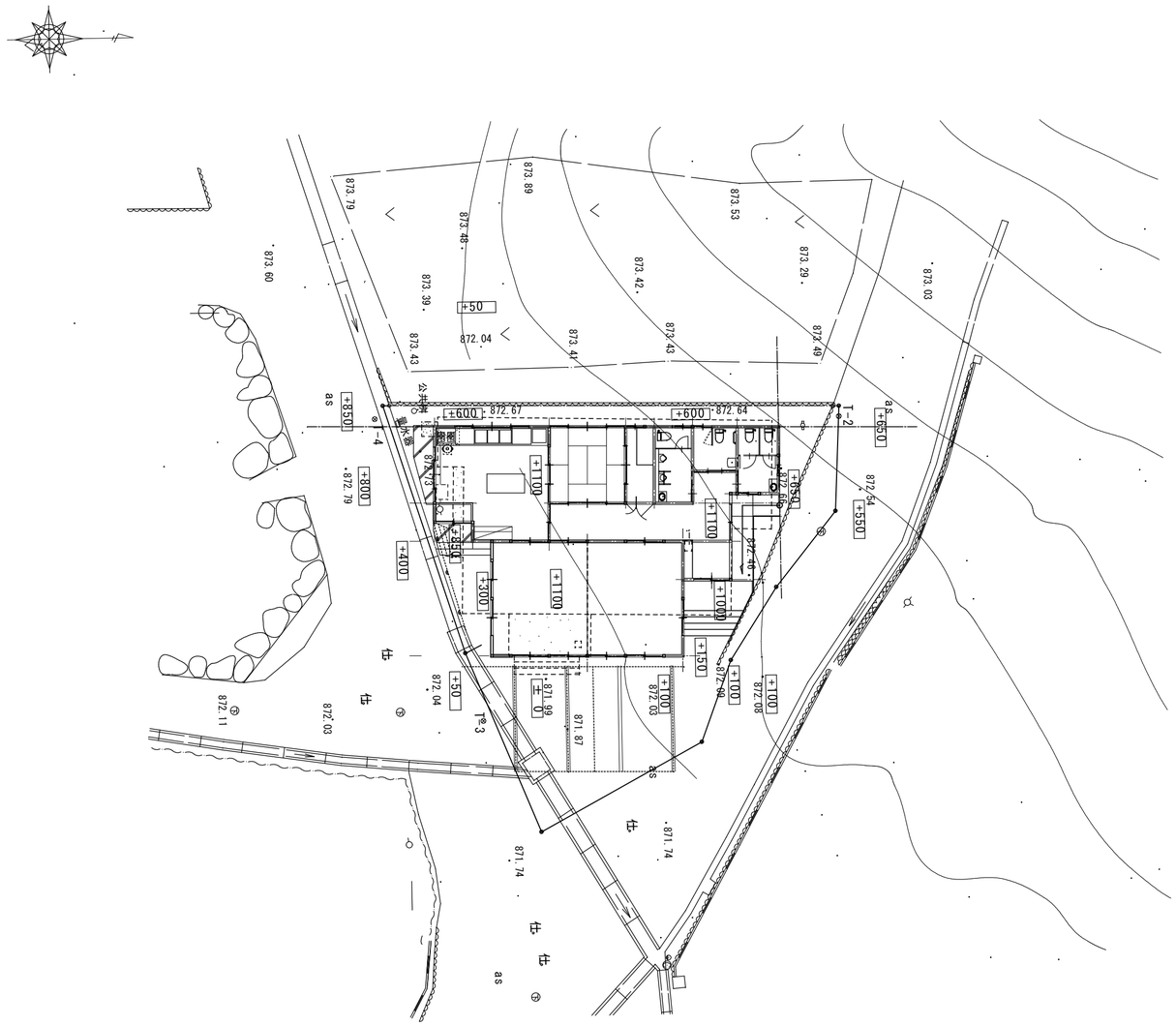
メーカーリスト

下記メーカー同等品他監督係員の承認したものとする。

機器名	指定製造所
衛生器具	東陶機器　ＩＮＡＸ
ＦＲＰ製水槽	プリジストン　セキスイ
ポンプ類	荏原製作所　川本製作所
ガス湯沸器	リンナイ　パロマ
電気湯沸器	東陶機器　ＩＮＡＸ　日本イトミック
鋳鉄製品	長谷川鋳工所　第一機材　他同等品
集合管継手	ベンカン　久保田鉄工　小島製作所
消火機器	立売堀製作所　初田製作所　宮田工業
石油給湯機	東陶機器　ＩＮＡＸ　リンナイ
厨房機器	サンウエーブ　他同等品
空調機	三菱電機　ダイキン工業　東洋製作所
ＧＨＰ	三洋電機　ヤマハ　ヤンマー
ＥＨＰ	日立製作所　ダイキン工業　三菱電機
放熱器	ピーエス　昭和鉄工　森永エンジニアリング
送排風機	三菱電機　松下電器産業　日立製作所　荏原製作所
換気扇類	三菱電機　松下電器産業　他同等品
電気ヒーター	日本シーズ線　トヨホク　他同等品
石油暖房機	サンポット　三菱電機　他同等品
自動制御	山武　横河ｼﾞｮﾝｿｺﾝﾄﾛｰﾙｽﾞ
特殊消火設備	日本ﾄﾞﾗｲｹﾐｶﾙ　ニッタン　ヤマトプロテック
し尿浄化槽	ＩＮＡＸ　フジクリーン工業　ハマネツ

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING	SHEET NO01特記~2
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	特記仕様書		08.9.	．．．．	．．．．	M — 1

Archi+Urban
株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・FAX (0265)79－0533



配　置　図　1.200

凡　例

記　号	名　称	仕　様　・　規　格
———	給水管（屋外埋設）	水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管　JIS K 6742　HIVP　埋設深度　800H
———	給水管（土　中）	水道用硬質塩ビライニング鋼管　JWWA K 116　SGP-VD
———	給水管（屋　内）	水道用硬質塩ビライニング鋼管　JWWA K 116　SGP-VB
——— I ———	給湯管（送り）	水道用耐熱性硬質塩ビライニング鋼管JWWA K 140　SGP-HVA
——— II ———	給湯管（返り）	水道用耐熱性硬質塩ビライニング鋼管JWWA K 140　SGP-HVA
———	排水管（屋外）	硬質塩化ビニル管　JIS K 6741　屋外第一桝以降（ＶＵ）
———	排水管（屋内）	硬質塩化ビニル管　JIS K 6741　屋内～屋外第一桝まで（ＶＰ）
- - - - - -	通　気　管	硬質塩化ビニル管　JIS K 6741　（ＶＰ）
——— G ———	ガ　ス　管	配管用炭素鋼鋼管（白管）　JIS K 3452
	仕　切　弁	JIS 10K
	不凍水抜栓	80OL　（BOX共）
	水　栓　類	寒冷地仕様
	散　水　栓	寒冷地仕様　自動接手付　（BOX共）
	ガス栓，ガスコック	
	床上掃除口	COA
	通気金物	VE
	塩ビ製小口径汚水桝	主管径　φ100　　桝径　φ150

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING		SHEET NO02配置"2
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	配　置　図	1.200	08.9	. . .	. . .	Archi+Urban 株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所 一級建築士事務所登録上伊Ｄ第1X093号 一級建築士登録第１６８０４５号 管理建築士伊藤　智 長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2 TEL (0265)79−0797・ FAX (0265)79−0533	M —— 2

機　　器　　表

記　号	名　　称	機 器 型 式	機　　器　　仕　　様	設置階	台数	電　動　機					インターロック	備　　考　（参考型番）
						動力 (KW)	電圧 (V)	相 (φ)	極 (P)	起動		
ＦＨ－１	石油暖房機		暖房出力　1.94 ～ 5.23 kw　燃料消費量　0.224 ～ 0.591 ﾘｯﾄﾙ/H　給排気筒径　50 φ ルームセンサー付　薄型給排気筒　薄型給排気筒保護ガード		3	0.117						FF-621TS
ＦＨ－２	石油暖房機		暖房出力　1.33 ～ 4.07 kw　燃料消費量　0.15 ～ 0.46 ﾘｯﾄﾙ/H　給排気筒径　50 φ ルームセンサー付　薄型給排気筒　薄型給排気筒保護ガード		1	0.325						FF-511TFG
ＯＴ－１	オイルタンク	角型鋼板製 防油提・フ-ド（鍵付）	本体寸法　1,340*476*1,855H　防油提寸法　1,524*914*393H　本体材質　鋼板製 タンク寸法　1,260L*476*830H　タンク内容量　405L　タンク材質　鋼板製	屋外	1	—	—	—		—		KS2-490SC コンクリート基礎250H
ＰＨ－１	パネルヒーター	電気式壁掛けタイプ	最大発熱量　2,150　kcal/h　サーモスタットいたずら防止カバー　附属品共		2	2.5	200					NZ-250O
ＰＨ－２	パネルヒーター	電気式壁掛けタイプ	最大発熱量　1,290　kcal/h　サーモスタットいたずら防止カバー　附属品共		1	1.5	200					NY-150O
ＶＦ－１	有圧換気扇	フィルター付タイプ	羽根径35cm、2000 m3/H × 30 Pa 、不燃木枠、ステンレス製ｳｪｻﾞｰカバー（防火ダンパー・防蝶鳥網付、厨房用）附属品共　ントロールスイッチ　２次側配線配管共		1	0.11	100					EFC-35FSA
ＶＦ－２	標準換気扇	格子タイプ	羽根径20cm、606 m3/H 、木枠、ステンレス製ｳｪｻﾞｰカバー（防鳥網付）附属品共　コントロールスイッチ　２次側配線配管共		2	0.029	100					EX-20SC2
ＶＦ－３	天井換気扇	低騒音型 24時間換気機能付	250 m3/H × 20 pa 、ステンレス製深形フード（防火ダンパー・防鳥網付）附属品共 100 m3/H × 35 pa （24時間換気対応時）　コントロールスイッチ　２次側配線配管共		1	0.029	100					VD-18ZLX7-CS
ＶＦ－４	天井換気扇	低騒音型	180 m3/H × 40 pa 、ステンレス製深形フード（防火ダンパー・防鳥網付）附属品共　コントロールスイッチ　２次側配線配管共		2	0.016	100					VD-15ZP7
ＶＦ－５	天井換気扇	低騒音型	120 m3/H × 50 pa 、ステンレス製深形フード（防火ダンパー・防鳥網付）附属品共　コントロールスイッチ　２次側配線配管共		1	0.015	100					VD-15Z7
ＶＦ－６	パイプ用ファン	24時間換気機能付	45 m3/H × 7 pa 、ステンレス製深形フード（防鳥網付）附属品共　コントロールスイッチ　２次側配線配管共		2	0.003	100					V-08KPL2
ＯＧ－１	給気ユニット		φ150用、外気清浄フィルター付、ステンレス製深形フード（ガラリ付）　附属品共		1							P-18QR
ＯＧ－２	給気ユニット		φ150用、外気清浄フィルター付、ステンレス製深形フード（防火ダンパー、ガラリ）　附属品共		1							P-18QR
ＧＨ－１	ガス給湯器		屋外壁掛型　16 ～ 2.5 号　ガス消費量（LPG） 34.9KW　附属品共 台所用リモコン、ケーブル共	屋外	1	0.041	100					RUX-V1615W-E ヒーター作動時；0.074ｋｗ

○

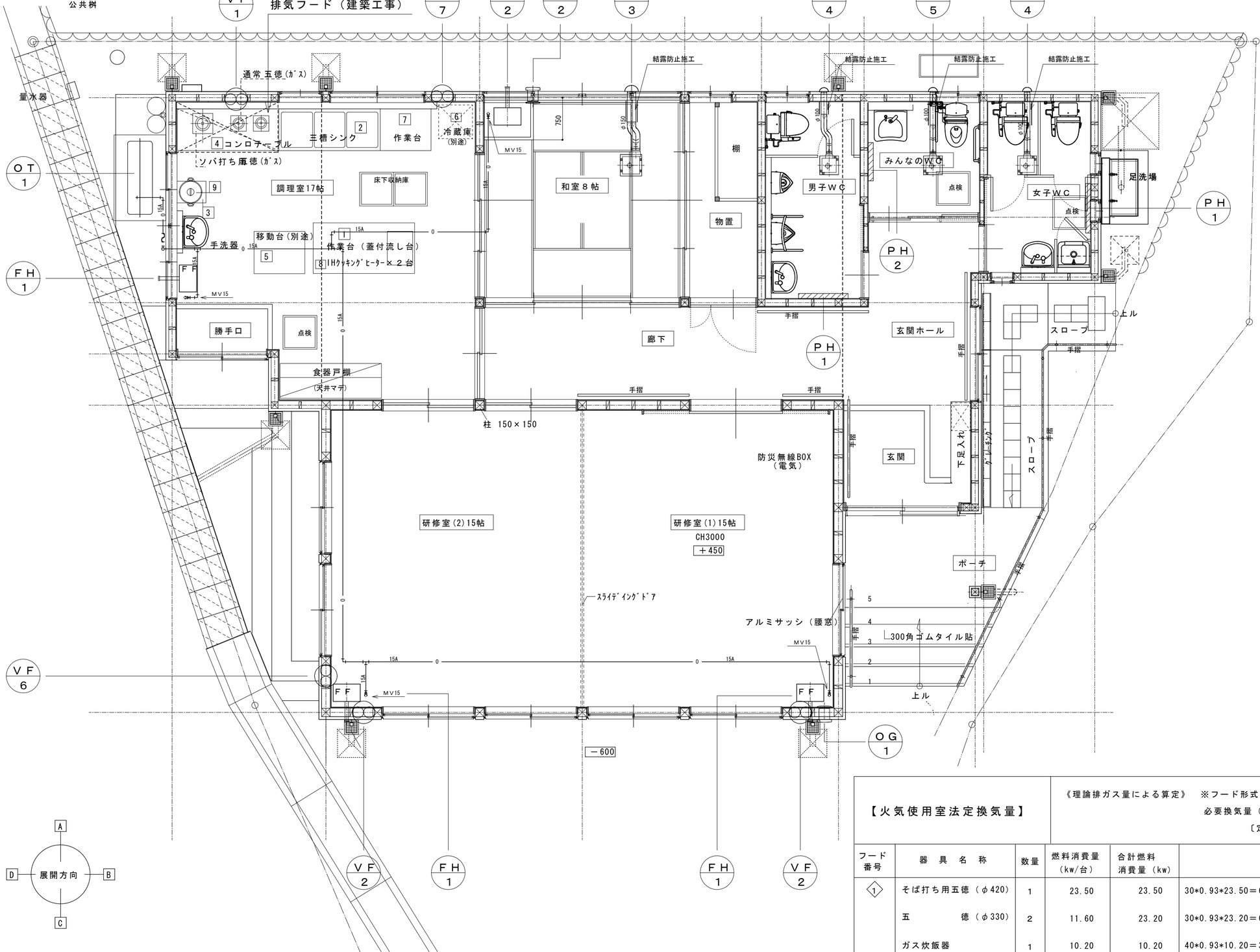
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	機器表		08.9.		

Archi+Urban
株式会社
エー・アント・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録上伊Ｄ第1X093号
一 級 建 築 士 登 録 第 １６８０４５ 号
管　理　建　築　士　伊　藤　　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

名　　称	規　　格　・　摘　　要　　（参考型番）		調理室		男子トイレ		女子トイレ		みんなのWC		屋外				合計	備　　考
身障者用便器	JIS C 1210R（CS20AB　SS30BNKL　TCF593A　T5MF12　YM60M）	その他付属品一式共							1						1	
腰掛便器	JIS C 1200R（CS670B　SS670BNML　TCF6220　YM60M）	その他付属品一式共			1		2								3	
自動洗浄小便器	UFS800C，AC100Vタイプ　　低リップ型	その他付属品一式共			2										2	
壁掛洗面器	中形（6.5ﾘｯﾄﾙ）　JIS L 410　　自動単水栓　　Pトラップ	その他付属品一式共	1		1		1								3	
バリアフリー洗面器	JIS L 511　自動単水栓　　Pトラップ	その他付属品一式共							1						1	
掃除用流し	JIS L 210　寒冷地用横水栓　Sトラップ	その他付属品一式共					1								1	
手すり	T112H8(800)　／　KF-480EH70	その他付属品一式共							1						1	
手すり	T112CU2　／　KF-701E	その他付属品一式共			1										1	
手すり	T112CR1S(600)　／　KF-920ER60	その他付属品一式共							1						1	
化粧鏡	TS119RBR3　／　KF-3550AR　　450×600	その他付属品一式共			1		1		1						3	
シングルレバー混合栓	TKJ30U3RZ　／　SF-C435SN		3												3	
吐水口回転型横水栓	13-F6										1				1	
引出付作業台	バッグガード無、ガス配管（ヒューズコック３個付）スノコ付　1800×900×800　（蓋付流し台）　給水栓、1給湯栓付														1	
三槽シンク	バッグガード付、　スノコ付　　1800×750×800		1												1	
炊飯台	スライド板付、　　430×542×80		1												1	
コンロテーブル	バッグガード付、　スノコ付　　1800×750×600		1												1	
移動台（別途）	バッグガード付、　スノコ付　　900×750×800		1												1	
冷蔵庫（別途）	家庭用															
作業台	バッグガード付、　スノコ付　　900×750×800		1												1	
卓上ＩＨコンロ（別途）	据置タイプ、　消費電力　1φ200V-2.5KW　　300×450×125		2												2	
ガス炊飯器	炊飯量　4.0-10.0L、　ガス消費量　10.3KW（0.74Kg/h)LPG、　525×481×434		1												1	
五徳	据置タイプ、　φ420×555×220、　ガス消費量；23.44　kw/H		1												1	
五徳	据置タイプ、　φ330×480×180、　ガス消費量；12.28　kw/H		2												2	

株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所

一級建築士事務所登録　上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録　第１６８０４５号
管理建築士　伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79−0797・FAX (0265)79−0533



【火気使用室法定換気量】

《理論排ガス量による算定》　※フード形式（Ｉ形）　※燃料種別（ＬＰｶﾞｽ）

必要換気量（Ｖ）＝定数＊理論廃ガス量（Ｋ）＊燃料消費量（Ｑ）

〔定数：30（Ｉ形フード）　Ｋ：0.93m3/kWh　Ｑ：kw〕

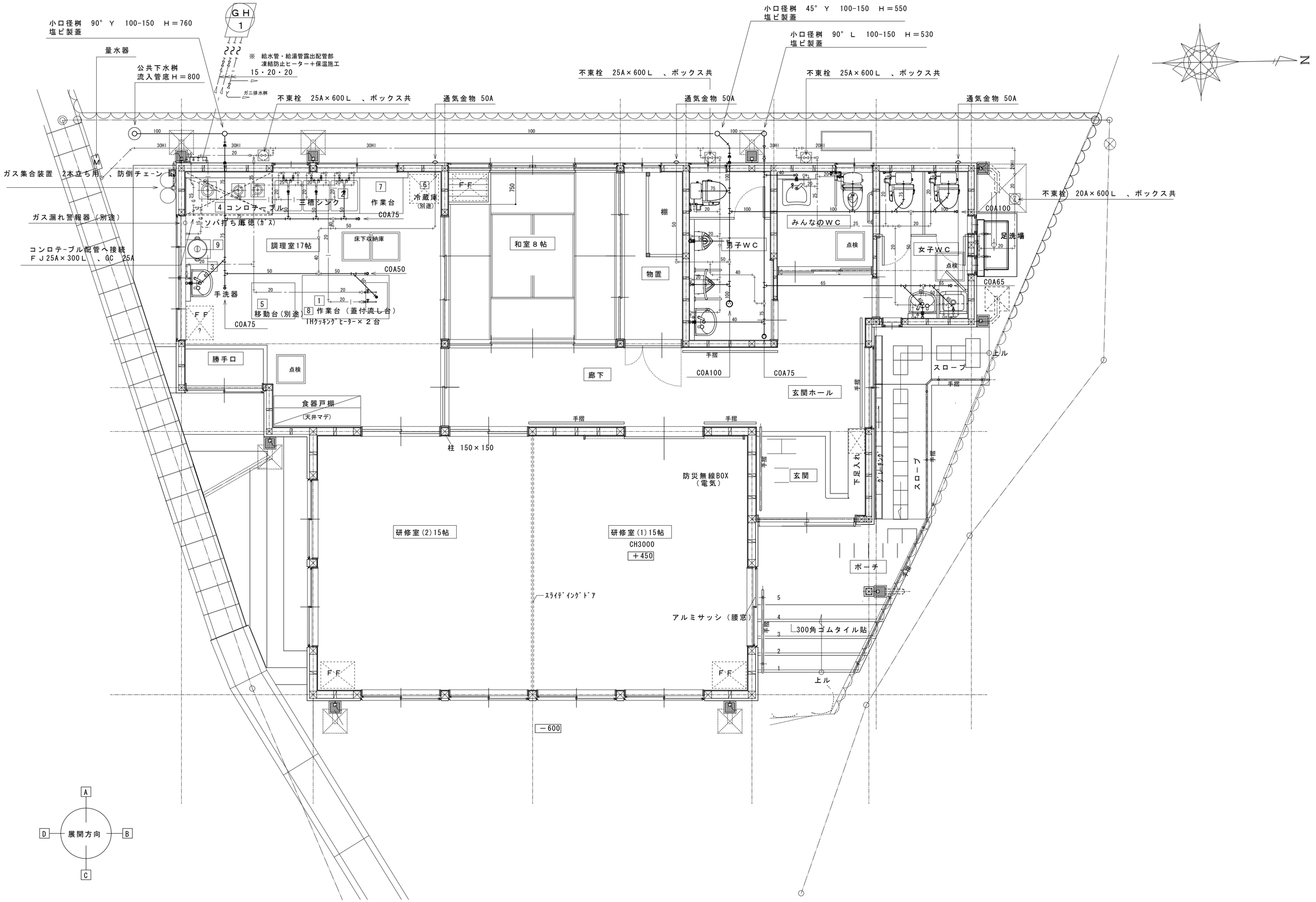
フード番号	器具名称	数量	燃料消費量 (kw/台)	合計燃料消費量 (kw)	必要換気量（Ｖ）	決定風量 (m3/h)	チェック
◇1	そば打ち用五徳（φ420）	1	23.50	23.50	30*0.93*23.50＝655.65　（Ｉ形フード）		
	五　　徳（φ330）	2	11.60	23.20	30*0.93*23.20＝647.28　（Ｉ形フード）		
	ガス炊飯器	1	10.20	10.20	40*0.93*10.20＝379.44		
					必要換気風量　ΣＶ　＝　1682.37　m3	2000.0 m3	OK

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	平面詳細図（換気・暖房）	1/50	08.9.	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録上伊Ｄ第1X093号
一級建築士登録第１６８０４５号
管理建築士伊藤　智
長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪 297-2
TEL (0265)79－0797・FAX (0265)79－0533

SHEET NO05暖平~3

M ── 5



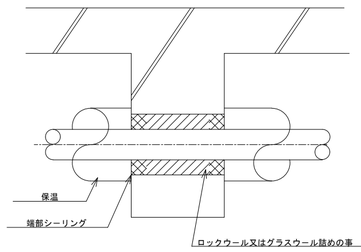
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK	DRAWING
	地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	平面詳細図（衛生）	1/50	08.9.	. . .	. . .

Archi+Urban
株式会社
エー・アンド・ユー設計事務所
一級建築士事務所登録上伊D第1X093号
一 級 建 築 士 登 録 第 １６８０４５ 号
管 理 建 築 士 伊 藤 智
長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2
TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533

SHEET　NO06衛平~2

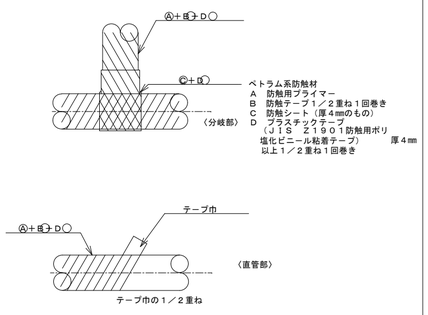
M ― 6

梁・壁貫通管の処理



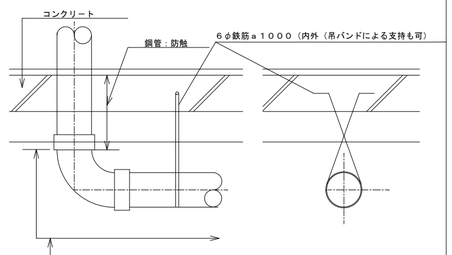
○４階以下の建築物で排水用塩化ビニール管が防火区間を貫通する場合には，７５Ａ以下は貫通部を岩綿充填し，１００Ａ以上は区間の前後１mを鋼板（厚さ０．５mm以上）巻の上，貫通部を岩綿充填のこと。
○露出となる保温巻のない管の場合は，貫通部分についてプラスチックテープ１／２重１回巻＋グラスウール充填，端部シーリングとする。
○上記により難い場合は監督員の指示による。

防触テープ巻施工要領

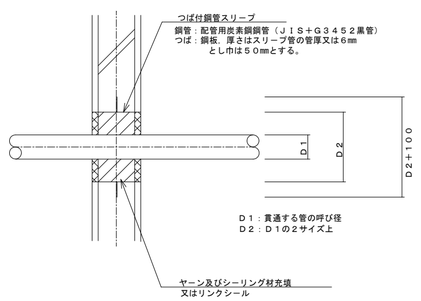


ペトラム系防触材
Ａ　防触用プライマー
Ｂ　防触テープ１／２重ね１回巻き
Ｃ　防触シート（厚４mmのもの）
Ｄ　プラスチックテープ
（ＪＩＳ　２１９０１防触用ポリ塩化ビニール粘着テープ）　厚４mm
以上１／２重ね１回巻き

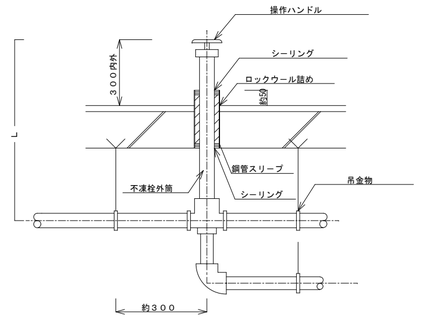
土間配管損傷防止要領



ツバ付鋼管スリーブ施工要領

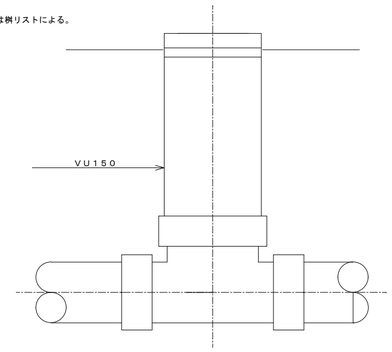


床上操作中間不凍栓の取付

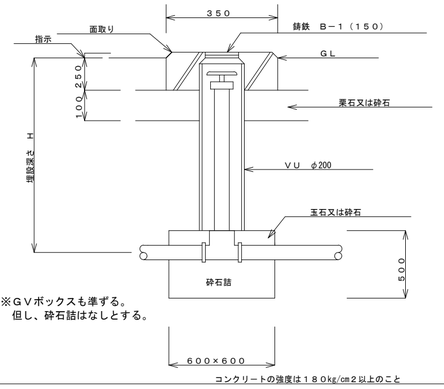


小口径桝

※蓋は桝リストによる。



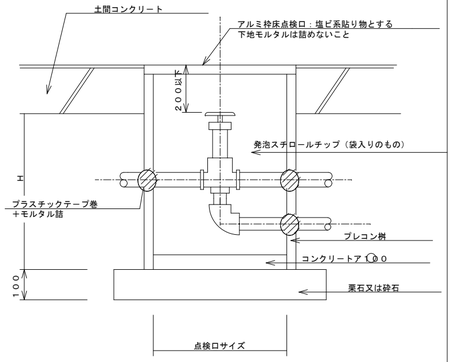
不凍栓ボックス



※ＧＶボックスも準ずる。
但し、砕石詰はなしとする。

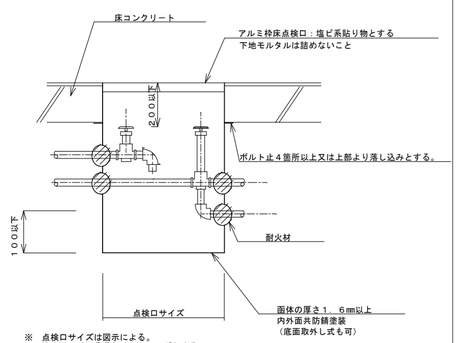
コンクリートの強度は１８０kg/cm2以上のこと

土間下設置バルブボックス



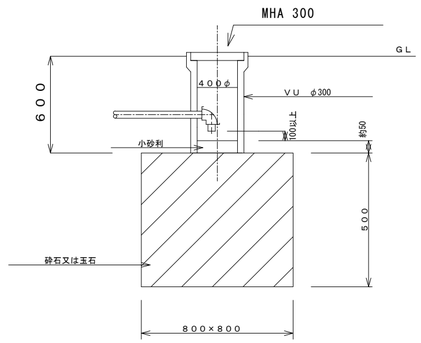
※　点検口サイズは図示による。

中間階バルブボックス

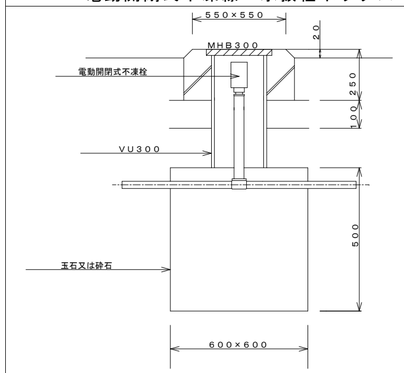


※　点検口サイズは図示による。
※　防火区以外の貫通部はシーリングとする。
※　床下がピットの場合は発泡スチロールチップ（袋入り）詰めのこと

浸透桝



電動開閉式不凍線・水抜栓ボックス



MEMORANDUM	TITLE 地域介護.福祉空間整備事業 上古田地区高齢者いきがいづくり拠点建設工事	ITEM 施工標準図	SCALE	DATE 08.9.	CHECK	DRAWING	Archi+Urban 株式会社 エー・アンド・ユー設計事務所	一級建築士事務所登録上伊Ｄ第1X093号 一級建築士登録第１６８０４５号 管理建築士伊藤　智 長野県上伊那郡箕輪町大字中曽根 297-2 TEL (0265)79－0797・ FAX (0265)79－0533	SHEET NO 07施工-2 M —— 7